滿洲日報
夕刊
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

豫備會談一先づ休會 明春三・四月ごろ再開
英政府昨日閣議で決定

【ロンドン十二日發國通】十二日の英國閣議の結果
一、日本の華府條約廢棄通告前に豫備會談を休會
一、來年三、四月頃會談再開
に決定したが、日本が之に同意すれば右は決定する筈で、日英米三國代表は十三日又は十四日全員會議を遂げるものと觀らる

再開期日は四月頃か

【ロンドン十二日發國通】豫備會談再開時期は次の問題となつてゐるが、再開期日の決定は先づ十一日日本代表部から本國政府に請訓した和協試案に對し如何なる裁斷が下されるかが先決問題で、若し日本政府が右試案を會談繼續の基礎として承認すれば豫備會談再開の打合となる譯であるが現在の所期日はあげられてゐない、然し山本代表が東京に報告に歸り且つ建艦計畫其他技術的細目の專門家を帶同して再びロンドンに乘込むだけの餘裕が必要だから、豫備會談の再開は結局四月頃となろう、而して試案は未だ本會議で審議するまでに熟してゐないから矢張豫備會談の繼續をとるものと觀られる內に軍縮分科委員會を開き今後の對策につき種々協議する處あつたなほ右閣議前における英クレーギー、米アーサートン兩參事官の會見內容として傳へられるところによればアメリカの意向として英米兩國をして新事態に對應するため日本の廢棄通告後直に豫備會議の無期停會を希望してゐる旨を陳述し、寧ろ日本側から將來海軍會商の基礎たるべき新提案を希望した、然し英國としては停會を回避したい希望のやうである

再開期日の確約必要
會談休會と我當局の意見

【東京特電十三日發】英國閣議の會談休會決定に對するわが外務海軍兩當局の意向左の如し
一、英國側がワシントン條約廢棄通告前に豫備會商を一日打切ることは敢て異存をさしはさまぬ
二、豫備交渉を明年三、四月再開することにも敢て反對しない
三、但し右再開期日に關しては豫備會商休止に當り能ふ限り確定日附を明示し、再開に關する確約を交換して置かねばならぬ

休會前に善處
わが外務當局回訓方針

【東京十三日發國通】豫備會談最近の情勢と、クリスマス休暇のため會議を一時打切るにつき如何なる形式を採るべきかの松平、山本兩代表の報告並に請訓は十二日正午外務省に到着したが、右によれば英國側は飽まで會議の圓滿進行を期待し居り、米國も最近その態度一變して會議續行の意向を表明するに至つたので、一時流布された決裂說も解消して殘る問題は休會前に如何なる形式を採るか、何時再開するかの二點にあるが、外務省では海軍側と協議し左の訓電を發する模樣である
帝國政府は休暇に入るに先だち出來るだけ豫備會談を成功に導くため、英米側にわが新提案の一層適切具體的な說明を與ふるに異議なし、但し確定的數字に關する提議をなすは英米側の右新提案原則を容認せざる限りその時期に非ずと認む

山本代表は歸朝
年內に西伯利經由て

【ロンドン十二日發國通】豫備會談休會決定の結果山本帝國代表は年內になるべく早く歸朝の途に就く希望で、現に歸國の準備にかゝつた樣子である、山本代表はシベリア經由で歸國、會談の經過を詳細本國政府に報告、再開後の會談につき對策を打合せるものと見られる

通告文傳達は廿二日頃

【東京十三日發國通】華府條約廢棄通告の件は十一日の樞府委員會で可決され、審查委員會は報告書作成のため尚一回會合した上、十九日の本會議で即日可決、直に奉答し御批准案御下げ渡しは二十日となるものと見られ、廣田外相は直に閣議に諮り遲くも二十一日迄に齋藤大使に訓電を發し、華府條約御批准書寄託國たる米國政府に通告する方針確定し、從つて齋藤大使の國務長官に對する文書傳達は二十二日となるであらう

無期停會を米國主張

【ロンドン十二日發國通】十二日午後十一時の閣議前、英首相マクドナルド、樞相ボールドウイン、海相モンセル、自治領相トーマス氏等は米代表部と日本のワシントン條約廢棄に伴ふ海軍豫備會議打切問題に關し討議した模樣で英國側はこの結果英米間に秘密交渉を必要とするだらうとの說が流布されてゐる、右英米會談後各相は閣

木劍打ふり猛運動 南將軍の日常生活

關東軍司令官並に駐滿全權大使南次郎大將は鎌倉材木座に住み二十一貫五百といふ堂々たる體軀、洒家に見る童顏を輝かして每朝七時海岸十數町の波打際を四尺の木劍打ふりつゝ猛運動、終つて偕行社に出勤する、日常生活は眞の軍人らしい質素淡白なものである(寫眞は自邸における將軍)

北鐵讓渡後の從業員引揚方法
蘇聯委員會の準備

【奉天十三日發國通】確實なる筋への情報によればソ聯當局では北鐵讓渡成立後におけるソ聯從業員引揚げに關し內々準備を進めてゐるが、最近に至りハルビン市に於て引揚委員會なるものを組織し引揚準備に積極的に乘出すことゝなつたもの、如く、右委員會の立案せる引揚案の內容は左の如きものである
▲非常計畫 交渉決裂の結果、萬一最惡の事端發生の場合はソ聯領事館の指令に依つて北鐵管理局長は從業員と否とを問はず北滿特別區に居住するソ聯人の家族引揚げのため至急列車を編成し第一次引揚げに家族を當て、次に第二次引揚げ列車は列車の運行に直接支障を來さない從業員の輸送に當て第三次引揚げ列車は殘餘のソ聯人の輸送に充當右引揚げ列車は主としてモスクワ交通人民委員部に於て作成されたる特別動員時間に基き西行するものである
▲混合計畫 若しロンドン海軍々縮豫備交渉の解決前に北鐵讓渡交渉が成立した場合、事務引繼を終るまで現地に居殘る從業員の家族引揚げを爲す計畫である
▲一般計畫 讓渡交渉が極めて自然に且つ平和裡に解決された場合、從業員は事務引繼を終り順次家族と共に引揚げしめる計畫である

協和會主事會議

【新京十二日發國通】去る十日より開始された滿洲國協和會新京地方事務局第二回主事會議は豫定より一日延長して十二日まで會議を續行、協和會の重要使命の一である民意上達の方策につき協議を重ねた結果、その具體的な第一着手として明年一月十五日を期し地方聯合協議會を開催すべく議決した

菱刈大將に深く感謝
宇垣朝鮮總督談

【京城特電十二日發】關東軍司令官の更迭に關し宇垣朝鮮總督は語る
菱刈大將の在任中は朝鮮として一方ならぬ御高配を受け在滿朝鮮人もお蔭で漸次安定の域に入りつゝあるので、在滿百萬の同胞は感謝と惜別の情にかられてゐることゝ思ふ、新軍司令官南大將は滿洲事變勃發當初において萬事を企畫指導された陸相であり、また朝鮮にも深き接觸と理解を有してをられる方であるからこの拜命は大局から見ても文字通りの適材適所で結構なことである、新聞の傳ふるところによれば年末赴任の途次朝鮮を通過されるとのことであるが、果して然らば半島民衆は定めて滿悅することゝ思ふ

機構案の下審查了る
あす第一回委員會を開く

【東京十三日發國通】在滿機構改革に關する諸勅令案について樞府は十二日村上書記官長の手許で下審查を行つたが、大體同日で下審查終了したので、一木議長は左の九名の委員に附託、十四日午後二時より第一回審查委員會を開く事となつた、將來の對滿國策遂行上の主要なる案件であるため相當深刻なる質問あるべく豫想されるも大體一、二回の審查委員會で可決され十九日の本會議に間に合はなければ次ぎの本會議以前に臨時本會議を開き可決するものとし政府は年內實施の準備を整へてゐる
委員長 平沼騏一郎男
委員 富井政章男 荒井賢太郎 河合操 石井菊次郎子 有馬良橘 原嘉道 清水澄 林權助男

新機構首腦候補顏觸

【東京十三日發國通】在滿機構改革に伴ふ事務局次長、關東局總長候補に關し陸軍では次長に青木一男、川越丈雄、松井春生の諸氏を推し、總長に次田大三郎、赤池濃、長岡隆一郎、大塚惟精の諸氏を推し、外務側では坪上貞二氏を推薦してゐる

北鐵退職組漸く安堵

【ハルビン十二日發國通】北鐵では元從業員に對する退職金約三百五十二萬圓(國幣)を本月中に支拂ふといふので退職組はこれでどうやらクリスマスと新年も迎へられると大喜びである

營口港終航

【營口十二日發國通】結氷期を前にした營口港は十二日上海へ向け出港した平順、和順の二隻を以ていよいよ終航となつたので埠頭、稅關等何れも閑古鳥鳴く靜けさとなつた

後藤內相近く辭任し 秋田氏入閣豫約
脫黨に關する一觀測

【東京特電十三日發】秋田氏の政友會脫黨及び議長辭任は新黨運動に密接な關聯ある外に近く入閣する豫約が出來たためであると傳へられる、即ち岡田內閣組織當時首相の有力なる相談相手として閣內に重きをなした後藤內相はその後頓に勢力を失ひ最近或る事情から通常議會開會前辭職の已むなきに至り床次氏が內相に廻つて其の後任に秋田氏が入閣する默契が出來たのであるといふ

新黨工作
來月休會明け迄に具體化せん
解散回避ともなる

【東京特電十三日發】衆議院議長秋田清氏の政友會脫黨は政界變動の幕開きをなした感があるが、同氏に續いて直に床次系、舊政友系から脫黨者の出る模樣はなく寧ろ表面秋田氏は獨自の立場を堅持し、床次氏らと密接な關係を持つ一方、政友會內の反幹部勢力と呼應し漸次新黨の樹立を策するものと見られる、床次系としては新黨結成に先立ち一應政友會の大勢を政府支持に轉向せしめるべく畫策する事も考へられるが、その場合は黨內に非常な紛爭を招くことゝなるべく、その結果からも新黨樹立の機運は促進される事となろう、而して新黨は高橋是清翁を黨首に推すと同時にその傘下には政友會の外に國同の一部も參加せしめ、これと民政黨との聯盟により現內閣を支持せんとするにあるから、新黨運動はまた解散回避の一面をも備へてゐる譯である、而も一方通常議會は目前に迫りつゝあり、遲くも來年一月の休會明けまでに新黨運動も具體化するものと見られるがその以前來る二十四日議會召集日當日秋田氏辭任による後任議長の選擧が行はれる筈で、議長候補の決定を繞つて政友會の內部が如何なる動きを見せるか、その動向の如何は直に新黨樹立運動の波瀾と延いては今後政黨の離合集散の前驅をなすものとして注目に値する

黨內を肅正
舊政友系自重的態度

【東京特電十三日發】政友會では今回秋田氏の脫黨をみたのは床次一派が新黨組織計畫を具體化する前提として政友會內部を攪亂する意圖から出たものであるとみてゐる、即ち床次派では秋田氏の脫黨は更に鈴木總裁に內心不滿の念を抱いてゐる舊政友系にも波及するであらうと目算してゐる向があるが、舊政友系の主張するところは政友會の現狀は決して鈴木系若くは久原系の專斷橫暴を許さない、政友會は宜しく黨紀を維持して嚴に政友會傳統の精神に則して邁進すべきであるといふにあり、鈴木總裁には慊らぬ感情をもつてゐるが、この際は床次系其の他外部よりの策動に備へると同時に黨內の肅正を庶幾する以外に政友會としての執るべき方針なしとの自重的意見を持してゐる

中央並に地方の權限確立具體案
五中全會議で討議

【南京十三日發國通】十二日の五中全大會第二次會議において地方及び中央の權限確立案を討議、大綱の原則のみを決定、詳細なる具體案はこれを中央行政會議で決定する事となつたが、大綱原則左の如し
一、法制に關しては中央において之を規定し各省は實施辦法を決定す
一、各省の要人任命權は中央に屬し地方長官が法定資格あるものについて推薦するものとす任期は三年を原則とするが成績優良なるものは中央より連任を命ずる事を得
一、地方行政及び經濟施設は豫じめ計畫を定め豫算を編成し中央の審查決定を受けて實施すべし
一、中央と地方の財政は其の性質により明確に區分し區に屬するもの即ち關稅の稅則及び收支の如きその他國稅の如きは中央の管理に歸す、地方に屬する財政は地方の管理とするが過渡期中は地方財政不足の場合は中央より酌酎補助す
一、國防軍及び地方兵警の區別標準を確定し國家の正規軍は中央に於て其の管轄指揮を統一す、但し過渡時代に於ては平時の統率關係によつてその最高主管長官が中央に提法し部屬の任免を行ふ事を得、地方兵警は中央に於てその編成兵制請練を決定しその任免權は地方長官之を行ふ
國防軍たると地方區警たるとを問はず外國武器購入の必要ある場合は中央に申出で中央が代つて購入する事を要す

岡村少將動靜

【奉天電話】熱河方面を視察中の岡村前參謀副長は十三日午後飛行機にて來奉十四日歸京の豫定である

人事

▲宮澤惟重氏(撫順炭礦庶務課長)十三日午前八時着列車にて來連ヤマトホテルへ
▲橫瀨花兄七氏(滿洲國實業部農務科長)同上
▲久野賢氏(滿洲醫大教授)同上
▲森景樹氏(鞍山地方事務所長)同上遼東ホテルへ投宿
▲小池寬氏(新京電業會社總務長)十三日午前八時四十分着列車にて來連ヤマトホテルへ
▲ラングトン氏(アメリカ人技師)同上數日滯在の上臺灣へ
▲河本大作氏(滿鐵理事)同上來連
▲石橋米一氏(電業經理部長)同上來連
▲越生虎之助大佐(關東軍司令部附)十三日午前九時發あじあにて新京へ
▲伴健雄中佐(同上)同上
▲井術敏治少佐(同上)同上
▲杉本重道氏(滿鐵秘書役)同上奉天へ
▲小池文雄氏(鐵路總局旅客課長)同上歸任
▲伊藤武雄氏(經調新京在勤委員兼幹事)同上
▲飛田直澄少佐(安東憲兵分隊長)同上
▲徐會沆氏(大連交通銀行副經理)同上北行
▲岸武光少佐(新京憲兵分隊長)十三日正午發はとにて歸任
▲品川清直氏(大連憲兵分隊司法主任)同上營口憲兵分隊附として赴任
▲三輪環氏(滿鐵監查役)同上開原へ
▲白石潔氏(鞍山滿鐵醫院醫師)同上歸任
▲日本國民高等學校一行五十一名十三日午前七時五十八分發列車にて旅順へ
▲河地團三郎氏(安田生命大連支店長)十三日入港あめりか丸で歸連
▲豐田良藏氏(滿電保線課長)同上
▲渡邊國重氏(滿洲精穀會社重役)同上
▲伊藤長三郎氏(安東新聞大連支局長)同上
▲細見芳助氏(陸軍運輸部大連出張所勤務)同上來連
▲柏原正夫氏(西川商事重役)同上
▲板倉純氏(一等軍醫)同上
▲羽山良雄氏(同)同上
▲龜井靜武氏(工大助手)同上
▲井上輝夫氏(滿洲製麻專務)十三日出帆たこま丸で內地へ
▲佐藤雅雄氏(砲兵少佐)同上

蛇角

◇
頭は猿、胴は虎、尾は蛇の政友會、愈々怪物の本性を發揮して、自體同士の嚙み合ひを始める。
◇
新黨樹立派の狙ひ擊つ矢は、果して澀三位ほどの威力があるかどうか。興味は加はる。
◇
粉碎された昭和維新の前奏曲、政民聯携も形ばかりの行進曲は奏するさうである。
◇
既成政黨の末路を弔ふ悲しい行進曲である。
◇
英米が船問題で衝突、惜いことには偏彭でなくて、大連港外の出來ごとである。
だが、何しろ時節柄チョイと皮肉ではある。

北滿で射止めた一丈二尺の猛虎
"思出の討匪行地に再び疾驅"と猛獸狩に長谷部將軍も參加

本社主催の日滿聯合大猛獸狩は今や日滿獵界は固より一般の間に於ても最も興味ある壯擧として各方面に話題を投げ、又北滿銃獵の經驗者よりは續々本社宛經驗談が寄せられつゝあるが

嘗て 三間房、ハルピン攻擊に鬼將軍の名を轟かせ、目下市内聖德街に悠々自適の日を送る名將長谷部少將邸に北滿で銃獵された猛獸の皮が秘藏されてゐるとの知らせに接したので、直に將軍邸を訪れると、應接間に見事な大虎の皮が一枚と豹の皮が二枚ソファーに敷かれてゐる、何れも北滿で射ち止められたものであるが、うち虎と豹一頭とは今回本社が猛獸狩を行ふ吉林省の產とは長谷部少將の談

虎は 昨年冬吉林省牡丹嶺に於て銃獵されたもので、本社の猛獸狩について長谷部少將は次の如く語つた

貴社今回の催しは時局柄最も有意義なものと考へられ、自分も是非參加したいと思つてゐる、獵場に豫定されてゐる京圖線拉濱線方面はかつて自分が匪賊討伐に出動した地區であり、自分としては思ひ出深い土地である、かつての匪賊討伐の地に今は猛獸狩が行はれるかと思ふと感慨無量である、躍進する滿洲國の姿、治安維持された滿洲國の姿が目の前に浮び上つて、この上の喜びはない、是非猛獸狩に參加して思ひ出の土地で思ふ存分の腕をふるつて見たい、自分が持つてゐる虎は

昨年 冬手に入れたもので、こんな大きな虎はさうざらには居ないが、小さいものは相當ゐるから豫想以上の成功を收めるだらう、寫眞＝長谷部少將(向つて左)と大虎の皮

虎の皮は擴げると疊二疊敷もあり頭から尾の先まで一丈二尺餘、豹の皮は何れも六尺餘りで

回春の秘藥と鹿
猛獸狩のコツは生死一如の心境
豪快・猛獸狩を語る【下】
野崎　薫

鹿 滿洲の鹿類には、滿洲赤鹿(馬鹿)滿洲鹿(梅花鹿)ノロシカ(麞子)シベリヤエルクシカ(堪達罕)西比利亞麝香鹿(香麞)の五種がある

◇…そのうち京圖線拉濱線の獵場に棲息してゐないものはシベリヤエルクシカのみで、他の四種は棲息してゐる。併し滿洲赤鹿や滿洲鹿は、その袋角が古來支那で騷がれた不老回春の妙藥、近頃流行のホルモン劑の處方に使はれるので、その交換價額が黃金に匹敵するとされ、此の獲物は昔から獵師に狙はれたので、今では非常に稀にしか見られない。尤も滿洲鹿は家畜のやうに飼はれて種の保存が行はれて居り、滿洲赤鹿は毎年小興安嶺、大興安嶺には相當數の獲獲はある

◇…ノロシカは極めて普通に見られるもので、京圖線大平嶺あたりでは、列車の窓から三頭位の群が遊んでゐるのが眺められる。まづ確實な獲物の一つに數へてよからう。狩獵に際し注意を要するのは、驚いて飛び出すと步幅が十米近くに延びるので、仲々仕止め惡いので、まだ先方で氣が付かずにゐる所か、聞き耳を立てた位の所を一發で斃すのが樂である。この鹿は晝は隱れ夜出る習性をもつてゐるが、曇天には日中でも出てゐる。

◇…京圖線某地の山に入つた時警備兵が僅か半時間の内に一人で二頭仕止めて來た。三八式單銃で三百米位で發射したと言つてゐた肉は煮ては臭味があつて駄目だがオロチヨンのやうに鹽をつけて燒いて食べるか、成吉斯汗鍋、エキゾチックなところでコーカサス風のサソリーク(これは酢と鹽を混ぜたものに一晚漬けて金串にさして燒く)など舌の豪快味を滿喫するに充分であらう。

◇…麝香鹿は人の近づかれないやうな高い岩角の聳え立つた所にゐるもので、夜になると下界の森林中の草の生えた所や、水を飲む場所に降りて來る。その通路が一定してゐるので、獵師は罠で捕るのであるが、成牡の腹部には性の關係のある麝香囊を有し、これが又例の回春の秘藥の處方に使はれるので貴重視せられてゐる。

満洲猪 滿洲の野猪は大型で、立派な牙を持つてゐるので他地方產の猪から區別せられてゐる。年によつて猪の多い年と少い年がある。牙の長さは顎骨から拔きとれないで骨折してゐるにも拘らず、長さ十吋、直徑一吋八分の五といふレコードがある。

◇…仁田の四郎以來猪狩は勇壯豪快なものに數へられてゐるが、先日本紙で紹介された逸見先生の猪獵の心得は狩獵者にとつて誠に適切な好指針で、他に駄足を加ふ可き何者もない。

×　×　×

◇…要するに猛獸狩のコツはあの氣魄、斃すか斃されるか、生か死か、その一瞬の男の精魂を打ち込んで狙ひを定むる時、身心水の如く鎭まり、的を外づすやうなことは絕對にない。命賭ての勝負の一瞬である。この一瞬の心構へは日本人は誰でも持つてゐる筈だ。

◇…清朝の圍場行圍の故事にも比す可き聖代の壯擧猛獸狩に參加する銃士諸氏の獵運と健鬪を祈りて筆を擱く。(了)

狼と豺 滿洲產犬科のものでは、狼と云はれるオホカミ、豺狗と云はれるアカオホカミが猛獸と云つてよからう。兩種とも吉林森林地帶には棲息してゐる。習性其他については傳説にも説かれて

大連の港も街も…霧の"煙幕"おほふ
雨にはならぬと若草山保證
入港の船舶立往生

冬を忘れた昨日けふの晴やかさ、これが祟つて十三日朝ドンヨリと雨雲が大連一帶の空をおほつた、今にも降り出しさうな空――だが深くたれこめた濃霧はジツとして動かない、霧と雨とがガッチリ天高くさいくんでゐるので雨は容易に飛び出せないのだ、それだけに大連埠頭を中心とした煙霧は次第に視野をせばめ、七時ごろから八時ごろまでが最もひどく、全くの五里霧中――このため大連港の出入船舶は一時立往生、各汽船とも港外でひつきりなしに不氣味な汽笛を鳴らし續け、定期船あめりか丸は深いガスに惱まされつゝヤッと九時過ぎ入港、岸壁に待ちわびてゐる出迎へ人をホッとさせた、

この雨模樣は高氣壓が黃海方面に動いて南風がサッと滿洲にはいつて來たゝめ空中の煙霧が冷えきりたちのぼる水蒸氣とくッついて霧のかたまりをもたらしたものである、從つて低氣壓がないからまづ雨になる心配はないと若草山は保證してゐる

英米責任爭ひ
大連港における汽船衝突事件
米國領事館乘出す

大連港沖合で英國船と米國船とが衝突しその責任の所在をめぐり領事館までが乘り出し俄然國際問題化さんとする事件がある

これは去る十一月十八日午前三時頃大連埠頭檢疫錨地に碇泊中の米國汽船タコマ號(七千一噸船長ウエイラー氏)と英國汽船ヘルムスペイ號(四七六四噸船長リチヤード氏)とが折から

襲來の 强風に押し流されてアッと言ふ間に激突、兩船とも大毀損を受けたが端なくもこの衝突から責任をそれ〴〵相手方に轉嫁し合ひ兩船の大喧嘩となつたものである

この兩船は十八日朝檢疫を受けるためさきにタコマ號が十六日夜半同前に入港、その翌十七日夜十時半ごろヘルムスペイ號がタコマ號の北側に投錨碇泊したものであつた

强風に 流されて自分の英船ヘルムスペイ號はタコマ號に衝突したものであつて責任は米船にあると主張しこれに對してタコマ號はそんな馬鹿なことはないヘルムスペイ號が流されてこちらに衝突したものであると飽まで自船に責任なしとの意見を固持してゐる、かくして双方の意見は益々對立しその間感情問題までがもつれて遂に兩者の關係は極度に險惡化し双方とも各々在連の自國領事館を動かすに至つたので遂に米國領事館は本問題抗爭のため乘り出し十二日大連海務局に對し公文書をもつて當時の狀況、原因等につき

調査方 を依賴して來たがこれによつて愈々双方とも國際裁判にまで持ち出し徹底的に爭ふ意氣込みである

【江原港務課長談】 當時の事情を調べて見ると米船は十六日夜半に入港し英船は翌晩の十時三十分入港したものであるが後に入港の英國船は米國船の北側に投錨してゐる關係上その時風は東から吹いてゐたが急に南側に變つて强く吹き出して來、それまではなんともなかつた天氣が急に惡化し實際のところ風は北から吹いてゐたものである從つて明かに英船の錨が引かけて押し流されたとが判る

英靈卅八體
十五日大連着

北滿各地の討匪行において名譽の戰死を遂げた故陸軍步兵中尉田中良氏以下勇士の遺骨三十八體は來る十五日午前七時二十分大連驛に到着同午前十時出帆のあめりか丸にて內地へ歸還することゝなつた

上水道の敷設に無斷で家屋を破壞
關東長官に賠償請求

"關東廳の上水道敷設に當り〃民家を破壞し廢家同然にして無謀にも復舊工事を顧みない〃といふので國家の代表新任關東長官南次郎大將が民事訴訟の被告となつて大連地方法院民事部に訴へられた―大連市山縣通一六〇岩井仁吉氏は石山綠護士を代理に南關東長官を相手取り二千五百圓の損害賠償請求訴訟を十三日午前地方法院に提出したが理由は

原告岩井氏は周水會同家屯二三三に六百二十九坪の支那人住宅として稀に見る宏壯な貸家を所有してゐるが、去る九月關東廳では上水道擴張配水管敷設に當り無謀にも原告並に借家人に無斷で正門から家屋の中央十二坪及び門塀九間を破壞して配水管の敷設をなした、而して工事終了後、破壞個所の復舊工事をなさず放置しこれが爲め廢家同然となり、家主たる原告は二千五百圓の損害を蒙つたので國家の代表者たる南大將を相手取つて請求するといふにある

滿洲の北端を
處女列車は駛る
慶祝に沸く北安鎭

【北安鎭にて豐村特派員十二日發】ハルピン、チチハルを底邊とする二等邊三角形の頂點北安鎭から遠く〇〇〇〇江岸〇〇〇をつなぐ二百八十五キロ、滿洲國最北の鐵道〇〇〇線は約二年の歲月と巨萬の經費を投じて文化の勝鬨をあげ、愈々來る十五日黑河に於いて盛大なる〇〇〇〇を擧行するの運びとなつたが、これに先だち十三日午前八分二十分參列者をのせた處女列車が北安鎭より輝かしき壯途に上る事となり、十二日午後一時三十時八田滿鐵副總裁が飛行機で到着したのを始め、午後二時チチハルより今總大使代理內田チチハル領事、龍江省長代理盧實業廳長等續いて同八時にはハルビンより知名士が續々と來着、新線の起點北安鎭は歲末の慌しさの中に開通祝賀の歡喜のるつぼと化してゐる

歡呼に送られ
一路處女車北行

【北安鎭豐村特派員十三日發電】龍江省の中原からソ滿國境へ貫通征服の悅びに溢るゝ北黑線の處女列車は十三日午前八時二十分北安驛頭湧き立つ歡呼に送られて滑るが如くプラットフォームを離れて北行した、十三日夜は孫吳驛に一泊し十四日午後一時半黑河に到着の豫定である

空の快速化
旅客機の搭載力をも增大
滿洲航空の計畫

滿洲航空會社では現在使用してゐるフォッカー旅客機がスピード旅客搭載能力その他において旣に過去のものとなりつゝあるに鑑み今後購入する旅客機はドグラス級の時速二百五十キロ以上を有し且つ搭載力の增大したものを以て徐々にフォッカー機に代へ此の新鋭機を以て整備、スピードアップせんとする計畫を立てて居る

繁華街あかずの店
ビューローとの和解成立して
熊井洋行明け渡し

昭和六年以來ツーリストビューロー大連支部と大連目拔の場所である浪速町、伊勢町角の鞄店熊井洋行との間に紛爭をつゞけてゐた契約不履行による民事訴訟事件はその後幾度か和解の曙光を見ながら解決を見ず、滿三ケ年を經過した

今日も 尙あかずの家として繁華街に暗影を投げてゐたがその後漸く步み寄りの狀態となり去る七日大連地方法院において兩者の和解成立、結局熊井洋行側で家屋明渡しの諸準備を完了し完全に引越を終つた後ビューロー側から熊井洋行に三萬五千圓を手渡すこととして訴訟を取下げることゝなつた

而してビューロー側ではいよいよ本問題の解決と共に當初の計畫通り同洋行跡に引越すべく直ちに店內の模樣替その他の設計に着手すると共に十三日ビューロー齋藤主事は監督機關である滿鐵を訪問移轉についての諒解を求めるところあつた

目拔の 場所であるため何分同所は大連でも最も繁華な場所の點からビューローの希望が實現するかどうかは疑問であるが、何れにしても同洋行跡に面目を一新した新らしい店が明年二月末ごろまでに開業する事は明らかである

金額は申し上げ兼ねるが大體解決しました、然しこれも決して根本的に解決したといふわけでは無く熊井側でこちらからの申出條項を完全に履行した場合に一定の額を支拂つてやるといふので、まだ安心は出來ません、跡には是非ともビューローの事務所を移轉させたいと思つてゐます

滿洲からSOS
誘拐された大阪の女給

【大阪特電十三日發】「私は二人の女に欺されて新京へ賣られて行きます救けて下さい」との救ひを求める手紙が堺市熊野町金物商金田卯三郎方に數日前舞込んだので直に堺署を通じて手配中新京日本橋通六五坂井寄政方に誘拐されて行くものであるとが判明した、SOSの主は心齋橋某カフエ女給加藤貞子(二三)と云ひ朋輩女給東浦君枝(二〇)高槻芳子(二〇)等に欺かれて五日大連着の扶桑丸で旣に渡滿した後であるので十三日關係筋に向け手配電報を發した

旅順戰跡見學
練習艦隊乘組員

旅順港外へ一泊した帝國練習艦隊乘組候補生一同は十三日午前八時艦發上陸の上、東鷄冠山方面及び水師營會見所を見學晝食の上、午後は二〇三高地を見學、佐伯戰跡

八雲で午餐會 中村練習艦隊司令官は十三日正午菱刈參議官、濱田旅順要港部司令官、日下大場兩局長、安永民政署長、米岡市長等約二十餘名を旗艦八雲に招じ午餐會を催した、尙艦隊は同日午後十時出港青島に向ふ

◆菱刈大將艦隊訪問　菱刈大將は十二日午後二時旅順入港中の練習艦隊八雲、淺間を訪問、同三十分退艦した

保存會主事の現地講話を聽取、それより市中見物の後、午後五時歸艦、一方下士官兵は前日に引つゞき午前上陸し午前九時から午後五時まで戰跡市內の見學を行つた

四倍の敵を擊退
東端中尉ら傷つく

【吉林特電十二日發】十一日午前十一時頃圖寧線〇〇守備隊第〇隊〇〇隊長東端中尉以下は大北滿西南方六十キロの地點に於いて約四倍の數を有する共產匪と遭遇し約二時間に亘る激戰の結果敵に多大の損害を與へてこれを西方に擊退したが、この戰鬪において我が東端中尉は左足貫通銃創、中村光上等兵は左上膊部貫通銃創を受け他に數名の重傷者ある見込みなるも未だ詳細判明せず

交代派遣兵
安東通過北行

【安東十三日發國通】第〇〇〇〇交代の派遣兵は十二日午後三時三十分より九時四十分迄の間四回に亘り臨時列車で安東通過北行した十三日も午前午後に亘り六回臨時列車によつて同樣北行の筈

判官夫人殺害さる
白晝大連楓町の自宅で

大連市楓町二十九番地大連地方法院民事部判官田中欣市氏夫人きよ子(三〇)が自宅において殺害されて居ることを十三日午後二時頃發見、急報により大連檢察局並に大連署より係官急行した、犯人なほ不明

午睡の間に臺灣へ

山東省生れ當時市內寺兒溝邱家屯姚黃明(二〇)と奉天省生れ當時沙河口王陽屯孫擧堅(二〇)といふ兩名の苦力は今月中旬頃三菱商事扱ひの汽船美崎丸の荷役に從事中船艙の暖かさに氣持よく眠つてしまひ船が大連を出帆してしまつてから漸く目をさまし驚いて甲板に飛出したがどうすることも出來ず臺灣高雄まで連れて行かれてしまつた、その後高雄水上署で保護され漸く便を得て十三日入港の山東丸で送還され大連水上署に引渡された、南國の空氣を腹一杯吸つた兩人、いとも朗かに今度は午睡を水上署の留置場で……

山口晴康氏結婚 本社寫眞部山口晴康氏は中村長吉氏及び細野本社主幹夫妻の媒妁で櫻井隆藏氏令妹志壽嬢と婚約成り十九日大連神社で華燭の典を擧げ同日午後六時遼東ホテルで披露宴を張る

天氣豫報 (十四日) 北西の風　曇後晴

各地溫度(十三日午前十一時)

大連　六　奉天　零下二
旅順　七　新京　零下五
營口　零度　新義州　零下三
哈爾濱　零下三　承德　零下二

日滿人アナウンサー募集

アナウンサー日本人三名滿洲人一名左記の條件にて募集す希望者は履歷書に寫眞を添え本社放送課宛送附せられたし

記

一、滿二十一歲以上滿三十二歲以下の身體强健なる男子にして專門學校以上卒業のもの(但し滿人は中等學校以上卒業)
一、身元確實にして滿洲內に保證人あるもの
一、試驗は十二月二十四日午前九時本社に於て行ふ
大連市大山通八十番地
滿洲電信電話株式會社

親鸞聖人 (74)

吉川英治作
山村耕花畫

登岳篇

くろがみ(一)

銀杏が、黄ばんで來る――

秋さなるさ、うるさいほどな鵙の聲であつた。

コウン、コウン、コン――

青蓮院の山門には、足場がかゝつてゐた。夏の暴風で、破損した欄間彫へ、二人の塗師さ、三人の彫刻師さが來て、修繕してゐた。

「おい、祥雲」

ひさりが、鑿を休めていふ。

「なんだ」

「可愛らしい子ぢやないか」

「ム、あの新發智か」

「ごこかで、見たやうな氣がするが……」

「おれも、さう思つてゐる」

塗師が、

「もし、もし」

光齋さいふ彫刻師がよびさめた廊架のうへで、範宴少納言はにこと笑つた。

「なあに、たちさん」

「あなたは、お幾歳」

「九歳」

「へヱ、それでは、お小さいわけだ。いつから、この青蓮院へおいでになりました」

「春頃から」

「ぢやあ、中年にしかなりませんね」

「え、え」

「おつ母さんの乳がのみたいでせう」

「うゝん……」

範宴は、首を振つた。

「はい」

「お父樣は、どなた」

「六條の朝臣範綱」

「え、六條さま。――道理で」

光齋は、仲間の祥雲さ、何かさゝやき合つてゐたが、やがて、

「範宴さん」

「はい」

「ぢや、あなたは、日野の里で、お生れなさつたでせう。私たちは日野の御實家の方へ、中月程、仕事に參つたことがありましたつけ――大きくおなりになつた」

「では、日野の館の佛間は、おまへたちがこしらへたの」

「あの中の御佛像を、やはり、修繕しにゆきました」

「たちさん達は、佛像を彫るのが御仕事なの」

「さうです」

光齋は、しげしげさ、欄にもたれてゐる範宴をながめて、

「その顏を、その儘彫るさ、ほんさに、いゝ作が出來るがなあ」

さ、呟いた。

「ぢやあ、彫つてもいゝよ」

範宴は、すぐにでも出來るやうに、さう云つて笑つた。

「飯にしようぜ」

足場を下りて行つた。

「もう、午か」

木屑を拂ひながら、彫刻師たちも、下へ辷つた。

秋蟬が、啼いてゐる。

石井戸のそばに、坐りこんで、工匠たちは辨當をひらき始めた。するさ、院の廊架を、噂してゐた小さな新發智が、ちよこちよこさ通つて行つた。

「お邸は、どこですか」

「六條」

「では、源氏町の御近所で」

「え」

「御兩親が、戰に出て、討死でもしたのですか」

「いゝえ」

「どうして、お坊さんなぞに、なつたんですか」

「知らない……」

「御存知ない?」

●えいぐわとえんげい●

第一日を迎へた『建設の人々』

十三日より一週間映樂館で　讀者優待・推薦封切

問題の映畫、第一映畫社第一回作品「建設の人々」は全市ファン待望の裡に、遂に十三日その公開第一日を迎へた、この映畫が全國的に問題の映畫さなつた理由は、云ふまでもなく第一に日活を脫退して第一映畫社を組織し、日本映畫界に未曾有の大騷動を卷き起した永田雅一氏を盟主さする第一級監督、第一級俳優が腕によりをかけて作つた第一回作品であるさいふここ、第二に日活時代劇部を背負つて立つてゐた巨匠伊藤大輔の初めての現代劇で然も全發聲にされてゐるここ、第三に未だかつて顏を合せたこさのない鈴木傳明、中野英治、夏川大二郎、月田一郎、山田五十鈴の五大スターが顏を並べて熱演してゐるここ、この三つの理由から「建設の人々」は問題の映畫さして內地封切に於ても松竹系さ日活系が封切の奪ひ合ひを演じた程のものである、大連に於ては日本映畫配給會社さ提攜した映樂館が明春封切の豫定をたてゝゐたのであるが、問題の映畫さして全市ファンが待望してゐるこさは明かであり、特に本社が後援することによつて豫定をくり上げ推薦封切さして、こゝに公開第一日を迎へることになつたものである並映の時代劇「阿彌陀時雨」外國映畫「青空天國」の二本も何れも堂々たる特作品で、料金は一般階上九十錢、階下七十錢であるが、愛讀者は階上七十錢、階下五十錢に割引優待することになつてゐるから刷込みの優待券を利用されたい

新京記念館　年末開館

最初は無料開放

改築中の新京記念館は改築工事殆ご完了した、いよいよ來る二十四日頃開館の豫定であるが、記念館の性質上、一ケ月中に約二十日間を映畫の上映に當て、殘り十日間は他の興行或ひは集會に當てることになつてゐる、開館披露は後援關係者の希望により、約三日間は無料開放で映畫を上映、一般新京市民にサービスを行ひ、のち本年一ぱいは十錢開放で、明年正月より本格的に興行を行ふ豫定である、なほ現在は發聲裝置の設備なきも明年一月二十日頃までには發聲裝置も完備する豫定であるさ

金語樓主演の「俺は水兵」

撮影全部終る

太秦發聲の初春映畫柳家金語樓主演「俺は水兵」はこのほご撮影完了、整理中である

寬壽郎プロと映音提携

いよいよトーキーへ乘出す寬壽郎プロでは映音システムを使用すべく新興キネマ金田撮影次長が映音商會さの交渉の任に當り向ふ三ケ年間のシステム使用契約を結んだ

日活に新子役

「乃木將軍」に出演

來春若口演の日活浪曲トーキー「乃木將軍さ金坊」では主役さもいふべき金太郎少年を探し廻つてゐたが故伊井蓉峰の乃木大將に蜆賣りの少年を演じて好評を博した經驗を持つ子役飛田喜美雄(二三)を見つけ漸く金太郎難を解消、池田富保監督で撮影開始した

新人水谷能子

蒲田に入社

[illegible]スター入社で賑つてゐる松竹蒲田にまた新女優、その名は水谷能子(二〇)本名水谷光智子で橫濱[illegible]の一人娘本年三月神奈川縣立第[illegible]高女を出た近代娘の麗人である

問題の映畫推薦封切

滿洲日報社後援

『建設の人々』

同時上映の二大特作映畫

一、阪妻プロ秋季特作　森静子特別出演　阿彌陀時雨

二、コロムビア映畫大作　帝國劇場獨占封切　青空天國

映樂館にて晝夜三回・目下上映中

會費　一般(階上九十錢　階下七十錢)　讀者(階上七十錢　階下五十錢)

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
發行所 株式會社 滿洲日報社 大連市東公園町三十一番地

菱刈、岡村兩將軍 凱旋特別列車で入京
滿洲駐屯軍の軍狀を伏奏 一月中旬華々しく

【東京特電十三日發】前關東軍司令官菱刈大將及び前關東軍參謀副長岡村少將の歸京に際しては其の不朽の功績に對し報いるため滿洲事變最後の凱旋將軍として迎ふべく關係方面に於いて愼重協議の結果、畏き邊りの御都合伺の上、兩將軍は凱旋特別列車を以て入京し特に軍司令官及び參謀副長の資格を以て參內し滿洲駐屯軍の軍狀を伏奏することに內定した、而して此の晴れの凱旋入京は一月中旬となる模樣である

後藤內相を退けて 內閣の第二次補强策
和戰兩樣・一石二鳥の陣

【東京特電十三日發】秋田清氏の入閣說は相當根據ある方面から傳へられてゐるが、政府との諒解がどの程度に確實性があるかは未だ明かでない、從つてその**實現**と否とは床次遞相の盡力がどの程度に奏功するかにかゝつてゐるが、前提となるべき閣僚の異動即ち後藤內相の辭職說が果して實現するや否やが先決問題である、內相最近の環境は組閣當時副總理をもつて任じた如き生彩なく介添後の河田前書記官長が退いて以來孤影悄然たる觀あり、殊に床次、町田兩長老に加ふるに高橋翁の出現により內相の地位が却て重荷となつた有樣で拓相親任當時自ら拓相に廻り內相の**椅子**を親分山本達雄男に讓らんと考へたほどで、また部內では頗る不評なる上に前農相たりし經緯から山崎農相との關係も面白くないやうである、殊に內相に對する客觀的情勢は解散を氣構へてゐる今日總選擧に臨んでその方針と手腕とが政府の要望に副ふや否や疑問であり、地方長官等に對する關係も決して安全なりとはいひ難く又解散なしに濟む場合も來議會豫算が災害豫算で問題を蒸返すに當り、今度は災害に對する認識問題が高調される**模樣**で豫算總會の攻擊は鋒先を轉じて內相に集中さるべく豫想され恰も辭職前の藤井藏相と彷彿たる立場にある、依つて岡田首相及び閣僚首腦部の間には早くも通常議會對策のため政府の陣容を整ふるに當りこれ等の點を考慮し特に解散を決行する場合政府は當然政治的情勢を變化させ多數の與黨を要望するに當り、官僚出身の後藤內相を以て看板通り中正公平なる**選擧**を行ふことを民政黨や床次派が好まざることは明かでこの點は新黨樹立計畫もある折柄政黨出身の閣僚間に重要案件となつてゐるので、寧ろ內相として經驗ある床次氏を迎へて名實ともに總選擧對策を講ずるに如くはないとする閣內の政黨的勢力の增大を見逃すことが出來ない情勢にあるし、また解散なくとも內相更迭により議會の攻擊を緩和し得るとの一石二鳥の策が含まれてゐる、更に後藤內相辭職の有力なる事情として傳へられる**消息**として牧野內府との關係が圓滿ならず到底現職に止まる能はざる模樣で、政府もまた內相更迭により元老重臣方面との關係の圓滿を圖るであらうといはれてゐる、即ち新官僚の擡頭に對する重臣方面の意向と床次氏と牧野伯との關係等より推測して岡田首相が後藤內相を重用したことが誤りであるといふのであつて、この機會にこれら內外の諸關係を一掃する意味で內相更迭を斷行すべしといふのである、かくして床次氏が內相に廻ると、組閣の際一度入閣を慫慂して遂にそのことなく**殊に**種々の流說傳はり將來の政治的生命を奪ふものであるとまでいはれ、床次氏が入閣を躊躇したほどの行き掛りがある秋田清氏を起して遞相に据ゑ、その後の床次、秋田兩氏の關係を清算すれば望月、山本(条)兩氏も以前の關係から秋田氏を支持することは無論であるから一方政友會に大衝擊を與へ、政府に有利なやう形勢を一擧に轉回し得るであらうといはれてゐる、また通常議會までには間があるから、如何なる變化をみるか判らぬが政府が內外に亘つて補强工事を加へ彈力を充實して通常議會に臨まんとする際、秋田氏の突發的行動に伴ひ如上の消息が傳へられてゐる

南新司令官と岡田首相 —十二日の重要會談—

豫定通り昨朝 鈴木總裁西下
歸京後黨の統制策樹立

【東京十三日發國通】鈴木總裁は豫定通り九州大會臨席の爲め十三日朝東京驛發西下したが鈴木總裁が斯くの如く秋田清氏の脫黨に依つて展開された黨內の紛擾を外に東京をあける事となつたのは秋田氏の脫黨に依つて鈴木總裁の出發を見合すが如き事あれば黨の威信に關するは勿論、脫黨派は益々策動の機會を與へる事となるのでこの際一時東京をあけてその間に幹部をして黨內の空氣を見究めしめそれに依つて歸京後將來の黨の統制策を樹てんとする下心からである、一體今回の如く黨內が動搖するに至つたのは鈴木總裁がその直系諸氏の意見に聽從して所謂家附の娘である舊政友系長老望月、山本(条)山本(悌)岡崎、前田の諸氏に重大問題に關する意見を聽かずに事を運んで來たのが大きな原因で鈴木總裁が今後黨の統制の爲めこの舊政友系長老の意見を容れて黨內の革正を爲すか否かゞ政友會の分裂を大ならしめるか否かその分裂の時機を早からしめるか否かを決する重大問題で鈴木總裁が歸京後如何なる處置を講ずるか注目されてゐる

議會劇の裏面 (中)
爆彈的動議は 反總裁派の策謀
通常議會の前哨戰

◇政黨出身大臣が岡田首相を取卷いて機宜の所置を敎へてゐることは、アノ場合政府の動向に遺憾なく反映してゐたが、一方政友會の陣營を見ると、皆が氣がつかぬ間に山本(条)氏が岡田(忠)氏に代つてゐるといふ重要な一事が世間から見遁されてゐる。前夜爆彈を投げつける前、議長室で極秘裡に作戰を練つたのは久原、岡田(忠)島田、東、加藤(久米)若宮等の諸氏で、久原氏は院內總務筆頭、岡田氏は本部總務で黨務を執り特に災害問題に對しては內務畑出身者だけに最も熱心で、本會議の時頗る手應へのある質問演說をやつて器量を上げてゐる。又島田氏は豫算委員長、東、加藤兩總務は豫算總會の總帥、若宮氏は幹事長だから、登場人物としては幹部中の少數者だとはいひながら顔揃ひである。然るに爆彈投下後の六日からは、何時の間にやら最も締まり役である筈の岡田氏が姿を潛め、代つて山本(条)氏が不健全艦に鞭打つて陣頭に現れて來た。山本氏は同縣の誼みから岡田首相に好意を有し、首相が政友會關係に就て最も頼りにしてゐる人である。

これに反して、岡田氏は多少久原系の臭ひもするが、今は總裁派で現內閣には强い反對を持つてゐる。又島田氏は岡田氏と反對に總裁派といふよりは寧ろ久原系の人であるが、久原、山本兩氏と共に政民聯携委員である所から、この三人の取合せは頗る可いとしても岡田氏を除いたために、反政府の總裁派を缺ぎ特に山本氏は中立系で、どちらかといへば望月長老等と共に舊政友系に屬し反總裁派といへる。更に東氏は山本(悌)系として總裁派、加藤氏は水野系だが强い政府反對派、若宮氏は總裁直系となつてゐるから、この三人は反政府派として結束してゐるが、段々問題が紛糾して最後に鈴木總裁一任の裁斷を下す時になると、久原、山本兩長老の舞臺となつて反政府派—總裁派—は完全に退却してゐる。知るべし、先づ山本長老の現はれたことゝ、次いで久原、山本兩長老に島田氏を加へた謀議が結局アいふことになるべき運命を疾くに約束づけられてゐたやうな氣がすると同時に、强硬論が次第に聲を潛め、上記の如き以心傳心的問答が行はれて結論がついたことを。

◇眼に立つ院內その他の往來がなくても、日滿間にさへ無線電話が通じてゐる今日である。東京中に張り廻されてゐる有線電話は何處へでも通ずるし、又どんな話がされたやら分るものではない。だから「逆の時には山本君が助けて呉れるだらうと思つてゐる」と、岡田首相が政友會の情勢を氣にしながらいつてゐたことが、何だか思ひ當る節があるやうな氣がしてならぬ。複雜なる政友會の黨情から演繹し歸納した限りでは、爆彈動議は久原派の策動から出たものでそれが政友會の打ち壞しになつても意とする所ではないさうだし、結論が甚だ拙くても反總裁系は聽手を見よと他人事のやうに扱つてゐる者もあらうし、全く他愛のない詰らない話が纏がる有樣だ。勿論徹宵凝議や早朝からの狂奔振や、政治ならばこそ興味も自ら湧いて、イキリ立つたり挑み合つたり、騷然、雜然、紛然たる雰圍氣裡に時が流れて、最後は誠に呆氣ないことになつてもまた政治的意義は個中に存在するものだ。然るにこの表裏の政治的消息を究めずして、黨略攻擊—政黨攻擊ではない—を呼號した立つた軍部の發言は、少々氣が早かつたし、又力味過ぎた觀がある。政治的運動はさう夢中になつても仕方がない、黨略は宜しくないが、議會の政戰は斷引が行はれることと、此所にも戰略戰術が存在するのだから。

◇かういふ政治的運動が高潮してゐる際に、うつかり餘計な發動をやると政爭渦中に投ずるものだとか何とかいはれて、超然的立場に在るものは批難を受け易い。殊に在滿機構問題などはこの騷動のために消し飛んで、機構關係豫算はその陰に隱れて成立した。兎に角軍部關係の豫算が挾まつてゐる議案を中に朝野の政戰が展開されてゐる際だから、それが喧嘩の口實になつてゐない限り默つてゐる方が愼重味がある。何もそんなに焦らずとも、滿洲には事變當時の陸相だつた南大將と、當時の立役者板垣少將が新に赴任することになつて好評嘖々、機構問題などはどうでも可いといふ風である。之を要するに今度の議會劇は、來るべき通常議會の前哨戰として大に興味を惹いたが、政治には裏も表もあるからさう簡單明瞭に理窟をいつて見た所で致し方がない。特に軍部がかういふことに餘り關心を有つこと、如上の消息から考察しても飛んでもない馬鹿を見ることがあるであらう。

點心
お役人よりも 女學校長に 北村三郎氏

◇…北村三郎、記者はこの名を聞く毎に、あの富士山麓で淸らかな情死をとげた純情の科學者、東京帝大助敎授北川三郎の名を連想する。だが龍江省公署民政廳財政科長の北村三郎氏は科學者でもなく、情死しさうにもない。省制改革による榮轉組の一人、押しも押されもせぬチチハル名士の一人である。

◇…その昔「徵稅手續」といふ堅苦しい著書を出版し、洛陽の紙價を高めたので「印稅成金になつたでせう」といへば「どうもその徵稅手續を誤つて、彼女に徵稅されちまつたよ」

◇…北村さんは永井廳長系の四天王の一人、それで兎もすれば色眼鏡で見られ勝ちであるが、その明朗な性格は官僚臭を打破し、永井色が殆ど染まつて居らぬ。飲めば斗酒なほ辭せず李太白も顔負けし、濃艷なエロ歌には藝者が兜を脫ぐ。

◇…そこで自分自身で官吏に不適任と折紙をつけてゐるが、先頃出入記者の間で何處に持つて行けばよからうかと鳩首協議の結果、女學校の校長といふことに衆議一決したが、御本人は寄宿舍の舍監になりたいと、駄々をこねてゐたが之は十三對一で否決。

◇…とまれ、ともすれば陰鬱になり勝ちな省公署を明朗にしてゐるのは北村さんの力である。

☆　☆

津崎氏も脫黨

【東京十三日發國通】政友會代議士津崎尚武氏は十三日午前十一時若宮幹事長と會見し脫黨屆を提出した

當面の問題につき 諒解成つてから休止
英國の提議とわが政府の態度

【東京特電十三日發】英國の軍縮豫備會談一時休止提議に對し松平代表は既に內諾を與へて請訓して居りデヴィス米代表も亦英國の提議に對し別に異論なき旨答へて日本の訓令到着を待ち十五日發のマンハッタン號に乘込みクリスマスを自國で迎へたいと希望してゐる

而して帝國政府の方針はクリスマスを控へ會談を一時休止するは止むを得ないが、併しそれは會談決裂を意味するものでないから大體再開期日を明示すべきである事を前提として應諾する用意があるが只問題となるのは單に再開期日を確約して別れるか或は討議題目を存置し再開日までに何等かの新提案を齎すべき事も同時に約束するかゞ當面の問題であるとも云つて居り、それらに付き關係國間の諒解成り次第會談休止の形式は急速に作成され日、英、米三國の協同宣言に依つて會談休止に入るであらう

會談休止事情

【ロンドン十二日發國通】海軍豫備會談は前後一ケ月半に亙る折衝の結果も空しく海軍力均勢を主張する日本代表部と現行比率を維持する米國代表部との意見對立の儘休會に入ることゝなつた、休會提議については既に日本代表部から本國政府に請訓があり、多分十一月請訓の分に先だち休會同意の回訓があるものと觀られ、その結果を俟つて會談は公式に休會となるが事實上十二日英國政府の閣議決定で現階段を終結するに至つた、英國政府が斯く假に休會を提議するに至つたのは次の諸事項に基くものと解される

一、米國代表部は歸心矢の如く既にマンハッタン號に船室を豫約してをり、日本政府の華府條約廢棄通告と同時に會談打切を提議する氣勢を示してゐること

一、日英兩國代表の非公式會談で新な和協試案が成立し、日本代表部から本國政府に請訓してゐるが、華府條約廢棄通告前に右試案に對する回訓が東京から到着して話合を進める見込みが立たぬこと

一、華府條約の廢棄通告に先だち休會すれば米國代表部としても會談打切りを主張する根據なく是非とも來年に持越すことに同意せざるを得ない、休會後廢棄通告しても日英米三國代表は會談續行の場合新な情勢に直面するに過ぎぬ結果となる

以上の事情に基き英國政府は日英兩國代表部間の空氣が良好な潮時をみて休會を提議するに決した譯であり、日本代表部としてもクリスマス休日まで旬日會談をつゞけても大した收穫を期待されず、米國代表部が廢棄通告を利用し會談決裂の責任轉嫁の策に出ることは明かであるから、休會案に內諾を與へた譯だ、然しクレーギー參事官が十二日午後日米兩國代表部を訪問、個別的に協議した結果、米國代表部の希望を容れ且つ華府條約廢棄通告による空氣の惡化を避けるため今一回日英米三國代表部の全員會談を開くに決定したのである

米海軍長官 豪語
建艦自信を說く

【ワシントン十二日發國通】海軍豫備會談を來る十五日を以つて休會するに內定したとのロンドン報道に對して米國々務省當局は別段驚きの色を見せず又何等取立てゝ意見も發表してゐない、一方米國海軍當局は今後の新情勢に對して米國が如何なる建艦計畫を以つて臨むかは一に會談の前途如何にかゝつてゐることであり今言明の限りでないと頗る愼重の態度を持してゐる、尤も海軍長官スワンソン氏は最短期間內に條約限度の建艦に自信がある旨强調し十二日左の如く語つた

米國は必要とあれば來るべき一九三五、六年の兩年に於いて全米の建艦能力を總動員し一九三九年迄には米國海軍を立派に條約限度迄擴充することが出來る

ルーブル換算 率交涉順調

【東京十三日發國通】ルーブル換算率交涉は酒匂駐露大使館參事官とソウエート外務省經濟部長ローゼンブリューム氏との間に繼續的に行はれてゐるが、十三日酒匂代理大使よりの着電に依れば十日までに十四回會談を重ねた結果順調な經過を辿りつゝある趣きで殊に最近ソウエート政府がパンの切符制度廢止の結果ルーブルの購買力が認められた事はこの交涉に新らしき事態を生ぜしめたもので、即ち實際上一錢乃至二錢の價値しか持たないルーブルの購買力が一般的に認められた事はルーブル交涉に於ける日本の立場を有利に導くものであると

鏡山巖中將 十五日海路離滿

前旅順要塞司令官鏡山巖中將は愈々十四日午前十一時二十五分旅順驛出發大連へ向ひ、十五日出帆のあめりか丸で離滿する事になつた

關東廳辭令(十二日)

關東廳法院檢察官 井關安治
任檢事 叙高等官五等
檢事正七位 米田之雄
任關東廳法院檢察官 叙高等官六等
旅順工科大學助手 伊澤猛三郎
任旅順工科大學助敎授 叙高等官七等
關東廳法院檢察官 米田之雄
補地方法院檢察官兼高等法院檢察官
八級俸下賜 旅順工科大學助敎授 伊澤猛三郎
十二級俸下賜 關東廳視學官 江上秀雄
體育研究所指導員を命ず

はるびん丸船客

【門司特電十三日發】十五日大連入港豫定のはるびん丸船客主なる諸氏
德山燃料廠機關大佐別府亮三、大阪朝日新聞記者岡見齊、滿鐵新入社員四十四名

人事

▲入江正太郎氏(滿洲電業公司副社長)十三日午後六時三十分着列車にて來連
▲孫識氏(同)同上ヤマトホテル投宿
▲雨宮春雄氏(同重役)同上
▲里見甫氏(國通主幹)同上
▲野中勇雄氏(鐵路總局貨率係主任)十三日午後四時五十分發列車にて歸任
▲岡見正滿氏(電業公司奉天電業局庶務係長)十五日あじあにて赴任
▲高倉永次氏(旅順衛戍病院大連分院長)新任挨拶のため十三日市內各方面歷訪

大觀小觀

四十餘國を向ふに廻して滿洲國擁護のために聯盟脫退を敢行した我國だ▲日本のみに倚頼して光榮の孤立を誇る滿洲國である▲今さら承認とか好意とかを求めるために諸國の機嫌を取り結ぶ必要ありやといふことが問題だ▲投資を仄めかしたといつては歡迎し何やら學校を設置すると聞いては承認の前提と悅ぶが如きは何うかと思ふ▲滿洲國の文化向上がキリスト敎によらねば出來ぬやうな言ひ分をそのまゝ受け容れやうとするのも甚だ不可解▲拜外思想は依然として我國內に瀰漫しつゝある▲これあるがために浮游層の生活は頽廢しこれあるがために外人に對して國家の機密と自己の貞操とを併せ賣つて恥ぢない奴輩を生ずる▲新官僚ブロックの旗がしらとして旭日昇天の勢を見せた後藤內相早くも凋落を傳へらる▲幾ら新字をつけても官僚はやはり官僚だけの値しかない▲新機構の次長と總長、陸軍側の推薦は堂々たる數名宛であるに反し、外務省側は坪上君唯一人、しかもそれが例の問題の責任者では苦しからず。

社説
秋田氏の脫黨 政黨界の渦紋

衆議院議長秋田清氏、十二日突如政友會を脫し、議長の職を退く。その聲明書には一身を自由の境地に置き、只管研鑽修養を積んで、更に奉公の誠を盡したいからだとある。秋田氏が現内閣成立當時入閣すべくして漏れて以來、此事が何等かの引つかゝりになりて政界に波紋を起すであらうことは多くの人の豫想したことであつた。即ち政友會内の所謂鈴木派に對して、床次派、久原派などがあり、他に個人を中心とする小派別があつて、その各派の離合動向が黨の進退を動かすことになる。入閣した床次、内田、山崎三氏は除名されたけれども、其の黨與が尙黨内にあるは勿論で、その後黨内の風波絶えず、各種の問題につき紛擾を極めてゐる。

◇

然るに最近に於ける議會中の駈引には所謂鈴木派なる幹部の行動頗る拙劣を極めた。黨略としか見られない緊急動議を出して、一般の反感を買ひ、却つて自ら窮地に陷り、頗る不體裁な妥協によりて局を結んだ。此處に於て黨内に反幹部論擡頭し、東、加藤、田中の各總務は聲に辭表を提出し、近く野田總務も辭表提出、河上總務　堀切顧問も辭任するとかいふ。而して秋田氏の脫黨となつては、政友會が決して此儘に納まらぬことはいふまでもあるまい。

◇

そこで、政友會の分裂となるか、分裂はしないで内部整理が行はれるかであるが、既に精神的には分裂してゐるのだから、恐らくその分裂は時期の問題であらう。此の情勢に應じて新黨樹立の計畫がある。これは未だ計畫とまではなつてゐないかも知れないが、機運が動いてゐることは爭はれない。それに關して高橋藏相擔ぎ揚げ說まであるが、此新黨計畫は政府黨の樹立たるはいふまでもなく、政友系閣員、之れに近き政友會内の人々、民政黨、國同などを聯ねるものと見られる。果して近く新黨の結成が出來るや否やは不明だが、少くとも來る議會中には此の一連が呼應して動くに至るべきは豫想し得る。

◇

政友會の此の動搖が多年一般に想望されてゐた政黨の革新を生ずるまでは行かずとも、革新の動機ともならば誠に結構なことだ。併しながら、今日の動き方を見るに、理想を追うて動くものは皆無の有樣で、只感情と權勢とが、各政界人の離合動行の動機となつてゐる。斯くの如き有樣では、いくら黨界の離合整理が行はれても、政局を右から左に動かす事は或は出來るかも知れないが、政界全體の價値には何等の增減がありさうにもない。秋田議長の聲明書の中には、過去一切を清算してこれから出直したいとある。これは秋田氏個人として恐らく痛切に感ずる所であらうが、現在の政黨そのもの、現在の政界人その人が、閣僚も個人もすべて過去を清算して出直して貰ひたいものだ。然る時には幾分か革新の機を政界に與へ得るであらう。

不可分の獨立國たる満洲國との關係强化
外相、南大使の意見一致

【東京十三日發國通】新關東軍司令官南大將は十三日午前十一時外務省に廣田外相を訪問、赴任挨拶後、全權大使として對満國策遂行上の諸問題につき種々意見を交換し新改革案に基く人事についても懇談した、會見後南關東軍司令官は左の如く語つた

廣田外相とは駐満大使として種々意見を交換したが、國策遂行方針の大綱につき全く一致を見たので同満に……出來る、大使館の人事については一切干渉せず從來通りでやつてゆくつもりである、治外法權等についても忌憚なき意見を交換したが、要するに満洲國を嚴然たる獨立國としてこれを援助し、日満不可分關係、換言すれば不可分の獨立國たる關係强化に努力し、更に満洲國を完全なる獨立國として外國に對處せしめるため、予は満洲に在り廣田外相は内地に在つて協力目的貫徹に邁進するつもりである

南大將秘書に吉田書記官

【東京十三日發國通】外務省情報部第二課三等書記官吉田寛氏は駐満大使館附を命ぜられ、全權大使秘書として南大將に隨伴赴任に決した

關東局總長に就任の意なし
坪上次官の言明

【東京十三日發國通】岡田首相より懇請を受けて考慮中であつた坪上次官は本日の定例次官會議後岡田首相と會見、關東局總長就任の意思なき旨言明した

新機構への人選に二つの意見對立
事勿れ主義の政府と軍部の反對

【東京特電十三日發】在満機構改革に伴ふ人事の任命異動は奏任四五等以下判任官等は何ら問題でないが、勅任官および主なる奏任課長らの銓衡については關東局總長、對満事務局次長の選任を中心として軍部關係と政治的諸勢力の複雜なる關係からやゝ面倒な情勢がある、即ち政府では拓務省關東廳の職員が

最初の主張を拋ち飜然新機構に投じ、文武合流の態度に出たのであるから現任者を殘らず任命配置して再びボロを出さぬやう警戒し、關東局事務官中勅任一名を置くなどその他人事關係を官制に織込んで手加減を加へたほどで只管無事無難の任命を希望してゐるに反し、軍部では文武合體して國策のために盡すことには異論はないが、閣議の決定に基づき文官側が合流して新機構を整へたからといつて何も現任者を悉く任用する必要は無い、適材適所主義で人選を誤らぬことが大事であるとし、特に現地に於いては上級官吏はその地位の上から元一度反對した機構に再び就任することは進まないだらうし、中にも勅任官はさうあるべきで本人にも氣の毒であるから内地へ轉任するならよいが新機構への繼續は双方のためでない

さいつてゐるがこれがため總長、次長の

人選は 大體見當がついたけれども關東局の主なる任官者の人選は多少手間取るかも知れず目下右兩說のいづれをとるか意見對立の有樣である

新機構首腦銓衡
南大將赴任迄に決定

【東京十三日發國通】在満機構改革に伴ふ勅令案は樞密院が十四日午後二時より審査委員會を開いて審議する事となつたので政府は年内に實施し得る見込を立て實施に伴ふ人事を急いでゐるが、對満事務局次長には現拓務次官坪上貞二氏に白羽の矢が立てられ岡田首相よりその就任方を交渉したが、坪上氏は固辭して居るため、同氏の就任は困難の模樣である、又關東局總長には前満鐵理事十河氏を推して居る向もある、兎も角南大將は十九日赴任の途に就く以前に決定したい方針で銓衡を急いで居る

吉興上將以下皇帝に拜謁

【新京電話】曩に渡日し關東平野における日本陸軍特別大演習を陪觀した満洲國將校團吉興上將以下は十二日午前十時半參内、皇帝陛下に拜謁仰せつけられたがそれより直に長仁營長は西便殿にて陛下に特別單獨拜謁を仰せ付けられ過ぐる維子満戰役の功績に對し優渥なる御言葉を賜つた

八相
葬禮の花環

◇葬禮の花環は死者に對する禮を缺いては何等の意味も無いことだ。

◇その昔というても漸く二十年許り前までは蓮華の造花が使はれて居た花環といへば極く稀で而も生花が使はれて居た。

◇何時の間にか蓮華の造花が悉く花環に更まつた、時代の表れとして花環は結構である、しかし近頃のやうに大毀な足までつい

た造花も極めてけばけばしい少しの床しみも無い、また之を捧げて葬儀に列すべき客の人夫といふか、その人夫の持ちやうは千態萬樣、贈者の氏名を後ろ向きに擔ぐもの、小脇に抱へて居るもの横さまに提げて行くもの何の事は無い造花の運搬だ、花環は外國文明の流れだ、麗しき情の表れとして吾人は讃美する。

◇その外國の花環はもつと小毀なもので生花を使つた、葬禮には黑のリボンを附して見るから床しいものである。

花そのものは敢て生花で無いとも好い、しかし近頃のやうな俗氣たつぷりな一見厭氣を催すものではいけない、其毀ももつと小毀なもので死者に對する禮を如實に表すものでなければならない。

◇徒らに葬儀屋の腹を肥すに止るだけの花環なら是こそ本當の虛禮、いや虛禮を通り過ぎて何の意味も無い馬鹿騷ぎとしか看られない、贈る人も贈られる人も花環を造る人も今少し考へる必要があらうと思はれる。（RP生）

懸賞募集
戶外週間宣傳ポスター 並に戶外生活の體驗談

昭和十年一月十四日より二十日まで一週間關東廳内務局、満鐵地方部共同主催の下に第四回戶外週間を擧行するに際し吾社はこれに贊同して左記規定により宣傳ポスター並に戶外生活の體驗談を懸賞募集す

宣傳ポスター（大サ新聞一頁大三色刷▲入選一名賞金五拾圓▲條件戶外生活を表徵せるものにして戶外週間並に主催者名を記入すること）

戶外生活の體驗談（十五字詰百行以內「婦人のみに適するもの二百行以内」▲入選一篇十編特に婦人のみに適するもの五編▲賞金各拾圓宛但し原稿により選者が添削することあるべし）

締切　十二月十五日

受付場所　關東廳内務局　満鐵地方部社會係

主催　満鐵地方部　後援　大連新聞社　満洲日報社

大連官民主催の菱刈將軍送別宴
將軍得意の諧謔に満場爆笑

前關東長官菱刈隆大將に對する在連官民の送別宴は十三日午後六時からヤマトホテルに於て開催、小川大連市長、御影池民政署長、林満鐵總裁以下各理事、高柳、長谷部兩將軍、言論機關代表その他約二百名列席晩餐を共にしデザートコースに入るや小川市長は主催者を代表して菱刈前長官の在任一年有半に亙る功績を讃美して感謝の意を表し尙邦家の爲め自重自愛を望むと述べ一同起立して菱刈將軍の健康を祝するため乾盃、これに對して菱刈前長官は

小川市長は自分が多忙中枉げて出席したやうに申されたが、決してさうでなく自分は欣喜雀躍して出席した

と冒頭に得意の諧謔を弄して満場を爆笑させ明朗將軍の本領を發揮し續いて

自分が在任中大過なく仕事を爲すことが出來たのは一に全く在満同胞諸君の御援助の賜と深く感謝してゐる、大分世間の物議を釀した在満機構問題も無事解決し愈々實施の時期に到つたが後任の南長官は閱歷手腕德望等既に御承知の通りであるから必ず今後は旨く行くことゝ信じ自分は安心して當地を去ることが出來る、此の上共何分の御懇情を賜りたい

と鄭重な謝辭を述べ、一同再び起立乾杯し主客歡を盡して同七時四十分閉宴した

海の三宮樣
林満鐵總裁邸の晩餐會に台臨

練習艦隊御乘艦の久邇宮朝融王殿下、朝香宮正彥王殿下並びに伏見宮博英王殿下におかせられては國都新京の御訪問を終へさせられ九日夜御歸連遊ばされたが朝香宮正彥王殿下には十日午前十一時星ヶ浦の林満鐵總裁邸に台臨遊ばされ久邇宮朝融王殿下にも十一日艦隊でのアットホームの後林總裁邸に台臨遊ばされた、かくて同日午後六時御三方御揃ひで満洲館における林満鐵總裁の晩餐會に台臨遊ばされ同八時四十分まで種々御歡談遊ばされたと漏れ承る（寫眞上、大連神社で御手植の三宮殿下、下大連御上陸の久邇宮殿下）

畏し白玉山で英靈に御默禱

帝國練習艦隊御乘艦の久邇宮朝融王、朝香宮正彥王、伏見宮博英王三殿下には旅順御入港以來至極御元氣に在らせられ第一日の十二日は他の候補生一同と共に御上陸要港部に御成り司令官から要港部施設に關する大體を御聽取終つて白玉山に赴かれ、親く地下の英靈に對し御參拜、夜は菱刈前長官の御招宴に臨ませられ十三日は各方面の戰蹟を御見學の上御歸艦遊ばされた

日蘭會商打開の爲懇談
外相と蘭公使

【東京十三日發國通】駐日オランダ公使パブスト氏は十三日午後五時外務省に廣田外相を訪問したが右は現在行詰りの狀態にある日蘭會商の局面打開の爲に隔意なき意見交換を行つたものと觀られてゐる

圖寧線洮索線
一部假營業開始

満鐵本社では圖寧線および洮索線の一部假營業開始に關し十三日午後三時左の如く發表した

圖寧線李樹溝鹿道間および洮索線白城子起點七一粁五二米五三迄營業期間は何れも十二月十五日假營業を開始す

哭くな靑春　休載

満洲移民問題
計畫倒れにならぬか
貴院に於ける大藏公望男の質問

大藏公望男が十二月七日貴族院豫算委員會においてなしたる満洲移民問題に關する質問要旨は左の如くである（速記錄から）

大藏男　私は必ずしも岡田内閣とは申しませぬ、從來政府の満洲問題に對する態度を見ますると仰しやることが必ずしも實行されぬ、果して政府にしつかりした經綸と決心があるかどうかと云ふことに關して非常に疑はれてならない

×

例へば前議會においても、其時は齋藤首相を始め政府の當局の方々は、何れも満洲國は徹底的に援助するのだ、満洲は我國から移民を送ることは是は國策である、又日満の統制經濟をすることは絕對に必要だと云ふ風な言明がありましたが併しながら其實績はどうでありませうか、誠に熱のないことは夥しいのでありまして、議會に於て言はれた國策と云ふものも若くは指貫と云ふものも唯一時の言遁れに過ぎない、議會が濟んで終へばそれ迄の話と云ふ風なことで到底我々は之に對して滿足し得ない、どうか岡田首相におかれましても斯かる前々からの過を再び御繰返しにならずに、どうかはつきりと具體的の御指貫なり、御方針なりを伺つて、さうして而も御話になりましたことは、萬難を排してこれを御實行になると云ふことの御決心を披瀝して戴きまするならば誠に國民が喜ぶことゝ存ずるのであります（中略）

×

尙ほ之に關聯しまして唯一つだけ具體的に伺つて見たいと思ひますそれは満洲の移民問題であります、新聞で拜見しますと、最近關東軍の中に於きまして、我國の朝野の權威者を集めてさうして此問題の促進について色々御協議されたと云ふ事でありまして、誠に結構なことでありますが、從來の政府のやり方を見ますと云ふと、何れも相談倒れ、計畫倒れ、又政府の中に於て贊成の方もある、不贊成の方もある、議會に於て總理大臣は國策であると云ふことを御答辯になりまするが、さて内輪に入つて見ると、必ずしもそれが一致して居らぬ、何等具體化されて居らぬと云ふ有樣でありまして、又今度にしても、或は折角御協議になりましたものが計畫倒れになるのぢやないか、若し假に出來ましてもそれが極めて小規模な何等中央政府に關係のないやうなものが出來るのぢやないかと云ふことを私共は心配するのであります

×

此有樣では到底日満の兩國に取りまして、非常な關係を持つて居りまする此移民問題は、到底解決出來ないと私は存じまするので、既に前議會に於きましても、齋藤前首相からして、移民は國策であると云ふことの御話がありました、唯今迄それが何等も實現されて居らないと私は考へるの殘念で堪りませぬので此際特に此問題につきましては、丁度今満洲でも色々相談して居られるやうでありますて、如何なる御決心であります、又是等の會議に於きまして色々論議せられ、若くは決定された事につきましては、之を極力御實行になる御意思ありや否やと云ふことについて伺つて見たいのであります

岡田首相　我國の人口食糧問題から見ましても、又農村問題の方面から見ましても、満洲に移民を送ると云ふことは、是はどうしても政府が努めてやらなければならぬことゝ私は考へて居ります、但しそれでは今迄満洲にやつた移民が必ずしも成績が良かつたかと斯う言はれますと、それは或る點迄はさうではなかつたと思ひます、今折角各種の移民について調査研究を努めて居りますが、それと共に治安が改善せられるを待たなければ、所謂大規模の移民と云ふやうなものはやり得ないのぢやないかと私は考へて居ります、治安が良くなりました所で、今は移民を送ると、是より仕方がないのぢやないかと斯う思つて居ります、併し満洲へ日本の移民を送ることは非常に必要なことだと斯う思ひます、どうしても土に根を生やした者が居らなければいかぬのであります、是はどうしても必要だと考へて居ります

後場市況（十三日）

株式

東新昂騰　東新二圓三十錢高、日產一圓二十錢高と昂騰したるも、地株保合

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品 寄	二二四	二二六
中	〔illegible〕	〔illegible〕
引	二二五	二二六

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二三三	二三三	二三三	二三三
新豆	三三〇	三三〇	三三〇	—
氷新	二四〇	二四〇	二四〇	—
電々	六二	六二	六二	—
電乙	三二	三二	三二	—
満鐵	六三〇	六三〇	六三〇	—
同二新	三五四	三五四	三五四	—
土木	三〇八	三〇八	三〇八	—
大新	九四	九四	九四	—
東新	一四〇八	一四〇九	一四〇六	一四〇六
鐘新	一三八	一三八	一三八	一三八
日產	一〇三三	一〇四〇	一〇一八	一〇三七
朝取	三〇四	三〇四	三〇四	—

錢鈔
鈔票强調

前場小緩りの後をうけ入、方緩騰九圓臺乘せを呈した

◇定期（單位錢）　期近　寄付二八五五　高値二六五五　安値二八五五　大引二六三〇

出來高、三百三十二萬圓

◇現物（　）
一時　二八三〇　銀對洋金對洋　一二〇〇　九六二〇
二時　—　一一五〇　—
三時　二九五　一二五〇　九六二〇

出來高　銀對金三十五萬九千圓　銀對洋三萬圓

商品
綿糸强保合

●麻袋　出來不申
●綿糸

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	一月限	二〇九七	二〇
同	三月限	二一二五	二〇

出來高　四十梱

特產
大豆弱保合

後場大豆は引續き奧地筋賣に弱保合を辿り、豆粕は邦商の買物あり强保合、豆油は閑散保合を呈し、高粱は奧地筋買に强保合に大引

◇定期（銀建）

▲大豆（弱保合）單位厘　十二月末、一月末、二月末、三月末、四月末〔各限寄付・高値・安値・大引 illegible〕　出來高　二百四十二車

▲豆粕（强保合）單位厘　三月限、四月限　出來高　六萬枚

▲豆油（保合）單位錢　三月限、四月限　出來高　二千箱

▲高粱（强保合）單位厘　十二月末、一月末、二月末、三月末、四月末　出來高　百十五車

▲包米（出來不申）

◇現物（銀建）
混保（袋込）四二一〇　四二四〇
大豆（棵物）
出來高　二百車
普通大豆（袋込）四一八〇　四一八〇
出來高　五車
豆粕　出來不申
豆油　一一二〇　一一二〇
出來高　六千箱
高粱　出來不申
包米　出來不申

市場電報
株式（單位十錢）
大阪（長期）　大株、鐘紡、日糖、満新〔figures illegible〕
大阪（短期）　大新〔figures illegible〕
東京（長期）　東新、鐘新、日產、帝人、満鐵〔figures illegible〕
東京（短期）　東株、五品〔figures illegible〕
期米　大阪、神戶、東京　當限・中限・先限〔figures illegible〕
大阪綿糸（單位十錢）　十二月、一月、三月、四月、五月、六月〔figures illegible〕
横濱生糸（單位十錢）〔figures illegible〕
神戶特產　大豆（現物・先物）、豆粕（現物・先物）、満洲小麥〔figures illegible〕

家庭

留守中の火の用心
ストーヴ・火鉢・瓦斯の始末
お玄關の一歩前で主婦の心得帳

これから外出の機會が増すにつけて、留守中の火の用心は何より肝要です。ストーヴ、火鉢、瓦斯とそれぞれ氣を配らなければなりませんが、とにかくお玄關を出る前に、ちよつと「火事」といふ觀念を呼び起すだけで、そのときどきの御注意は完全に行渡るわけです

ストーヴの始末に就て＝大切なのは決して蓋や戸口を開け放しにしないこと、何時石炭の飛びガラが近所のものに燃えつかないとも限りません。ストーヴの火力は非常に強いのですから、近所に新聞紙とか、セルロイド製品かと可燃性の物を置かない事は心懸けるべきことでせう。よくストーヴのまはりに洗ひ物を乾したまゝ外出なさる方がありますが、之も必ず三尺以上は離しておくことです。

次は火鉢の始末に就て＝これはなるべく片隅に寄せないやうに、片隅に置いた爲に、壁に吊してあつた衣類が落ちて大事に到つたといふ例はかなり多いのですから。火鉢の火はよく灰で埋め、なほその上に藥罐か鐵瓶をのせておければ之に越したことはありません。それからお正月の煮たき物は、長い時間を要することが多く、どうかすると

瓦斯の火を止めないで＝掛けつぱなしで外出することがあるものですが、よく注意しないと鍋の物を焦げつかせるばかりでなく、過度の熱が何處に燃え移らないとも限りません。つい先ごろ大連の淺間町に起つた火災は、オンドルの爐に大鍋を掛けてごしごし火を焚いたところ、鍋の中の水がカラッポになり、鍋から壁紙へと火が燃え移つたものだと云はれてゐます。神棚や佛壇のお燈明も是非消してから外出すること、お線香の火も粗末には出來ません。

以上一家の主婦として＝くれぐれも心得ておいて頂きたいものボーイや女中に任せずに自ら先に立つて注意して下さい。火事の豫防といひ、發火時の手當といひ、すべて婦人の力で成し遂げられます。大連消防署では、近く電話番號が變るので新しい電話番號のカードを作製して各家庭へお届けすると云つてゐます序に云ひますと、火事の電話は先づ町名、番地、名前、附近の目標

煤拂ひ

けふは義士討入り記念日ですが討入りの前日大高源吾が煤拂ひのさゝを賣り歩きながら兩國橋の上で其角に逢つた話は有名です、昔は大掃除は師走に於ける行事の一つでした。押しつまつてからはいろいろたてこみますから比較的まだ餘裕のある今のうちに出來たなら大體の天井や棚の後、額の裏等の大掃除をしておくのも合理的なやり方だと思ひます。ついでに疊は布に酢をしめして拭き、その後を清水を固くしぼつて拭く、襖は破れた所を貼りつけ、同じ紙がなかつたら白い紙を貼つてあとから模樣を續けて描いておくと分らない。壁の下部が汚れたり落ちかゝつたりしてゐる時に、腰の方にだけずつと壁紙を貼つてしまふと綺麗になりますし障子貼り等もしてしまひませう。

師走行事の一つ

簡易榮養獻立
紫藤孝子

	調理	材料（分量五人分）		主な榮養素
朝	しじみ味噌汁	しじみ	一〇〇匁	蛋白質
		みそ	五〇匁	
	淺漬大根	淺漬	一本	ビタミンC
晝	豆もやし豚肉いため煮	もやし	一三〇匁	
		豚肉	三十匁	蛋白質・脂肪
	香物	糸切り		
夕	ライスカレー	牛肉	五十匁	蛋白質・脂肪
		玉葱	大一ケ	ビタミンB・C
		人參	小一本	ビタミンA・B・C
		ジャガ芋	中三ケ	
		バター	二十匁	ビタミンA・B・C
	ハム玉葱細切り	ハム	二十匁	蛋白質・脂肪
		玉葱	中一ケ	
	福神漬	福神漬	二十五匁	

實費　朝 二十一錢　晝 十六錢　夕 三十七錢　計 七十四錢

調理法　ライスカレー＝牛肉と玉葱を三分角に切り、人參もジャガ芋も皮をむき同樣に切つて鍋にバターをとかし牛肉をいためて黄色になつた時器に出しておく。同じ鍋に肉のいためた汁が殘つてゐる所へバターを少し入れメリケン粉を加へ（大サジ四、五杯位）ていため、カレー粉小サジ三、四杯を入れ湯を徐々にさし（六合位）その中へ切つてある野菜といためた牛肉を入れて煮込む。時々かきまぜ、材料が軟かくなつた時、鹽胡椒で味をつける。そして御飯の上からかけ、ハムと玉葱のみじん切りをそへる。

新春の盛裝を彩る 勅題"池邊の鶴"
◇…洋髪と帶の結び方・案

◇…明春の御勅題「池邊の鶴」をお正月の盛裝の洋髪と帶の結び方に表現しました。以前は勅題の髪といへば先づ髷に技巧を凝らしたものですが昨今はあまりゴチヤゴチヤした髷ははやりませんので

ゆるやかなウエーヴで池邊のなごやかな新春の氣分を出しました。左のびんはごく自然に半ば耳をかくし、右は耳たぶをすつかり出してもみ上げの後れ毛をカールしないで、わざとそのまゝ下げた所に新鮮味があります。

◇…髪飾りは縁起のよい紅珊瑚をあしらひました。帶は昔の「ふくら雀」によく似た結び方ですか、兩端をピンとあげて大きく飛翔する鶴の姿をうつして見ました。垂れはあまり長くなりますから心持短めに恰好をとつてあります。この方は名古屋帶では無理で、金糸をふんだんに使つた芯の固く丸帶か、袋帶か適當です。（秀子氏案）

家庭顧問

妻の結婚同意書が出來ない

【問】突然で甚だ恐れ入りますが私事今の家内と約一ケ年前結婚し最近迄入籍致さずに居りましたが愈々出産期も近づきましたので先月廿一日付（届書には月日記入せす）私の原籍地福岡市役所へ結婚届を出したのですが少しく違ふ所が有り同月二十九日返送して參りました。處が其の日に家内の父親が死亡しました。母親は以前死亡して居るし家内の實兄は生存して居るのですけど行方不明で家内の方の結婚同意書出來ず、從つて入籍も出來ないのぢや無いかと思ひます。さうなると、出來た子供の籍はどうしたらいゝのでせうか、私等の結婚届は不可能でせうか、又出來るとしたら如何なる方法をしたらいゝのでせうか、子供を私の庶子に入籍致しておいて後に實子になほす事が出來るでせうか。（開原・YE生）

理由を附せば婚姻届は受理されます

【答】奧樣が二十歳未滿なればこの場合その後見人又は親族會の同意を要します、これは婚姻の要件です。又戸主たる實兄の同意は親族會又は後見人が代つて之を行ひますが併し戸主の同意は婚姻の要件ではありませぬ唯戸主の同意なくして爲された結婚に對しては戸主は婚姻の日より一年内に離籍又は復籍を拒絶し得るに過ぎませぬ、故に戸籍吏に對して戸主たる實兄の行方不明にして同意を得られないこと及び兒の出生すべきことを述べて戸主の同意なくとも婚姻届を受理せらるゝ樣申請しなさい次に結婚前に兒が出生した場合は一應貴下の庶子として入籍するの外ありませぬが併し後で正式に婚姻届を出されたならば其の庶子は之に依つて當然嫡出子たる身分を取得せらるゝことになります。（寺島由松）

生後二年十月で物を言はぬ

【問】生後滿二年十ケ月の男の子ですが今日に至るまで一こともものを云ひませぬ、發育は普通以上で、他人の云ふ事は何でも解します。先日醫師に診て頂きましたが別に缺陷はなく唯言語が遲いのだと申されました。心配でいでせうか（大連M生）

啞ではなく發語が遲いのでせう

【答】普通小兒は生後三月も經つと意味のない發音をするもので、意味ある單語を發するは一誕生前後ですが、小兒によつてはこの發語が非常に遲れるものがあります、啞ではないかと心配して醫師につれて行つても中々容易にわからぬことがあります。しかし啞の小兒は大抵聾ですから、貴方のお子さんの樣に他人のいふことがよく解るのですから恐らく啞ではなく唯發語が遲れてゐるのでせう。專門醫に就てよく發聲器の缺陷の有無をしらべ、別に缺陷がなければ遲くとも話すやうになるから安心されてよいと思ひます（池田嘉一郎）

學藝

時評 十二月の文藝【2】
淺原六朗

「行動」は、最近文學雜誌として、いろいろな意味での活氣と問題を提供しはじめてゐる。これは中央公論や、改造、新潮などゝちがつて、雜誌の誕生が新らしく、それだけ新らしい時代精神をうけ容れ易いからであらう。文藝復興の叫び聲のたかい現在において、かうした雜誌が活動しはじめたことは意味のあることでもある。

井上友一郎の「資本」は、新らしい作家にふさはしい新らしい素材によつて、作品を勇敢に書きすゝめてゐる。丸の内あたりに出來た興行館を中心にして、ブローカアや、女興行師などのインチキをとりまぜたカラクリを描いたものだが作家がこの種の素材に手を染めはじめたことは、社會的、積極的な意義を生ずることから云つても正しい。この作品は、その意義にふさはしいほど、作品として成功はして居らないが、來年度に於けるこの作家の活動は期待される、と共に新文學運動もこの種の物から發展しなければ恐らく本當にはならないであらう。

德田一穂の「餘韻」は、新らしい作家としては、少し張りのない心境的なものを書きすぎてゐる、お父さんの秋聲氏ならば

滴下式珈琲調理器
來春から發賣

"日本思想叢書"
大連圖書館 K・K生

野獸派とドラン
後藤眞吉

新刊紹介

SPORT スポーツ

スピード・スケーチング ㈩

齋藤兼吉

一萬米　始めは千五百メートルも五千メートルも書かうと企てゝゐたのですが、何分道草を食つたりして冗長になつてしまひますから、四種目の中の二つを略して一萬メートルのことを少し書いて、龍頭蛇尾で失禮させて貰ひます。五百メートルの日本記錄四十七秒二は李聖德君が持つてゐます一萬メートルの世界記錄はノルウエのカールセン君の保持せる十七分十七秒四ですが、これを五百メートル宛に分けてみますと平均五十秒二位であります。茲には三秒の差がありますが、千メートルの日本記錄（同李君保持）は一分四十三秒でありますが、これを五百メートルになほしてみますと五十一秒五であり、一萬メートルの五百メートルよりは少し惡くなつてゐます。

いま　日本の短距離の第一人者李君と世界レコードマンと一萬メートルをレースしますと、四百メートルを辛うじて二周卽ち八百メートルだけくつついてゆけるかどうかといふ情ない狀態であります。然し實際レースをしたら恐らくはカールセン等には一周もつけないだらうと思ひます。何故ならカールセン等は一萬メートルの最初の五百メートルを四十七秒よりはずつと早く四十五秒位で走ると思へるからです。これでは如何に日本の一萬メートルが騒いでみたつて、てんで問題にはなりません。

それ　故、日本のスピード・スケーテングが世界を征服するには、一人で二日間に四種目もやる方法は體力の點に於ても技術の點に於ても遠く及ばないから、一種目づゝをれらふ方法の方がより安當だと思ふのです。而して專心一技例へば五百メートルなら五百メートルを中心として徹底的に研究なりトレーニングなりをするのです。千五百メートルにせよ、五千一萬にせよ、自分の適する種目を選んだならば先づ考へればならぬことは、單獨五百メートルのスピードが前記したやうに相當な速さにならなければ、全距離は見込みがないと思はればなりません。

若し　最良四十八秒位で走れるやうになつたら、五十秒のペースで何回廻り得るかを試煉する方法をとらねばなりません。而してそれから先を五十メートルでも百メートルでも伸ばすやう努力してみるのです。身體を大切にし攝生を重んじ、かの體力の增進を計らねばなりません。自分に程よい練習をすることは益々體力を向上し、長い間には自分ながら驚く程な耐久力を附與されるものです

技術　は氷の上でないと磨くことは出來ないから、出來るだけ氷の時季を無駄に過ごさないやうにせねばなりません。日本選手不振の原因の一つは氷のシーズンが短い點にもあるのです。幾度も繰り返して言ふが、體格と體力はスピード・スケーターの資本であり、スケート・シーズン外でも可成り養成されるものであるから嚴正な生活を送られればなりません嚴正なる生活は、決して苦しいものではなく、一週間も習慣づければ、寧ろその生活を破ることが破戒でもするやうで却て不快になるものであります。

少年　諸君等は、斯ういふ嚴正な生活を送つてゐる内に知らず識らず社會に立つて活動するに必要なものを體得するでせう。一つの意志は更に強い意志を養ふカとなる。私は體力やスケート技術のことばかりを言ひませんでした大選手たるには人柄だといひました。確に斯かる生活は、大切な人格の大牢を養成するものだと思ひます。大自然の中に立つて靜かに心を傾けるならば、奇しき運命の囁きを聽き得るでせう。體驗。（をはり）

第一回戰の三

トーナメント式 **新進棋戰**【其六】

平手　先　四段　志澤春吉
　　　　　四段　加藤富久

【圖は二五步迄の局面】

日本棋院 大手合戰譜【廿四局】

先　三段　加藤三七一
　　初段　五十川正雄

戰の跡　◇黑二十一を此處で一本利かされるのは、白の痛いところ、遡つて白二十の下りが疑を持たれる所以である◇黑二十……

ラヂオ　十四日

新京百キロ
（MTCY五六〇KC）（午後六時—同十時迄）

六・〇〇（東京より）ニュース
六・二〇　政府公報（滿語）
六・三〇（東京より）趣味の話「義士の討入りに就て」大佛次郎
七・〇〇（大阪より）物語「春琴抄」谷崎潤一郎原作、JOBK文藝部脚色、富田碎花題詩、宮原禎治作曲、菊原琴治地唄、岡田嘉子、松原貞、菊原琴治、菊原初子
七・四五（東京より）忠臣藏週間（その四）講談「義士討入（勢揃ひより討入まで）」一龍齋貞山
八・三〇　時報、ニュース、ローカルニュース
八・四五　國民の時間「關於商標法」（滿語）商標局長　胡靖
九・一五　ニュース、番組豫告（滿語）
九・三〇　演藝「鐵五龍」（滿語）艷春院　桂寶
九・五〇　ニュース（英語）
一〇・〇〇（ハルビンより）北滿の時間（一）講演「ロシア地方議會の役割と意義」スウエトロフ（二）レコード「結婚式の歌」ワグナー作（三）ニュース

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・三〇　ラヂオ體操
七・〇〇　各地氣温通報、ラヂオ體操
八・三〇（東京より）經濟市況
九・四〇　經濟市況
一〇・〇〇（奉天より）料理獻立
一〇・四〇　經濟市況、公設市場値段
一一・〇〇（新京より）滿洲音樂
一二・〇〇（東京より）經濟市況
一二・五〇　經濟市況、ニュース
一三・三〇（東京より）子供の時間
……

午後の部

一二・〇〇　時報、經濟市況、ニュース、レコード
五・〇〇（東京より）子供の時間 兒童劇「のらくろ曹長」田河水泡作、長谷山峻彥作曲、長谷山雛菊音樂會
◇コドモノシンブン
五・三〇　講演「第四回同情週間に際して」大連民政署長御影池辰雄
六・〇〇　ニュース、告知事項、職業紹介事項
六・三〇—八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇　時報、ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ
八・五〇　尺八獨奏本曲「慷月調」大阪　今井百山
引續き滿洲音樂（レコード）

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

六・五〇（東京より）ラヂオ體操
七・一〇　ラヂオ體操（滿語）
八・三〇（東京より）經濟市況
八・四五（奉天より）天氣實況（日滿語）
九・三〇　演藝（レコード）（滿語）
一〇・〇〇（奉天より）料理獻立（日語）
一〇・四〇（東京より）經濟市況
一〇・五九（東京より）時報
一一・〇〇　經濟市況
一一・三〇　ニュース（滿語）
一一・四〇（東京より）ニュース

午後の部

〇・一五　ニュース（日語）
一・〇〇　演藝「空城計」（滿語）艷春院後霞
一二・〇〇（大連より）經濟市況
二・二〇　成人講座「滿洲國與世界」（滿語）宮內府內務處劉璠
二・四〇　日用品値段（日滿語）
二・五〇（東京より）經濟市況、ニュース

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・〇〇（大阪より）基礎佛語講座㈡二十六目黑三郎
六・三〇（東京より）聖典講義
……
九・〇〇　氣象通報
一一・〇〇　時報、今日のプログラム發表
一一・〇五　ナンセンス・コメディ「禿色夜叉」……
一一・四〇　ニュース

午後の部

一・〇〇　趣味講座「十二月の歷史」㈢安藤乾幽
三・〇〇　ニュース、職業紹介事項
五・〇〇　お話「入營から除隊まで」步兵第七十八聯隊步兵大尉佐々木高一
五・二〇（東京より）コドモの新聞—村岡花子
五・二五（東京より）基礎英語講座㈢二十八）岡倉由三郎
六・〇〇　ニュース、天氣豫報
六・三〇—八・三〇迄新京百キロと同じ

ラヂオ相談

新京百キロ開始で　きこえなくなつた

【問】　最近內地のラヂオ店より四球のラヂオを買求め店頭に備へ付けて居る、十月三十一日迄卽ち百キロ放送開始前までは雜音も……

ラヂオ無料診斷

東亞電氣工業所

ラヂオ聽取者の　ご相談に應ず

相談 一、ラヂオに關する一切の事項
小規 一、……

滿洲日報社

トランスとコイルについてお伺ひ

名家聯珠戰

先番　五段　江澤愼二
後手　五段　田幡靜時

講評　鹿南
白の三十二は、田幡氏苦心の晶であつたが、……

解說　六段　川口……

將棋界の大家 宮松關三郎先生は 頭腦の攝生に就て 斯う申されます

頭腦の糧として

七段 宮松關三郎

日によりて十年も二十年も先の讀める事があると思へば、皆目見透しがつかず只長い經驗で六感の命ずるまゝ苦しい指手をしなければならぬ場合がある。

頭の明快——晦澁、此の出來一つで快心の戰を進められたり或は思はぬ不覺を取つたりするのであるから、頭の疲れを直すとか頭痛によいとか云はれる藥を手當り次第漁りまはるのも將棋に全生命を打込んでゐる自分としては當然な事と思つてゐる。

然しさみしい事に、今日迄之は効くわい……と感心するような頭の藥に出くわしたためしがなく、幾らかよいと思へば胃腸に障つたりして去年などその爲に半月も寢込む失敗を招いた事もあつた。

ところが先達來、先輩にすゝめられて服むやうになつた『はれやか』といふ藥は大變効果がある模樣で心配してゐた副作用が全然なく、根氣を强く頭腦を明晰にする作用がとても優れてゐるやうに感じられる。

自分は此の藥を頭腦の糧として將來の戰績を精々立派なものに改めたいと念願してゐる次第である。

誤れる頭痛藥の慘害

連用すると胃腸が糜れ 頭腦まで惡くする危險

皆さんは日頃、頭痛眩暈のするとき、齒の痛みの折、氣がふさいでボンヤリした場合痛みや不快を抑える鎮痛藥として今日まで用ひて來た頭痛藥が大部分アスピリン類の主配品だといふ事をご存じですか。ピリン系藥品——即ちアスピリンやアンチピリンには熱さましと腦神經鎮痺作用がありますから、なるほど一時頭はすつきりし痛みも遠のくでせう。然しそれはほんの一時のうは直りである證據に、服んで暫らく時間が經過すると版で押したように痛みが

逆もどりしてまゐりますから、常習頭痛持ちや頭を常に酷使する執務家、學生神經衰弱、ヒステリーなど腦症狀に苦しめられる人は自然連服する事になり勝ちです。

ところがピリン劑は胃腸を害らす恐ろしい性質がありますので連用すると消化器内臟が丁度腐魚のはらわた見たいに爛れ潰瘍や潰傷など

命取り胃腸病を惹き起し易いばかりかそのたゞれた胃腸に生ずる毒素の影響で頭腦まで思ひ設けぬ害毒を蒙る惧れが決して尠くないのであります。斯んな恐ろしいものが鎮靜劑などいふ立派やかな名稱で、まるで頭痛の代表藥でもあるかの如く買被られてゐるのは危險千萬といふ外ありませんが、今度日獨醫化學研究所で發明された「はれやか」は斯種ピリン劑と全く藥質を異にする本邦始めての「頭の榮養劑」であります。

胃腸を強くする 新頭痛疲勞恢復劑

頭腦神經細胞の疲勞を去り腦組織へ新しい榮養を與へるめづらしい成分として學界注目の的となつてゐる獨逸明腦原藥を主體とし之に健胃强腸の藥能を巧に保有させた「はれやか」は内服されると先づ胃腸の猛烈な活動をそゝり、健かな胃腸の協力を得て腦神經へ非常な勢ひで働きかけます。

食物からほんの僅か攝るだけで榮養に饑え切つてゐる頭腦や神經細胞は本劑で充分な榮養を補給されると潑剌たる元氣を取戻し、頭痛や齒痛みの如きは見る〳〵減殺され、頭が冴つて爽やかに澄みわたつてまゐります。

神經衰弱、ヒステリー、記憶力減退、疲勞などの治療回復に「はれやか」が素晴らしい綜合効果を發揮するのは右の如き病因作用の然らしめる所で、醫界、文壇人始め智識階級層に「始めて出來た頭の榮養劑」として嘖々たる好評を博してゐるのも蓋し偶然ではありません

因みに主効は頭痛、眩暈、齒痛神經衰弱、ヒステリー、不眠症二日醉、執務勉强による疲勞回復、胃腸に基因する頭痛腦症狀藥價は三十錢五十錢一円二円三円五円、販賣元は東京銀座一ノ七日獨醫化學研究所（振替東京三〇〇四三番）であります

試供藥 文獻 無代進呈

健康整腸の効を兼ねた新頭痛疲勞回復劑「はれやか」が胃腸を害せず頭痛精神朦朧記憶力減退齒痛等に對する藥効を實際にお試し願ふためハガキで左記へ御申越次第試供藥文獻無代念送致します。（新聞名記入）

東京銀座一の七 日獨醫化學研究所

ヘチマコロン

聰明美と明朗美は 近代麗人の誇りです

その第一課は——
あなたの皮膚に、若さと艶と木枯にも負けぬ生々な張を與へることです。
あなたは然し——怠りなく機會每に、お肌の美容工作に精進出來ますか？
その自信のある方達だけ——
さあ！ヘチマコロンで！

80 Sen　50 Sen　30 Sen

本舗 東京 天野源七商店

アスフェチン

解熱鎮痛新劑

かぜねつ、づつう ふしぶしの痛み によく効く

効能 本劑は流行性感冒、肺炎、肋膜炎、急性ロイマチス等より生ずる發熱に對し不良の副作用なく速かに解熱す。亦關節炎並に筋ロイマチス、神經痛、偏頭痛、齒痛等の消炎鎮痛劑として確實に奏効す

定價二十錠入金四十錢 全滿著名藥店にあり

發賣元 大連 日本賣藥株式會社 大連市浪速町一四七
奉天 日本賣藥會社出張所 奉天加茂町一六

門專 科器尿泌 毒梅膚皮 科ンゲトンレ

尾形醫院

醫學博士 尾形一郎

大連若狹町三二（西通入口） 入院室完備 電七七七九

●頭痛にノーシン●

內科 小兒科

醫學博士 澁谷創榮

肺尖・肋膜及慢性諸病 腎臟・血壓及婦人內科
呼吸器及消化器慢性病 肺門淋巴腺炎及榮養不良

西公園町春日小學校前 電話六五六五番 X線完備 入院隨時

日本一ノおたふくわた

御進物には！

チレットを贈ることにチレットを使用する事に聰明なる現代人は双手を擧げて贊同する チレットによる高速度の整容法は最も經濟的で最も能率的で何人の心をも明るくするから……。

新型 チレット安全剃刀器

到る所の一流雜貨店・化粧品店・時計店・百貨店・消費組合にて販賣

チレット安全剃刀會社全滿洲代理店

大連私書函百二十二

洋家具の設計と製作 連鎖街 カンノ洋家具店

濕布に優る エキホス

感冒・肺炎 肋（腹）膜炎・神經痛

エキホスの貼布は最も合理的なる新療法として推奬せられ總ての炎症疾患に用ふれば、消炎、鎮痛、滲出液吸收の諸作用を營み、患者に爽快の感を與へて治癒に赴かしむ。液狀濕布の如き不便と不快感なく、用法また簡便にして副作用なく看護者の手數を省き得らる。

御注意 近時類似粗惡品多數あり必ずエキホスと御指名希ふ。

包裝 一〇〇瓦 二五〇瓦 五〇〇瓦 一キロ瓦 全國各藥店にあり

發賣元 株式會社 武田長兵衛商店 株式會社 塩野義商店

製造元 二巴合名會社 大阪市東區道修町

（實驗報告集代進呈）

0.14 (E)

判官夫人殺し……犯人・即日捕はる

日頃出入の豆腐屋丁玉樓(二八)

超スピード 大連署の殊勳

【號外既報】あわたゞしい師走の巷に又も血なまぐさい戰慄を撒き散らした市内楓町一二九番地大連地方法院民事部判官田中欣市氏夫人きよさん(三五)が何者かに慘殺された事件は、十三日午後一時三十分ごろ出入りの魚屋によつて發見されるや電光一閃、全市捜査陣の一齊活動となつたが、は判官田中氏の頭にピンと響いた第六感により擧動不審の豆腐屋市内對馬町六八番地山鹿屋の賣子丁玉樓(二八)を有力被疑者とし所轄大連署司法係で必死の捜査を續けた結果兇行發見後僅か五時間目の午後七時三十分河野岩田兩刑事の一隊が逮捕し再び田中判官の首實檢でピンと響いた六感通りの犯人と確定、峻烈な取調べを續行の結果、**午後十時二十分に至り遂に包み切れず強盗を目的にキヨ夫人を慘殺した事實を自白し**、更に有力な物的證據たる兇行用の出刃庖丁は出雲大社の裏物置から發見され、僅か五時間のスピード式大檢擧に聖徳街四人殺し逮捕に引續き大連署に再び高らかな凱歌が揚げられた

兇惡犯人丁玉樓(中央)……と「お前が犯人だ!」と叱咤する田中判官(右下)＝ゆうべ大連署にて

田中判官の第六感 遂に犯人を指名す

兇惡丁の捕はれる迄

兇行發見直後は、強盗を目的の犯行か?田中判官の職務上に絡まる怨恨か?諸説の下に疑問の渦を卷き起し頗る難事件を思はせたが、間もなく被害者田中判官の昏迷した頭腦の底にピンと響いた

有力な ヒントが大連署捜査本部に齎された

卽ち田中氏方では去る八日市内山縣通市場一三號渡邊六藏魚店から五人分の仕出し料理を取り寄せたが、その勘定を去る十一日午前渡邊商店の出前持ち葛春叔(三〇)及び外一名の滿人が取りに來たが、夫人病氣の爲め「あす來い」と云つて歸した、その際一名の滿人が田中氏邸の植込の中に身をかゞめたりして不審の擧動があつたので、田中氏方でも〃變な男だ〃と思つてゐたその翌日は訪れず兇行當日の十三日朝〃不審な男〃の方が一人で訪れ、代金を受取つて歸つた然るに當日朝田中判官が登廳すべく玄關を出たところ、件の男がまだ邸宅附近をウロ／＼徘徊してゐるを目撃し、ます／＼不審に思ひつゝも法院に出勤したそれが僅か四時間後の午後二時に夫人慘殺されたとの悲報を聞き惑亂した頭の中から件の擧動不審の男の顏が浮び上つた…瞬間〃彼れに違ひない〃と心の中で叫び捜査本部たる大連署へこの情報を夕刻齎したのであつた有力なヒントを得て勇躍した本部では刑事隊を八方に飛ばし〃不審の男〃に就いて

大捜査 網を全市に張つた、先づ第一班の捜査隊は〃不審の男〃と行動を共にした山縣通市場渡邊商店に急行、出前持葛を取押へ本署に連行取調べた結果件の男は市内對馬町六八山鹿屋豆腐店の賣子で石道街居住丁玉樓(二八)と判明、岩田、河野兩刑事及び劉、孫兩刑事巡捕の一隊は午後六時直に丁の住所へ急行、一方本部では保安係の行商人許可臺帳から被疑者丁玉樓の寫眞を取り寄せ、田中判官に見せたところ、同判官は「これらしい」と有力な證言をなし捜査隊の吉報を待つた……午後七時に至り河野刑事の一隊は對馬町山鹿屋の店頭に大膽にも平然と坐つてゐる被疑者を發見、猛然と店内に躍り込み難なく逮捕、本署に引揚げた、取調べの結果、兇行現場に殘された足跡と丁の地下足袋の寸法がピッタリ一致するばかりでなく、外套の袖口と肩先に生々しい血痕が附着してゐたのを認めいよ／＼有力視し嚴重追及を試みたが頑として自白せず、已むなく午後九時過ぎ田中判官の首實檢を依頼した、折柄田中判官は自邸において亡き夫人の遺骸の前で手を合せて冥福を祈つて居たが、居合せた下田檢察官長に伴はれて直に大連署に出頭し、取調室の被疑者丁玉樓をひと目見るなり〃これに違ひない、貴樣が犯人だツ〃と手を擧げて指差し、丁を眞犯人と斷定、遂に

職掌柄 寸分違はぬ眼光の鋭さを示した田中判官の斷定に基き更に峻烈な追及を續けた結果、十四日午前零時十分に至り丁は遂に包み切れず夫人殺しを自白し、別項の如く兇行動機及び犯行模樣を逐一申立てた、同時に犯人の自白に基き兇行用の出刃庖丁も出雲大社裏手で發見され、こゝに難事件を思はせた夫人殺しも急轉直下解決を告ぐるに至つた

兇手に斃れた田中きよ夫人……

兇器 出刃庖丁

出雲大社の裏口から 犯人自から取出す

一切の犯行を認めた犯人丁玉樓の自供に基き刑事係では尚一層の證據固めのため春日刑事部長指揮下に丁玉樓をとりまいた刑事隊が兇器を捜査すべく午後十一時南山麓出雲大社に赴いたところ、總てを觀念した丁玉樓は自ら進んで出雲大社社務所勝手口に廻り、裏口の樣に積み上げられた雜品の間より出刃庖丁をとり出して春日部長に手渡したので、一同勇躍本署に引き揚げ、直に刑事課の手によつて鑑識を行つたところ、出刃庖丁の柄の間より生々しい鮮血を檢出することが出來、同時に夫人の髮の毛が現れたので兇器も間違ひなしと決定、全ての證據物を揃へ得て午後十一時三十分大連署の刑事室には賑かな凱歌があげられた

引き倒した上 跨つて滅多斬り

帶の間の財布に誘惑されて 強盗の目的で押入る

大連署において嚴重な追及をうけた犯人丁玉樓は捕はれて來て以來平然として頗る白々しい態度を示し最初は「我的不知道」一點張りで頑強に犯行を否認し續けたが田中判官の首實檢で〃貴樣が犯人だツ〃と斷定さるゝや、流石に顏色を變へて手足をブル／＼慄はし、その後凡ゆる證據を揃へて嚴重なる追及を加へられるや、遂に包み切れず一切を觀念したか十四日午前零時十分に至り遂に恐れ入り、犯行の目的、動機、當時の模樣につき左の如く逐一自白した

日頃奥さんは帶の間に澤山お金を入れてあるのを知つてゐましたから、十三日午前十時ごろ始めから殺してお金を取るつもりで出雲大社の炊事場から盗んで來た出刃庖丁を携へて裏口から入りました、その時裏には鍵がかゝつて居らず直ぐ開きましたので土足のまゝどん／＼中に入つて行きますと、奥さんは玄關の近くの八疊の間で坐つて居りましたが、私を見るなり〃なんだお前は土足のまゝ上り込んで〃と大聲を出しましたので、私は〃豆腐を賣りに來た〃と言ひ乍ら尚も近附いて行くと、奥さんは直ぐ隣りの八疊の間へ逃げて行きました、その時私は奥さんの襟首と右腕を摑んでひつぱると、奥さんはその場に倒れましたので私はその上に跨つて頭を七八回滅多斬りにしました、その時奥さんは聲を立てませんでした、右手を延ばして頭を防ぎましたがかまはずその手も斬つてしまつたのです、金をとるつもりで入つたのですが奥さんの死んだのを見るとびつくりして金を取ることなんかすつかり忘れてしまひ一錢も取らずに逃げて來ました、逃げる時出刃庖丁は奥さんの着物でふいて又元の出雲大社の裏の荷物の積んであるところにかくしました

【寫眞】兇行用の出刃庖丁と問題の地下足袋、出刃の下は血痕のついた犯人の上衣の袖

諸員のお蔭と、謙遜する田中氏

犯人確定の報を齎して〃悲しみの家〃市内楓町一二九田中判官の官舍を訪れると同判官は首實檢の際の興奮も醒めて沈痛な面持ちに變り、靜かに左の如く語つた

世間をお騷がせして濟みません職掌柄私の手柄から犯人逮捕の端緒を得た如く云はれてゐますが、決して左樣なことはなく火のやうな熱意を以つて捜査に當つて頂いた大連署始め各警察署員並に刑事課諸員の努力の賜と思ひ深く感謝してゐます、これで兇刃にたほれた妻の靈も安らかに眠ることが出來るであらうと存じ、不幸の深淵に突き落されたとはいへ家族一同がせめてもの慰めとしてゐます

共犯關係は無い見込み

大連署で夫人殺し犯人丁玉樓と親交あり、去る八日一緒に田中官宅に出前した山縣通市場一三號渡邊魚店葛春叔(三〇)に就き共犯關係の嫌疑をかけ嚴重取調中であるが目下のところ關係なく丁の單獨兇行と見られてゐる

無殘・晴衣のまゝ、血の海に横る

悽慘極まる現場

十三日午後一時三十分ごろ市内楓町一二九番地大連地方法院民事部判官田中欣市氏の官舍裏勝手口から出入りの魚屋山縣通市場葛春叔(三〇)が御用聞きに訪れたところ、ドアーは締なく開いたが内部から應答する者なく、不審に思ひ屋内を覗いて見ると、楓町裏通りに面する東八疊の座敷に判官夫人きよさん(三五)が

外出着 のまゝ頭を南に東方に向つて慘殺されてゐるを發見、驚いて西隣の大連取引所長小林和介氏宅に飛び込み、女中山田さわさんに急を告げた、小林方女中から法院出勤中の田中判官に急報し時を移さず全市捜査陣の大活動となつた

所轄大連署では平川司法主任、庄司刑事部長以下司法刑事全員地方法院檢察局から池内主任檢察官以下現場に急行、香取警察醫の手で綿密な檢證が行はれた兇行は午前十時頃から十一時頃までの間に演ぜられたもので、二、三時間を經過してゐるものと推定され、傷は鋭利な出刃庖丁をもつて左前頭部を滅多斬りにされ、頭蓋骨露出してざくろの如く

慘虐を 極め、右手首にも重傷を受けてゐるが、おそらく犯人が斬りつける際無意識に右手で防がうとして受けたものらしい

外出の晴れ着を身にまとひ血の海の中に横はつてゐる慘死體の枕元には毛皮ショールと訪問先に贈る手土產とが血沫をあびて殘されてゐるのみで、現場に手掛りとなる兇器は勿論、遺留品及び指紋等一點も殘されてゐないが、廊下一面に細印の地下足袋の足跡が無數に殘され、これが勝手口から裏門を拔け楓町裏通りへかけて點々として續いてゐるが、道路に出て次第に

鮮明を 缺き何處の方面へ逃走したかさへ判然しない從つて犯人はドアーに施錠のない勝手口から入つて兇行を演じ侵入口から逃走してゐることが判明したが死體檢證後、關東廳刑事課大連分室鑑識係の手で足跡採取、指紋檢出其他化學的檢證が午後八時頃まで續けられた

この日夫人は午前八時半までに主人欣市氏長男實君(一四)＝大連一中二年生＝長女美都子さん(一二)＝神明高女一年生＝及び滿洲化學工業に勤務中の前夫人の遺兒新吉一君と欣市氏實妹で山縣通東來洋行タイピスト田中日出子さん(二〇)の

家族 五人を 送り出し、午前十時頃に數日前まで同居した同縣人市内臥龍臺一二八番地滿電社員足達隆氏方を訪問する爲め＝この訪問豫定は田中判官が證明＝手土產まで調へ外出着に着替へ各部屋の窓のカーテンを下して外出の仕度中勝手口から侵入して來た犯人に襲はれ、出刃庖丁を以て左前頭部に一撃を加へられ鮮血に染まつて夫人が昏倒するや更に滅多打に斬付け無殘な兇行を遂げたものであるが、夫人のコート内側ポケットに現金一圓五、六十錢入り蟇口がそのまゝに在り、屋内も金品を物色した形跡もないが犯行手口から見て犯人は強盗を目的としたものと睨み捜査の主力を注いだものである

いぢらしい令息令孃 涙をしぼらす

母の變事を聞いて午後二時半頃學校から驅け戾つて來た長男實君(一四)と長女美都子さん(一二)らは檢證中のため變り果てた母にすがつて〃母さん〃と呼ぶことすら許されず、見舞に驅けつけた法院關係者や學友達に慰められながらごつた返す屋内で忍び泣いてゐるいぢらしい姿に人々は貰ひ泣きさせられた

なほ被害者夫人は兇行當日の朝登廳する夫欣市氏と共に外出すべく用意を整へてゐたものであるが、家事の都合で同道出來ず欣市氏が午前十時ごろひと足先に家を出たその直後と推定される時刻に兇刃に遭つたもので、もし夫欣市氏と一緒に外出したならばこの不幸から脱れるとが出來たであらうと云はれてゐる

灑やかな通夜 けふ午後葬儀

午後八時過ぎ實地檢證が終るを待つてきよ夫人の死體は親戚、友人の手で湯灌を濟まし當夜はいとしめやかな通夜が營まれ、葬儀は十四日午後三時市内春日町大連寺で執行されることゝなつた

大連家畜市場 盛大に開かる

既報、大連農會が西山會三春柳に設置した大連家畜市場開場式は十三日午後一時より擧行された民政署側より御影池署長以下各課長、北角、松原兩主任の外來賓として小川市長、市内各警察署長、田中關東廳農林課長、平井旅順民政署長代理、各農會長其他關係者約百名出席、修祓、獻饌、降神祝詞と式は型の如く進み、御影池署長の式辭に次ぎ小川市長、平井旅順民政署長代理祝辭、關東廳内務局長告辭(田中農林課長代讀)あり、同二時半終了五時より中央公園西園亭に於て盛大な開設披露宴を張つた

社員採用

本社會計部に於て最近の大學卒業者を試驗の上一名採用す、希望者は來る十七日迄に本社庶務部宛履歷書を提出されたし

試驗は來る二十日午前十時本社に於て行ふ

昭和九年十二月十三日 滿洲日報社

けふのメモ

▲現代名家書畫展 每日午前九時より午後四時まで本社講堂に於いて即賣をなす
▲冷害地救援舞踊大會 午後六時より遼東ホテルホールに於いて
▲ラヂオ講習會 午後七時より大連語學校に於いて
▲電業公司披露宴 午後四時半よりヤマトホテルに於いて
▲兒童健康相談所 本日より每週月、金兩日午後大廣場小學校に於いて
▲關東州保險業總會 午後一時より外人協會に於いて
▲歳末同情週間 同情金配布本日より二十日まで

安樂椅子

署長まで現場に急行したとんだナンセンス——十三日午前七時半頃東關街派出所から〃只今管下西崗街に殺人事件が突發しました〃と小崗子署へ急報して來たのでそれッとばかり當直警部補が署員の非常召集を行ひ、大場同署長始め松本司法主任以下刑事一同、西崗街二十一朝鮮料理店金玉龍方へ急行した

……◇……

ところが、それらしい樣子がちつともみえないので、狐につまゝれた面持で、表へ出て來た同店傭人趙喜福(三〇)を同署に引致し事情を調べたところ…

…◇…

趙はこの朝六時頃起きて主家の子供を學校に送り屆け、時間が早いので一眠りしようと再び眠り始めたが〃貴樣に水を飲まして殺してやる〃と同店裏手で叫ぶ者があつた夢を見て、吃驚して目をさますと、派出所へ轉げ込んで殺人の訴へをなしたものであることが判明、係官も怒るに怒られず苦笑して終幕。

由比正雪 (116)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

誠意

降りしきる雪を喜びながら百姓は門の内に入つた。熊澤次郎八は何う成行くかと寒さも厭はず此の返答を待ち受けたのは彼の淺草の少將とか云ふエロ男に比べると是こそ雪と墨の相違です。

やがて竹の小笠に雪を凌ぎつゝそれへ出たは先刻取次に出た中江の老母。

「さぞお寒い事でございませう。倅與左衞門改めてあなたにお目にかゝると申して居ります。これへお通りあそばせ」

言はれて熊澤が、

「これは御母堂にござりますか、自分の願ひを先生は御承知下されたか」

「御面會の上何やらお話し申すとの事でございます。先づ〳〵こちらへお出でなされ」

と熊澤を玄關に伴れて行く、そこへ先刻の百姓が盥へ湯を汲んで來てくれた。熊澤は草鞋をとり足を洗ひ風除合羽を脱ぎ、老母の案内にて庭に面した一室に通る。

「さぞ冷えたであらう。サア〳〵手を焙ためるが宜い」

と百姓が手焙りを搬び入れ又行燈に火を點す。熊澤は其親切を喜び禮を述べて居る所へ出てまゐつたは中江與左衞門、

「不肖の手前を斯くまでにお慕ひ下さるは冥加至極に存ずる。併し先刻申せし如く手前學術は勿論、日常の行爲も人を薫陶する程の德もござらぬが、手前が年來身に行つて聊か會得いたしたる事どもをお話しいたす。それにて宜しくば當家に御滯在なされるやう」

と斯う申した。師にはなることは出來ぬか、自分が實行したことでこれが正理だと思つたことをお話しするとは眞に奧床しい。

熊澤次郎八は大いに喜び、これも偏に御老母の斡旋、又當家出入りの者の盡力によるところと深く禮を申した。時に彼の者は、

「熊澤さんとやら、人は無學では出世をすることは出來なからう。百姓だと云つて無學ではいかねえ。おまへさんが中江先生に就て學問を修める事になつたも、わしが學問があつたからだ。何故と云ふに中江樣さへ阿母樣の言ふことは決して背かれない。それを知つて居るから阿母樣をして説かしました。古人の言つた事に、將を射んと欲せば先づ馬を射よ、おまへさんは馬士から中江樣の事を聞いて訪れて來さしつた。そこでわしも馬を射て中江樣を說落してうまく〳〵行つた、あゝ學問の効めは大したものだ」

と馬のやうに長い顔を撫でた。

熊澤次郎八は念願叶つて中江與左衞門に就いて學事にいそしみ、其間には僕の如く働いて居る。

此の與左衞門は號を藤樹と云ふそれは當家に數百年を經たる藤の大樹がある、それで藤樹と申したとの事。小學校の教科書にもありますが、近江聖人と云はれた程の篤行家で陽明學者でした。

御承知の如く王陽明は知行合一を主張した。善と知つたら直に行へ、如何なる世に益ある說を吐くも行ひに表れぬ内は知つたとは云へない。理想ばかり高くも實地に行はれねば夢遊者が夢を見てゐるも同一だと云はれた。

熊澤次郎八は茲で陽明學を脩めて二年餘り經たが、桐原に遺した母が病氣との知らせに藤樹先生の許を辭して桐原に戻り、妹と共に母の介抱をした。

孝は百行の本と申して、親を大切にする人ならずば成功はせぬ。藤樹先生も親孝行でした。此熊澤も孝行者、子が親を大事にするは見ても聞いても心地が快い、拙老なぞは興信所の調査を俟たず、彼の人は親孝行だと聞けば何んな巨額な金でも有りさへすれば直に貸します。

さて熊澤次郎八は母の病氣の看護をなしつゝ學問したが家計は頗る困難、とは云へ母には好める食物を與へて心を安めるやうにいたしたが、自分どもは稗の飯と糠味噌汁が常食、幸ひに母の病氣は全快した。

滿日案內

南大使の重大な進言骨子
二位一體制運用には人事肅正が最も緊要
首腦部に一流人材配置

【東京特電十二日發】南關東軍司令官は全權大使の資格を以て十二日首相と重要會談を遂げた際對滿國策遂行に關する所信を披瀝し、二位一體の新機構の運用を完全ならしむるため この際斷乎たる決意を以て 在滿人事の肅正を期し、當初の關東軍イデオロギーに立還ることの緊要なる所以を強調し、岡田首相もこれを諒さし從つて新機構に配する首腦部には一流の人材を配し 名實ともに對滿國策遂行の完璧を期することゝなるべく、岡田首相は人事一切を南大使に一任し所信を斷行されたいと述べたと仄聞する

南軍司令官の赴任旅程

【東京十二日發國通】南關東軍司令官赴任日程左の如し
▲十九日午前九時東京發午後二時十七分名古屋着、熱田神宮參拜、三時三十二分名古屋發七時十一分山田着一泊▲二十日午前八時三十分伊勢神宮參拜、午前十時山田發正午橿原着、橿原神宮、畝傍御陵參拜、午後二時五十九分畝傍發四時四十七分京都着一泊▲二十一日午前九時京都發桃山御陵參拜、十時三十分大阪着第四師團司令部にて、東久邇師團長宮殿下に拜謁し任官の御挨拶言上一泊▲二十二日午前十時四十分大阪發午後九時下關着乘船、十時三十分出帆▲二十三日午前六時三十分釜山着七時三十分釜山發▲二十四日午後四時二十分奉天着一泊▲二十五日午前九時十分臨時列車にて奉天發午後二時三十分新京着任

營口港終航

【營口十二日發國通】結氷期を前にした營口港は十二日上海へ向け出港した平順、和順の二隻を以ていよいよ終航となつたので埠頭、税關等何れも閑古鳥鳴く靜けさとなつた

劉湘氏の借款申込を一蹴

【南京十一日發國通】四川財政の整理および剿匪方針の指示を受けたるため來京、中央當局と商議中であつた四川省政府主席劉湘氏は十日夜歸任の途に就いたが、支那側消息によれば劉湘氏今回來京の主要目的七千萬元借款は中央および銀行方面から一蹴せられ僅かに
一、剿匪經費は中央に於て負擔す
一、四川財政整理は近く設置豫定の中央銀行分行が中心となつて整理に當る
その諒解を得たに止まつた

秋田議長脫黨の波紋
新黨計畫に拍車
政友分裂の危機を促進

【東京特電十二日發】秋田清氏が政友會を脫黨、衆議院議長を辭したことは政友會にとつて一大打擊であるが、現内閣成立以來同氏の行動は頗る

疑問

視され、今日のことあるは薄々豫想されてゐた、それは床次、望月兩氏とよく、組閣の際は望月氏の有力な推薦があつたに拘らず、遂に入閣洩れとなり、床次氏は非常に苦境に立つたので爾來床次氏との關係が離いやうにいはれたけれど、望月、山本(条)前田氏等舊政友系の一派と連絡し鈴木派と相容れず、寧ろ床次氏に好意をもつてゐた、されば床次氏が新黨樹立の機會を得ば必然舊政友派と共にこれに合從し元來智慧者のことゝて閣内では内田鐵相と連繫して政黨の合從連衡を策するものと見られてゐた、今回は望月氏にそれとなく意向を告げた位のもので、何人にも相談しなかつたやうであるが、目指すところは政友會の

分裂

と床次一派の除名組及び國同の一部を糾合する新黨樹立にある如く、多分來る通常議會において何等かの波動を與へるものと見られる、而して秋田氏が急に斯く態度を決した動機は臨時議會における政友會の失態に愛想をつかしたことにあるが、かゝる情勢にある政友會は八、九分通り解散を豫期される通常議會において結束愈々困難となるべく政府及び非政友側の策動により分裂の危機を早めるものと觀取される、その機會に乘じ高橋翁の出廬に勢ひを得たる床次派が擡頭し、政友會内は總裁派、久原派、舊政友系統が入り亂れて

内爭

を起すべく特に睨み合ひの姿にある久原系と鳩山派とが混亂狀態を惹起するものと見られ、結局解散の有無に關せず新黨樹立計畫が進展するだらうと觀測される（寫眞上から、鈴木、久原、床次、内田四氏）

舊政友系幹部の脫黨說傳はる
危機を孕む政友會

【東京十二日發國通】秋田議長が議長を辭任し政友會を脫黨したことは政界に重大な衝動を與へ殊にさは政界に重大な衝動を與へ殊に秋田氏は用心深く何物かを摑むまでは決して行動を起さない人だといはれてゐるだけに、今回政友會を脫するに至つたのは相當の確信と決心を有するのであらうとの觀測より、政友會内の不平分子及び國同、民政黨の一部はかなりの關心を以て秋田氏今後の行動を注視してゐる、而して秋田氏の脫黨に關聯して更に三土前鐵相、前田米藏、山本条太郎、野田俊作氏等の舊政友會系幹部の脫黨說も傳へられてゐるが、舊政友系の主なる人々も黨の現狀に對しては極度の不滿を抱いてをりこの儘黨を放置する譯には行かないとの見解を有つてをり從つて此等の人々は黨の革正運動のため全力を盡し最後の努力を拂ひたいと希望してゐるやうであるから黨内には今後種々の動きが展開されるものとみられる

黨樹立計畫は臨時議會における東氏の爆彈動議を契機として進展し黨内においては床次系と呼應して鈴木系、久原系に快よからぬ秋田議長と密かに通じ、高橋藏相除名に反感を有する木下氏等と謀議を凝す一面、國同の山道襄一氏を中心とする大部分の黨員引拔きを策し、大體自信を得、先づ秋田議長の脫黨實現し之と同時に政友會内の床次系の不平分子を一擧に拉し新黨樹立の手筈で、通常議會までに政黨の分野に一大變動を生ずるであらう

辭任の理由
秋田議長の聲明

【東京十二日發國通】衆議院議長秋田清氏は十二日左の如き聲明書を發表した
私は本日政友の黨籍を離脫し、同時に衆議院議長辭職願の手續きをとつた、然し議員は辭さない、何故脫黨するかと申せば今後一身を自由の境地におき、只管研鑽修養を積んで更に奉公の誠を盡したいためである、卽ち過去一切を淸算してこれから出直したいと思ふのである、事こゝに至つたのは畢竟私の力足らざる結果であつて、寔に慚愧に堪へぬが刻下内外の政情に鑑み私は強き信念を以て勇進發奮大いに努力したいと考へてゐる

新黨樹立可能自信

【東京十二日發國通】床次系の新

民政黨とは友黨關係
新黨樹立の曉

【東京十二日發國通】民政黨では新黨組織に直接關係はないが内田鐵相と一部幹部は多少諒解あり、

新黨總裁など迷惑至極
高橋藏相語る

【東京十二日發國通】新黨の總裁に高橋藏相が推されるのではないかとの說あるに對し高橋藏相は十二日夕刻絕對にかゝる事なし、左樣な噂は迷惑至極だと否定した

政民聯携の關係もあるのでその成行を重大視してゐるが、新黨は床次遞相中心の第一控室、國同の多數、政友會内の床次系で組織し、黨首には高橋藏相を擔ぎ出すべく民政黨とは友黨關係を結ぶものと觀られてゐる

内田鐵相語る

【東京十二日發國通】秋田議長の政友會脫黨につき内田鐵相は左の如く語る
秋田議長が脫黨したか如何か未だ聞いてゐないが、最近自分にもさういふ豫感があつた、臨時議會におけるあの東武氏の爆彈的動議提出以來秋田議長は政友會に不滿を持ち政黨の更生は到底政友會の手では達成出來ぬと考へてゐたらしいから、脫黨したとすればそんな考へから意を決してやつたものであらう、脫黨後秋田議長の行くべき途としては舊革新俱樂部系と舊政友系の一部のものを中軸として假令少數でも政黨の革新非常時局乘切りを旗印にして秋田黨といつたものを組織するであらう

衆議院議長後任
政友、濱田氏を推す

【東京十二日發國通】秋田氏が議長を辭任するに至つたので來る通常議會召集を俟ち議長選擧を行ふことゝなつたが、現在の勢力では政友會は絕對多數を有してゐる關係上、政友會の推す候補者が直に議長となるわけで、政友會としては堀切善兵衛、濱田國松兩氏を推すか或は植原副議長の昇格說があるが大體濱田國松氏に決定する模樣である

辭表けふ手續

【東京十二日發國通】秋田議長の辭表は首相より十三日午前中闕下に奏上の手續きをとり、御裁可を仰いだ上卽日發表される筈

野田總務も辭表を提出

【東京十二日發國通】政友會では總務東、加藤、田中の三氏に引續き野田總務も十一日鈴木總裁を訪問辭表を提出、今や事態は重大化せんとしつゝあり、十二日の總務會において協議の結果極力慰留に決した

五百十四萬餘圓
郵便貯金增加
まる一年間に超飛躍

事變以來在滿邦人の懷具合は建設景氣のお蔭を蒙つて、嚴寒の候をも見事にはね返しさうな溫かさぶりを示してゐるが、その懷具合を打診するに最も好適な全滿の郵便貯金は景氣のいゝ貯金階級の動向をはつきりと描き出してゐる、先づ一ケ年間に全滿を通じての新しい貯金加入者は昭和八年三十六萬七千八百三十四人から本年十一月の四十三萬六千七百四十名へと六萬八千九百六名の增加、人口の激增もさることながらこの素晴らしい貯金階級の膨脹は物凄い、加入者の多いことは同時に貯金の現在高の增加を物語るもので、それは昨年十一月の三千百九十七萬二百五十一圓から本年十一月三千七百十一萬五千百八十二圓へと五百十四萬四千九百三十一圓といふ愉快な飛躍振り、内地では東北地方は勿論各府縣とも最近郵便貯金は鈍り振りを示し僅り德島縣のみ一頭地を拔いて斷然優勢を示してゐるが滿洲における新加入者の增加振り、現在高の殖え方は遙かに德島縣のそれを凌駕してゐる、更に本年度四月より十一月までの各月についての加入人員數及び現在高の增加振りを示すと次のやうである

加入人員增加數

月	人員
四月	四〇〇、〇五五名
五月	四一〇、一五二
六月	四一六、六六六
七月	四二三、三四九
八月	四二六、四一四
九月	四三一、三四六
十月	四三四、六七四
十一月	四三六、七四〇

現在高の增加

月	現在高
四月	三三、七五六、三〇三圓
五月	三四、八九四、二八五
六月	三五、五九四、〇八七
七月	三六、六一七、七七一
八月	三六、九四六、一三三
九月	三七、二八二、一〇六
十月	三七、四三六、五五五
十一月	三七、一一五、一八二

十二月は貯金階級にも多少の波瀾のあることは受入情況及び拂出し情況に現はれる變化を眺めれば凡そ見當はつく、これは毎年同樣傾向を辿るが昭和八年度についていへば受入額の一番少いのは一日で十四萬五千二百二十六圓、それがボーナスと俸給日を過ぎた頃の二十七日になると俄然二十五萬三千百八十三圓といふ激增を示してゐる、拂出は一日が同樣一番少く十萬五百三十五圓であるがこれは俸給日を前にした十五日頃が俄然多く一躍三十五萬五百五十八萬圓と高まるが以後は二十萬圓見當を上下する由である

故鄕の省長に就任の喜び
葆康氏

◇…民政部は武官大臣の下に文官次長を配せりとて、そのトリオの巧妙さを謳はれたものだが、その大臣臧武毅氏の形に添ふ影の次長葆康氏、今度は奉天省長としてやはり臧前省長の後を襲ふことゝなつたのである、といつていつまで影の人ではあるまい、これからは立派に溶明されて『形』の人として舞臺に跳び上る順序だ。
◇…葆省長は奉天に生れて奉天に育つた、民政部では文官次長といはれたが經歷を討ぬれば、陸軍講武堂の出身とありて、萬吏兵馬に緣がないわけではない、その痩短軀無髯の童顏、本年五十三歲の久米總務廳長と同じ年だが、どうして却々廳長の方が一まはり位兄に見える、事程左樣に眉目の優しさ、軍人型とは凡そ遙かなる距離がある。
◇…葆さんは「私に省長は重荷過ぎます、併し何といつても私は奉天の生れで、そこへその故鄕の省長になれとの命令なのです、重荷だからとてお受けせぬわけには參りません」と呐々と、併し明晰なる語調で述懷するのである。
◇…自邸は省公署のすぐ裏手に當る胡同にあり、毎朝そこから出廳もするし、そこを官邸として事務を見るわけでもあるのださいふ、あながち省民を私物さする意味ではない、親き子弟と見て牧民の事に從ふ趣旨である。
◇…奉天省は改制により地域戶口の約四割と、大臣兼任省長とを失うた、しかし固有の實勢を留保したる外に葆專任省長を獲たのである、何だかヒタリと合つた家具を据ゑつけたやうな氣持です、と省内官吏はいうて居る、さもあらうと思ふ。（奉天）

堀切顧問等も辭任

【東京十二日發國通】十二日午後河上氏は總務を堀切氏は顧問を辭任するに至つた

田中司令官二十一日着任

田中新旅順要塞司令官は來る十八日神戶出帆のあめりか丸に乘船二十一日大連着直に自動車にて着任

燐寸公賣廢止說
滿洲國當局極力否定

【奉天電話】過般來滿洲國の燐寸專賣制度廢止說が各方面に傳へられてゐるが、所謂現今の公賣制度は專賣制に代つたもので當地某所着情報によれば滿洲國財政當局では專賣制廢止說は事實無根で滿洲國の現狀より見るも產業統制は急を要する問題であり、燐寸の公賣制度は產業統制上及び國家の財政上においても相當好成績を收めてゐるので之を廢止する等のことは絕對ないと極力否定して居る

ドリビエ氏來月再び來滿

【ハルビン十二日發國通】先般フランス資本の對滿投資問題につき活躍したドリビエ氏は來春一月十五日頃フランス海外發展協會及びパリ商業會議所會頭一行を同伴シベリア經由來哈の豫定である

バーンビー卿松平大使を訪問

【新京電話】過般英國に歸着せるバーンビー卿一行は六日松平大使を訪問歸國の挨拶を述べたが、何れも日本の皇室より賜りたる殊遇及びわが朝野一般よりの歡迎に對し深甚なる感謝の意を表し、

國府人事異動

【南京十二日發國通】十一日の行政院會議で左の人事を可決した
一、前浙江省主席魯滌平を軍事參議院副院長に命ず
一、魯滌平以下浙江省各廳長及び委員の免職黃紹雄主席以下各廳長委員の任命
一、辭表提出の海軍部長陳紹寬に一ケ月の休暇を與へ、陳季良に部務代理を命ず
一、鐵道部長顧孟餘宗濂が辭職を許し曾仲鳴を任命
一、文朝籍を上海公安局長に任命
一、内政部長黃郛の來任まで甘乃光に部務代理を命ず

北鐵退職組漸く安堵

【ハルビン十二日發國通】北鐵では元從業員に對する退職金約三百五十二萬圓（國幣）を本月中に支拂ふといふので退職組はこれでどうやらクリスマスと新年も迎へられると大喜びである

奉天商議々員會

【奉天十二日發國通】奉天商工會議所では十二日午後三時半より同所會議室において定例評議員會を開き石田會頭より日本商工會議所總會の經過報告あり續いて新入會員の會費査定を行ひ四時散會した

哈市貯信增資

【ハルビン十二日發國通】哈爾濱貯金信託株式會社は十年前資本金僅かに四萬圓を以て庶民金融機關として創立され今日に及んでゐるが、日本人の急激な北滿への發展とともに、現在同金融機關預金總額は八十萬圓、（拂出六十萬圓、積立金十一萬圓、現金所持高四十萬圓）といふ素晴らしい好成績を示して日本人の發展振りを如實に物語つてゐるが、右信託では今後益々日本人の發展に貢獻するため近く資本金二十萬圓に增資することゝなつた

兩檢事滿洲國入

【東京十二日發國通】東京區裁判所檢事大竹多三郎氏は奉天法院檢察官に京都區裁判所檢事村上則忠氏は新京法院檢察官に任命されることになり、十二日附を以て各退職を發表された

岡村少將承德へ

【承德十二日發國通】岡村寧次少將は視察のため十二日午後二時三十分飛行機にて來承したが、當地一泊の上明日飛行機にて〇〇〇に向ふ豫定

津田司令官

【ハルビン十二日發國通】津田駐滿海軍部司令官は十二日午前九時二十分發南部線で新京へ向つた

大觀小觀

先頃齋藤大使の歸朝談によると米國は東洋問題には殆ご執着がないやうなアッサリした話であつた▲ところがロンドン會商の停頓を前に滿洲問題を會議に持ち出すと騒いでゐるのは何處の國か▲近來部内の異彩と目される此の人でもやはり外交辭令か認識不足かいゝ、いゝ軍縮の實現よりもクリスマスの休暇の方が大切な英米代表であつた▲既成政黨を離脫してゐない▲看板を縱に割つても橫に分けても其の構成分子には何の變りはない▲看板に「新」の一字を附けてそれで一切の罪障消滅が出來るやうでは眞の政界革新何ほ遼遠といはればならぬ▲政友會の平價切下時代近づく▲政治的承認を後廻しとして經濟的承認を先ぜる諸國の對滿政策は虫が好すぎる▲お世辭にもあまり好い顏は見せぬことだ

賜金を割いて…凶作地に投げ出す

率先部下出身地に寄せる西鬼將軍の熱情！

寫眞は去る十日午後二時半陸軍省に於て林陸相より勲一等旭日大綬章功二級金鵄勲章を傳達された西義一大將——同日陸軍省にてうつす

【東京特電十二日發】熱河北支の作戰に勇名を轟かした弘前第八師團は滿洲事變勃發の功勞を樹てた部隊で、名譽に輝く殊勲甲は當時の師團長、現東京警備司令官西義一大將を始め十四名、師團の殊勲者は實に七百數十名に及んでゐるが、惡戰苦闘を積んで世界戰史に有名なスピード攻略を完成した勇士等は皆東北凶作地の青森、秋田岩手、山形の四縣から出征した兵士のみで、凱旋してみれば窮乏のドン底にある親兄弟や近親者等と共に苦しんで行かねばならぬ狀態にある、これをみた第八師團當局ではさき頃滿洲事變の功績によつて戴いた賜金の一部を割いて聖恩の有難さを凶作農村に分たんとする議が起り、第八師團久納參謀長が中心となつて當時の師團長西大將に諮つたところ、西大將も臣下の現役中たゞ一人の功二級金鵄勲章拜受の最上の名譽を荷つてゐるのも、全部下の功勞であると「一將功成り萬骨枯る」を逆に、東北の窮民のために賜金の一部を投げ出すことゝなり、第八師團の全將校は擧つて賜金を割き、これをまとめて近く東北四縣下の窮民に分つことゝなつた

パン代を・電車賃を

こゝにも嬉しい隣人愛の發露

二中全生徒の義捐

東北師鄕に對する在滿同胞の美しい隣人愛發露については、これまでもいろ〳〵の美談が傳へられてゐるが、茲にも一つ純眞な中學生達の義擧を聞くのは嬉しい、卽ち大連第二中學校では五年生が發起となり、全校生徒千五十餘名を動員し電車代、パン代などを節約して得た七十二圓三十八錢を集めたので、同校五年生宮谷重雄、大神甚藏兩君が生徒總代として十二日本社に來訪しこれを寄託した、本社では直に目下大連市役所を中心に募集中である東北凶作地義捐金の中に差し加へその素志を傳達する事にした

冷害地方へ義捐金送附

【ハルビン十二日發國通】ハルビン市公署職員一同の日本東北地方冷害地方民に對する義捐金は本月十一日現在七百四十六圓八十七錢に達したので、居留民會經由現地に送金される事となつた

參加者一同が卽座に發企者に

國防婦人會第二回打合會

國防婦人會創立打合會は既報の通り去る三日開催されたが、同會の創立された純然たる主旨を一般婦人に徹底させるため、十二日午後二時より大連市役所樓上會議室に更に第二回打合會が開かれた、長谷部少將の同會の大連支部設立の急、又日本國民として、母として必ず同會を守り上げなければ止まれぬ内容を傾聽した參集の婦人一同は、何の意義もなく無慾無私で一途に國家のために犧牲となり、身體の自由を失ひ、時經つにつれて社會にも忘れられ行く痛ましい傷病軍人、又戰病死者の遺族の生活の安定を築くために全國の婦人の同情によつて團結し活躍しやうと起ち上つたこの有意義な會の設立に双手を擧げて贊意を表し、卽座にこの會に協力して當る覺悟の下に一同發起者となり、愈々大日本國防婦人會大連支部を設立することに決定、同時に委員の決定も見て三時半盛會裡に閉會した

要港部歡迎宴

中村司令官以下を招じて

濱田要港部司令官は十二日午後一時旗艦八雲に中村司令官を訪問、次いで在旅文武官、主なる部隊長等も訪問した、一方中村司令官は午後三時白玉山に參拜の後在旅各機關を歷訪の後歸艦したが、濱田要港部司令官は午後八時より官邸において中村司令官以下幕僚を招じ歡迎宴を催した

植木鉢を贈る

日本赤十字社篤志看護婦人會滿洲本部では十二日午後二時清水、御厨、高田三夫人代表が旗艦八雲を訪問植木十四鉢を寄贈した

前長官晩餐會

夌刈前關東長官は十二日午後六時官邸に主要幹部數名を招じ晩餐會を開いた

東洋體協會議

日本側の代表

【東京十二日發國通】大日本體育協會は十一日午後五時半丸の内中央亭で理事會開催、來春東京で開かれる東洋體協第一回會議の日本側代表者を左の如く決定、又之に提出する原案を協議し十四日來朝する比島ヴアルガス氏と再審議の上決定する

會長平沼亮三、名譽主事郷隆、代表者櫻井、淺谷、松澤、阿部高島、會長秘書松本

Xマス・イヴに

日英交驩放送

ウエストミンスター寺院の鐘と禮拜式中繼

【東京十二日發國通】クリスマスを控へ日本放送協會では空前の計畫として二十四日午前十一時から宗教的行事に相應しいものとして日英交驩放送を行ふことゝなつたが英國側からはテムズ河畔に聳え立つウエストミンスター寺院の禮拜堂百三十尺の塔につられてゐる鐘の音と同時に行はれる崇嚴なクリスマスの禮拜の儀式を中繼し、こちらからは上野音樂學校生徒等の聖歌合唱オルガン等を中繼して、互のクリスマスプレゼントの交換を行ふ豫定で期待がかけられてゐる

テロリスト九名銃殺

【モスクワ十一日發國通】既報、レニングラードノミンスクにおいて逮捕された十二名のテロリストは大審院に於て審理の結果、反蘇政府陰謀を企てた廉により内九名は本日銃殺された

天涯孤獨の哀れな老婆

十二日午後一時頃沙河口署保安係へ市內元町一〇六直江小雪（六〇）が訪れて新春を控へてその日の暮しに困つてゐるから保護方を願ひ出て來た

事情を聞くと、この老婆は本籍大阪市浪速區西神田町八八の三で、渡滿してから二十年近くなるが、現在はたよりとする夫にも數年前に死別し又親戚とて內地にも滿洲にも一軒もなく全く天涯の孤獨、病院の附添、小使近所の洗濯等をやつて辛うじて生活してゐたが、最近左手首の關節がリウマチスに冒され勞働が出來なくなつたので、生活にも差支へる樣になり思ひあまつて保護方を願つて來たもの人のいゝ老婆に同署では同情しその處置方を講じてやる事になつた

舊驛舍はそのまゝ特殊輸送につかふ

不體裁な日本橋際のものも利用法を考へる

信濃町際に新築される大連驛の設計案は既に滿鐵鐵道部の手を離れ地方部工事課に再廻附されたが、同驛新築に伴ふ現在の大連驛の處置に關しては設計案の決定と同時に課長會議で審議、結局現在の驛舍の諸設備はそのまゝに保存し、驛前廣場の餘裕が相當廣いこと等から大連驛新築後はこれを團體輸送、苦力輸送その他特殊輸送に使用することゝなつた、而して驛舍以外の機關庫その他の設備も現在のまゝとし、單に構內ヤードの模樣替をするに止めるか、山本條太郞氏時代に工事中止となり、基礎骨組だけを終つて不體裁な姿を公衆の面前に曝してゐる日本橋際の工事中止箇所の處置は、既に工費二十萬圓を投じてをり、かつ一般からもこれの使用申込が相當にあるので、鐵道部としてはこれを機會に何等か今後の利用方法を決定することゝなり、殊に都市美の點から見ても餘りにも見苦しい存在であるため、大連驛新築工事開始までにこれの利用方法を決定完全な設備を施すことになつた

〝盜人〟でも〝お客樣〟

贓品と知りつゝ金に替へる

仲居婆さん取調べ

十一日夜九時ごろ小崗子署では市內平和街七七料理店藤の家方仲居中川ヨウ（五〇）を引致し取調べ中である

この女は同家に遊興に來た客から贓品と知りつゝ入質を賴まれて市內小崗子萬壽屋分店へ反物數反を持參し金に替へ客に渡したもので、同署では盜難事件に就いて取調べの必要から同女に反物の事を聞くとそんな事實はないと云ひ張り搜査上に支障を來さしめたもの

藤の家女將平山キセも事情を知りつゝそれをかばつてゐる樣子なので、同署では金になりさへすればかまはない態度に極度に憤慨して居る

寶石類の奔流

密輸團の潰滅と需要の增加で

朗らかな內地稅關

【大阪特電十二日發】錦——と稱し往きで稼ぎ還りで儲ける大連三清洋行代表近藤三彌（四〇）らのダイヤと金塊の大密輸團一味が日滿兩地で一網打盡に檢擧された結果密輸戰線に大異狀を來してゐる

卽ちひと頃一匁十四圓を突かうとした金塊の暗相場も昨今では十一圓六、七十錢と日銀の買上相場に近く落ちたのは當然だとしても高砂やの結婚シーズンを控へて寶石市場は忽ち品拂底に陷り二、三流どころではストックを悉く賣盡すといふ狼狽ぶり背に腹は替へられぬとあつて例の佛人密輸王タクラが氣前よく數萬の稅金を支拂つて一萬三千個の正式輸入をやつたのを手初めに十月以降大阪稅關拔ひだけでも廿萬圓に達しこれに神戶、橫濱其他を合せると優に百萬圓近い寶石類が輸入された勘定になつてゐる、この事實によつて「密輸を誘致する寶石類の高率關稅を撤廢せよ」とコツキ廻される惱みも一掃されたばかりでなく、思ひもかけぬ關稅增收で棚から牡丹餅とアンコロが轉がり込んできた樣な朗かさである

右につき大阪尙美堂本店では語る

細工物に使ふ金塊まで一々屆け出るやうになつて密輸團のお蔭で相當な迷惑してゐますよ、密輸の影響の大きいのは金高の嵩むダイヤモンドで現在カラット三圓內外してゐますが二割以上は高くなつてゐます、この外一般寶石類も目先き高の見込みです

窮民救濟に慈善興行

【ハルビン十二日發國通】今夏の松花江の增水により水害を蒙つた北滿耕地面積は二萬天地に上り、水害農民も一時の應急策に依つて救濟されたが、昨今の嚴寒に當つて仕事もなく苦境のドン底にあへぐ農民は約六、七千に達し、ハルビン市公署では之が救濟策に腐心中で、近く活動寫眞、芝居を興行して市民の同情に愬へ救濟することゝなつた

社員採用

本社會計部に於て最近の大學卒業者を試驗の上一名採用す、希望者は來る十七日迄に本社庶務部宛履歷書を提出されたし

試驗は來る二十日午前十時本社に於て行ふ

昭和九年十二月十三日

滿洲日報社

歐大陸との通話路開設

來春早々から

【東京十二日發國通】遞信省では來春早々歐洲大陸一萬キロとの間に電話を開通する事になり、一月中旬にはベルリン國際電話を開きベルリン郊外ナウエン送信所、ベーリック受信所との間に通話が行はれ、引續きロンドンとはラグビー送信所、ホルドック受信所と直通電話が開かれる筈で、一月早々から國際通話が本格的に出來大飛躍を試み、伊、佛とは以上國營無線局の中繼で通話路が開かれ、歐大陸の主要都市と日本の通話が實現する事となつた

尙遞信省は來年度中には南米ブエノスアイレス、サンパウロの二個所に對し新に通話交涉を進める豫定

關大豫科全燒

【大阪特電十二日發】關西大學千里山豫科校舍から十二日午前零時半出火、五百五十坪の建物を全燒した原因不明だが損害額は二十萬圓と報ぜられてゐる

上海申報社の追悼會

【新京電話】上海申報社長史量才氏が十月十三日暗殺された事件に對し廣東新聞界は彼が支那言論界の先驅者として蔣介石氏の壓迫に屈せず常に公正なる主張を有つて指導して來た功績に鑑み本月九日各方面代表一千餘名參集、廣東で盛大なる追悼會を擧行した

奉天荷車減少

【奉天】瀋陽警察廳保安科では新荷馬車取締規則の實施に伴つて目下全市に亙る荷馬車、手挽車、特種荷車等の一齊調査を施行してゐるが、それによると現在判明せる全市の荷車の總數は三、一〇八臺を算し、之を昨年同期に比すれば約六百臺乃至八百臺の減少を示してゐる、之は最近市中にトラック業者が著るしく增加したゝめと海線その他鐵路による輸送の旺盛に荷車が振はず、業者は荷馬車から洋車夫に轉向するからと見られてゐる

旅順の花柳病撲滅策

【旅順】旅順市內における花柳界方面の性病に關しては昭和二年の命令條項追加に依り極力これが豫防並に取締を行ひ來つたが最近における調査統計に依ると市內に常住して居る藝酌婦その他は全く一掃され頗る良成績を示してゐるが內地方面から新來の者は約六割の性病者を見せてゐる

尙又從來の藝酌婦にしてカフエー、飲食店方面へ轉業する者が續出してゐるが彼女等にも多少の保菌者がある爲め一般の風紀上又は衞生上の見地からこれが撲滅豫防の爲め關東廳衞生課においては一層嚴重なる取締を行ふと共に內地から新來の稼業者に對しては殊更嚴重なる取締を行ふ方針であると

延吉發展策

【延吉】意外の福音として新聞島省公署を迎へた延吉市では愈々豫ての懸案たる都市經濟の發展策に就き目下頻に官民有志間に於て考究中であるが、結局鮮銀延吉支行の機能を今少しく擴張して支行長にも充分地方事情に精通せる日系行員を配置されたき旨を京城本店に向つて交涉を試みる筈であると

同善堂に幼稚園

【奉天】奉天市同善堂では市立病院長王孔楙氏を迎へてから逐次功績を收めつゝあるが、同堂では奉天市內の兒童達で向學心に燃ゆる者が多く殊に子弟の教育に對する父兄の理解が深く、本年度の如く小學、幼稚園なども多數の失學兒童を出したに鑑み此の種理事會に開催從來の懸案たる同堂附屬として幼稚園を設置することに協議一致、明春より開園することに決定したが園兒は總て無料であると

寒い年末・溫かい同情

中學生のポスター入賞きまる

さきに大連市中學生より歲末同情週間ポスターを募集し滿洲社會事業協會では十二日午後二時から審査を行つた結果、左の如き入賞者氏名を發表した（寫眞は一等當選ポスター）

一等　一中五年生　松本幸治

二等　同　四年生　柴田賢二

三等　二中三年生　渡邊公美

歳末同情週間

12月14日→21日

溫い同情

社會事業協會　滿洲社會事業協會

同情者相次ぐ

押し迫つた暮の街にその日〳〵の越せない氣の毒な人達も相當多いが、大連署の保安係にはこれらの人達への同情金や衣類などが毎日のやうに送り屆けられてくる

これは一括されて二十日頃から配給されることになつてゐるが十二日も朝から市內美濃町九五番地生田孝一郞（五一）さんからメリヤスシヤツ數枚その他衣類十八點、それにお金を添へて寄附を申込んで來た、更に濱速町一九三番地原田ミヨ子（一一）さんも大きな包みを重たさうに持ちこんで〝これを寒くても着物がなくてふるへてゐる子供にあげてください、これは私がお母さんにお願ひしていたゞいて來たのです〟と係官をほろりとさせた

秘境長白山に學術的メスを揮ふ

京大講師ら十餘名

新春早々、登山して研究する

【大阪特電十二日發】滿洲發祥の地として麗しい傳說に滿ちてゐる長白山の學術研究を行ふため、京都帝大の講師、卒業生、學生等より成る十餘名の一行が新春匆々嚴寒中の登山をなすことに決定した理學部講師今西錦司氏を隊長に西堀理學士、淺井醫學士、平古農學士等動物、植物、醫學、氣象等各專門の立場より種々實際的研究を行ふ豫定で、先發隊は二十日、本隊は二十五日それ〴〵京都を出發する豫定である

事究申込まれたしと（會費一圓五十錢）

滿鐵相撲部送別會

滿鐵運動會相撲部では今回同部幹事渡瀨成美氏が支那留學に又同部選手鬼塚正司氏が入營、又高井清治氏が奉天豆タクに轉出することゝなつたので十五日午後五時三十分より滿鐵社員俱樂部において右三氏の送別會を行ふこととなつたが希望者は當日正午までに小林幹

親鸞聖人 (73)

梅檀篇　吉川英治作　山村耕花畫

落花諒闇（八）

（不作法者め！）

幣には、出さなかつたが、範綱は、はたと、睨めつけた。

はつと、介は、自分の腕くびに噛みついて、顔を俯つ伏せた。

介を、叱りはしたものゝ、範綱自身こそ、瞼のものが、あやふくこぼれさうだつた。

（凡夫――）

われを嘲りつゝ、彼は、つい眼をそらしてゐた。あの、小さい頭がと想像すると、たまらないのである。――見たら、泣けてしまふだらうと思つた。

すると、

「御得度の式、すみました」

と、式僧がいつた。

見ると、十八公麿の頭は、もうあのふさ〳〵してゐた若木の黒髪を剃り落して、瓜のやうに、愛らしい青さになつてゐた。

「もしつ……僧正樣ッ、おれがひでございますつ」

突然、一人の男が壇の前へ飛びだして來て、ぺたつと、手をつかへた。

「あつ」

範綱は、驚いた。

僧正の足もとへ來て、泣いてゐるのは、介であつた。

「ぶしつけなつ、退がれつ」

範綱が、叱りつけると、

「あ、いや」

やさしく、僧正はさゝへて、

「なんぢや」

と、介へたづねた。

介は、肩をふるはせて、

「お願ひの儀、ほかではございませぬが。永年、お傅の役いたしました私、よりお乳の香のする頃から、今、その和子樣が、御得度あそばしますのを、なんで、この儘、よそにながめて、俗界にもどられませう。……どうぞ、いやしい雑人ではございますが、この私も、今宵の式のおついでに、お剃刀をいたゞかせて、くださいませ」

「ふーむ、そちも、主に従つて、僧籍に入りたいといふのか」

「はい」

「しほらしい事を」

僧正は、にこと、うなづいて、

「主従の情、さうもあらう。――六條どの、この者の望み、かなへて取らせたいが、お許には」

「さしつかへ、ございませぬ」

「では」

と、僧正は、ふたゝび、剃刀を執つた。

花は、夜の風にのつて、御堂の廊に、雪のやうに吹きこむ。音誦朗々――衆僧の讀經も、又つゞく（主従は二世――）

と、介はうれしかつた。

十八公麿は、もう、成りすました道心のやうに、彼の、剃られてゆく、頭をながめてゐた。

一注、また一注。

香は、春の夜を、現世を、夢ぞと教へるやうに立ちのぼる――。

式は、濟んだ。

白衣圓頂のふたりのために、僧正は、法名をつけてくれた。

十八公麿は、範宴少納言。

介は、性善坊。

「ありがたうぞんじまする」

二人は、手をつかへて、寒々とした頭を下げた。

×　×　×

その夜――、更けてから。

キリ、キリ、と牛車の軌は、たびたり、默然と、袖を掻きあはせてさし俯向いた六條の範綱をのせて、青蓮院から粟田口の、さびしい、花吹雪の中を、歸つてゆくのであつた。

映畫と演藝

待望の初日開く『建設の人々』

本社推薦で内地と同日封切

十三日より映樂館で

ファン待望の問題の映畫、第一映畫社第一回作品オール・トーキー「建設の人々」は本社後援の下に映樂館に於て、内地京、阪、神、松竹座等ともにいよ〳〵十三日を期して同時封切、全市ファン愛讀者の前に捧げられることゝなつた。映畫「建設の人々」は既に東京方面に於ては封切され、巨匠伊藤大輔の老巧なるメガホン、傳明、中野、夏川、月田、山田五十鈴等第一級スターの熱演、完全なる發聲効果等、關東映畫ファン稱讃の嵐の中にあるが、十三日よりは全關西の映畫界を席捲すると同時に全大連の人氣をカッさらつて行くであらうことは豫想するに難くないが、本社が後援推薦封切するに當つて併映々畫として選定した妻三郎久々の傑作「阿彌陀時雨」並びにコロムビア映畫フランク・ボザーギ監督の力作「青空天國」の二映畫は何れも三四年度傑作の一つに數へられるものであり、十三日よりの映樂館は大連映畫界の年末を飾る最高番組としてファンの期待を裏切らず、好評を博することであらう、なほ映樂館では煖房、映寫、發聲、解說共に充分なる注意を拂ひ觀客へのサービスに萬全を期してゐるが、三大映畫は晝夜三回興行の入替なしで、次の如き時間割で上映されるからファンはこの時間割を參考とされたい

	時間	映畫
午前	一一時三〇分	青空天國
午後	零時四〇分	建設の人々
同	二時	阿彌陀時雨
同	三時五〇分	青空天國
同	五時	建設の人々
同	六時二〇分	阿彌陀時雨
同	八時一〇分	青空天國
同	九時三〇分	建設の人々

常盤座五周年 記念興行

入場者にそば券進呈

五周年を迎へた常盤座では十二日より六日間記念興行を行ふが、上映々畫は松竹特作オール・トーキーの「忠臣藏」前後篇二十卷並にオール・トーキー「躍進日本と世界」の二本立てで階上階下二十錢開放なほ入場者には階上階下を問はず一人洩れず義士討入りに因んだ蕎麥そばのそば券を進呈すると

法政學院觀賞會 日活館「狙撃兵」

日活館には十一日より「踊る奥樣」「狙撃兵」並びに「血煙上意討ち」の三映畫が上映されるが、滿洲法政學院では基金募集のため右三映畫上映中觀賞會を主催することゝなり會員券の前賣りを行つた

伏見直江 新興に正式入社

日活退社以來、舞臺やらフリーランサーやらで轉々としてゐた伏見直江は入江プロの新春もの「貞操問答」へ特別出演中だが、これを機會に新興キネマ現代部スターとして正式入社する事になつた

松竹蒲田最後の 強行撮影

松竹蒲田では明年度には大船新スタヂオへ移轉するので、年末新春陣を蒲田最後の豪華を誇つて編成すべく、十二月は先づ「春江の結婚」で火蓋を切り「私の兄さん」「戀愛修學旅行」「母の愛」「接吻十字路」を次いで封切、新春一月には若旦那シリーズ最初のトーキーや「與太者と小町娘」「花嫁の寢言」「愛情の價値」を公開する事になつた

いよいよ十七日早朝發賣
五大附錄つき
主婦之友
新年號
急告
嫁入調度品贈呈の特別大懸賞
▲新年特別號は、どうぞ大至急に御註文くださいませ。品不足のために、御迷惑をおかけしては相濟みませんから。
第一附錄
奧様百科寶典
衣食住その他一切の家事の新知識二千種公開
(クロース製函入り美本)
これこそ全日本の奧様方が、待ち焦れてゐられた特別大附錄です。「主婦之友」二十年の經驗が生み出した、重寶無比の家庭百科辭典です。新しい家事の知識凡そ二千種。何れも各家庭で實驗濟みの貴重なものばかりを選りすぐつて發表いたしました。これこそ「主婦之友」ならでは出來ぬ、實驗本位の家事百科全集です。どちらの御家庭でも、一年中、絕對に必要な特別大附錄です。
吉屋信子先生著
(第二附錄)
ペン字の手紙
美しい書簡箋に肉筆通りに印刷
女流小說家の吉屋信子先生は、美しい手紙をお書きになる點でも非常に有名であります。これは先生が、特に「主婦之友」の愛讀者のために、御執筆くだすつた文範集で、全篇は母の手紙、妻の手紙、娘の手紙の三つに分れて、いろんな場合の婦人の手紙の書き方を、發表されたもので、ペン字のお稽古にも、理想的なお手本になるやうに、肉筆のまゝ印刷したので大評判です。
皇族
御寫眞画報
謹輯
清方・深水・秀峰
三先生の傑作
(第三附錄)
美人画掛物の三幅對
美人畫の三大家が、「主婦之友」のために特に揮毫くださつた三幅對。千金を投じても手に入れ難い逸品揃ひです。
第四附錄
獨りで占へて不思議に當る
神占カード(三十三枚)
美しい色刷カード三十三枚で、何から何まで占へる
長篇小說
眞實一路
(山本有三)
新年號より連載
寡作で聞えた文豪山本先生が、二ケ年の沈默を破つて世に問ふ大長篇小說。いよいよ新年號より連載。挿繪は近藤浩一路畫伯。なほ吉屋信子先生の「一つの貞操」や牧逸馬先生の「虹の故郷」など、いよいよ息もつかせぬ面白さ。入江たか子主演の「女の一生」も大評判。
五大附錄つき
八十錢
送料三錢
東京神田
振替東京一〇八
主婦之友社

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)

豫備會談一先づ休會
明春三・四月ごろ再開
英政府昨日閣議で決定

【ロンドン十二日發國通】十二日の英國閣議の結果
一、日本の華府條約廢棄通告前に豫備會談を休會
一、來年三、四月頃會談再開
に決定したが、日本が之に同意すれば右は決定する筈で、日英米三國代表は十三日又は十四日全員會談を遂げるものと觀らる

再開期日は四月頃か

【ロンドン十二日發國通】豫備會談再開時期は次の問題となつてゐるが、再開期日の決定は先づ十一日日本代表部から本國政府に請訓した和協試案に對し如何なる裁斷が下されるかが先決問題で、若し日本政府が右試案を會談繼續の基礎として承認すれば豫備會談再開の打合となる譯であるが現在の所期日はあげられてゐない、然し山本代表が東京に報告に歸り且つ建艦計畫其他技術的細目の專門家を帶同して再びロンドンに乘込むだけの餘裕が必要だから、豫備會談の再開は結局四月頃とならう、而して試案は未だ本會議で審議するまでに熟してゐないから矢張豫備會談の繼續をさるものと觀られる

通告しても日英米三國代表は會談續行の場合新な情勢に直面するに過ぎぬ結果となる以上の事情に基き英國政府は日英兩國代表部間の空氣が良好な潮時をみて休會を提議するに決した譯であり、日本代表部としてもクリスマス休日まで旬日會談をつゞけても大した收穫を期待されず、米國代表部が廢棄通告を利用し會談決裂の責任轉嫁の策に出ることは明かであるから、休會案に内諾を與へた譯だ、然しクレーギー參事官が十二日午後日米兩國代表部を訪問、個別的に協議した結果、米國代表部の希望を容れ且つ華府條約廢棄通告による空氣の惡化を避けるため今一回日英米三國代表部の全員會談を開くに決定したのである

再開期日の確約必要
會談休會と我當局の意見

【東京特電十三日發】英國閣議の會談休會決定に對するわが外務海軍兩當局の意向左の如し
一、英國側がワシントン條約廢棄通告前に豫備會商を一旦打切ることは敢て異存をさしはさまぬ
二、豫備交渉を明年三、四月再開することにも敢て反對しない
三、但し右再開期日に關しては豫備會商休止に當り能ふ限り確定日附を明示し、再開に關する確約を交換して置かねばならぬ
着して話合を進める見込みが立たぬこと
一、華府條約の廢通棄告に先だち休會すれば米國代表部としても會談打切りを主張する根據なく是非とも來年に持越すことに同意せざるを得ない、休會後廢棄通告を…

休會前に善處
わが外務當局回訓方針

【東京十三日發國通】豫備會談最近の情勢と、クリスマス休暇のため會議を一時打切るにつき如何なる形式を採るべきかの松平、山本兩代表の報告並に請訓は十二日正午外務省に到着したが、右によれば英國側は飽まで會議の圓滿進行を期待し居り、米國も最近その態度一變して會議續行の意向を表明するに至つたので、一時流布された決裂説も解消して殘る問題は休會前に如何なる形式を採るか、何時再開するかの二點にあるが、外務省では海軍側と協議し左の訓電を發する模樣である
帝國政府は休暇に入るに先だち出來るだけ豫備會談を成功に導くため、英米側にわが新提案の一層適切具體的な説明を與ふることに異議なし、但し確定的數字に關する提議をなすは英米側の右新提案原則を容認せざる限りその時期に非ずと認む

會談休止事情

【ロンドン十二日發國通】海軍豫備會談は前後一ケ月半に亘る折衝の結果も空しく海軍力均勢を主張する日本代表部と現行比率を維持する米國代表部との意見對立の儘休會に入ることゝなつた、休會提議については既に日本代表部から本國政府に請訓があり、多分十一月請訓の分に先だち休會同意の回訓があるものと觀られ、その結果を俟つて會談は公式に休會となるが事實上十二日英國政府の閣議決定で現階段を終結するに至つた、英國政府が斯く俄に休會を提議するに至つたのは次の諸事項に基くものと解される
一、米國代表部は歸心矢の如く既にマンハッタン號に船室を豫約してなり、日本政府の華府條約廢棄通告と同時に會談打切を提議する氣勢を示してゐること
一、日英兩國代表の非公式會談で新な和協試案が成立し、日本代表部から本國政府に請訓してゐるが、華府條約廢棄通告前に右試案に對する回訓が東京から到…

山本代表は歸朝
年内に西伯利經由て

【ロンドン十二日發國通】豫備會談休會決定の結果山本帝國代表は年内になるべく早く歸朝の途に就く希望で、現に歸國の準備にかゝつた樣子である、山本代表はシベリア經由で歸國、會談の經過を詳細本國政府に報告、再開後の會談につき對策を打合せるものと見られる

通告文傳達は廿二日頃

【東京十三日發國通】華府條約廢棄通告の件は十一日の樞府委員會で可決され、審査委員會は報告書作成のため尚一回會合した上、十九日の本會議で即日可決、直に奉答し御批准案御下げ渡しは二十日となるものと見られ、廣田外相は直に閣議に諮り遲くも二十一日迄に齋藤大使に訓電を發し、華府條約御批准書寄託國たる米國政府に通告する方針確定し、從つて齋藤大使の國務長官に對する文書傳達は二十二日となるであらう

中央並に地方の權限確立具體案
五中全會議て討議

【南京十三日發國通】十二日の五一中全大會第二次會議において地方…

後藤内相近く辭任し秋田氏入閣豫約
脱黨に關する一觀測

【東京特電十三日發】秋田氏の政友會脱黨及び議長辭任は新黨運動に密接な關聯ある外に近く入閣する豫約が出來たためであると傳へられる、即ち岡田内閣組織當時首相の有力なる相談相手として閣内に重きをなした後藤内相はその後頓に勢力を失ひ最近或る事情から通常議會開會前辭職の已むなきに到り床次氏が内相に廻つて其の後任に秋田氏が入閣する默契が出來たのであるといふ

その以前來る二十四日議會召集日當日秋田氏辭任による後任議長の選擧が行はれる筈で、議長候補の決定を繞つて政友會の内部が如何なる動きを見せるか、その動向如何は直に新黨樹立運動の波瀾を延いては今後政黨の離合集散の前驅をなすものとして注目に値する

新黨工作
來月休會明け迄に具體化せん
解散回避ともなる

【東京特電十三日發】衆議院議長秋田清氏の政友會脱黨は政界…

秋田氏は
表面 獨自の立場を裝ひ、床次氏らと密接な關係を持つ方、政友會内の反幹部勢力と呼應し漸次新黨の樹立を策するものと見られる、床次系としては新…

解散

津崎代議士政友脱黨

黨内を肅正
舊政友系自重的態度

北鐵讓渡後の從業員引揚方法
蘇聯委員會の準備

【奉天十三日發國通】確實なる筋への情報によればソ聯當局では北鐵讓渡成立後におけるソ聯從業員引揚げに關し内々準備を進めてゐる
▲一般計畫　讓渡交渉が極めて自然に且つ平和裡に解決された場合、從業員は事務引繼を終り順…

奉十四日歸京の豫定である

岡村少將動靜

議會劇の裏面 (中)
爆彈的動議は反總裁派の策謀
通常議會の前哨戰

◇政黨出身大臣が岡田首相を取卷いて機宜の所置を教へてゐることは、アノ場合政府の動向に遺憾なく反映してゐたが、一方政友會の陣營を見ると、皆が氣がつかぬ間に山本(条)氏が岡田(忠)氏に代つてゐるといふ重要な一事が世間から見逃されてゐる。前夜爆彈を投げつける前、幹部室で陣容を練つたのは久原、岡田(忠)島田、東、加藤(久米)若宮等の諸氏で、久原氏は院内總務筆頭、岡田氏は本部總務で黨務を執り特に災害問題に對しては内務畑出身者だけに最も熱心で、本會議の劈頭顏る手應へのある質問演説をやつて器量を上げてゐる。又島田氏は豫算委員長、東、加藤兩總務は豫算總會の總帥、若宮氏は幹事長だから、登場人物としては總務部中の少壯者だとはいひながら顏揃ひである。然るに爆彈投下後の六日からは、何時の間にやら最も締まり役である筈の岡田氏が姿を潛め、代つて山本(条)氏が不健全體に總打つて陣頭に現れて來た。山本氏は同縣の誼みから岡田首相に好意を有し、首相が政友會關係に就て最も頼りにしてゐる人である。
これに反して、岡田氏は多少久原系の臭ひもするが、今は總裁派で現内閣には強い反對を持つてゐる。又島田氏は岡田氏と反對に總裁派といふよりは寧ろ久原系の人であるが、久原、山本兩氏と共に政民聯携委員である所から、この三人の取合せは頗る可いとしても岡田氏を除くために、反政府の總裁派を…

吉林省内の各縣へ穀物の現物借歘

吉林省公署農村救濟策として對中央折衝を開始

【吉林】農業立國たる滿洲國の農業立省として全滿唯一の模範省建設を目ざして輝かしい更生第一歩を踏み出した新吉林省の現下の最も重大且つ緊急を要する問題は先づ農村の救濟對策である、本年の第一回第二回に次ぐ全滿農作物收穫豫想高より推察する省下十七縣の收穫狀態は先づ六七萬石の不足を告げることになる、これを如何に救濟すべきか、先づ

省の　第一案とする處は中央實業部と折衝し現物卽ち穀物を來年秋迄借歘し來年秋季收穫時において現物で返歘すると言ふにある、之は只吉林省のみの問題でなく全滿各省の最も重大問題であるから中央も目下鋭意具體案を研究して居る模樣であるが此の現物案には中央も或程度迄贊意を表して居る由で十日吉林省公署實業廳より花田事務官が赴京積極的交渉に移つた、而して右現物案の最も難關とする處は中央が果して現物返歘を容認すべきや否で勿論縣の借歘になる事は言ふ迄もないが結局中央が現物返歘を

容認　せざれば縣が此の問題の對策を考究せねばならない事になる、何れにせよ該問題は全滿農村の死活問題であるから輕率に事を決し難く最後の決定案こそ農民の等しく注目する處である

奉天の一大遊園地土地讓受成立

中央銀行も大讓歩

【奉天】豫て市政公署では現在中央銀行の所有財產となつて居る小河沿を買收して種々の文化的娛樂施設をなし市民の一大遊園地化を計畫し讓渡價格につき交渉を進めて居たが仄聞するに市政公署側に對し銀行側は殆ど倍額或はそれ以上を主張し兩者の間に甚だしい懸隔を見せ交渉屢々停頓を見たがこといふ大衆の娛樂機關の設備もない市民の福利增進のために苦慮する市側の眞意を酌んで銀行側でも出來るだけ市側の主張を容れることになり最近讓渡價格四十萬圓に步み寄り之が支拂も一時銀行より借歘し年五分利で十ケ年年賦償還の方法をとる等極めて市側に有利な條件で妥協が成立したものの如く市では目下關係各當局に諒解を求めて居るが近く兩者の間に最後的折衝を遂げ正式調印をなすものと見られて居る

滿鐵敦化派出所撤廢

【敦化】滿鐵吉林事務所敦化派出所は昭和二年一月河野正直氏、初代所長として赴任し爾來排日盛んなりし地に於て完全に社命を果し今日の敦化發展の大基礎を成した次いで昭和四年二月同氏榮轉さなるや後任として新進の渡邊乙二氏來任し爾來汲々として發展に努力し、殊に滿洲事變に際しては良く居留民善處の大任に當りその功績實に著るしく、殊に皇軍との連絡よろしきを得、匪賊の襲擊當時にも赫々たる功績を殘して居る、尙昭和七年十一月民會開設以來の議員であり又日滿各機關との連絡等實に見るべきものあり、殊に滿洲國側の信望厚く五代の縣長を經て居り少壯社員として優秀なる手腕の持主であつたが、今回同派出所は社命に依り撤廢となり吉林事務所に轉任の止むなきに至りこのほど任地に出發驛頭日滿官民多數の見送りで盛んであつた

共匪七名を殲滅

一等兵、名譽の戰死

【吉林特電十二日發】十日午後六時頃奉吉延線哈螞河子附近部落で共產匪約七名が夕食を强要中との報に接したる哈螞河子分遣隊服部部隊はこれを捕縛すべく直に現場に急行、同六時半頃折柄夕食中の七名を包圍し屋內より頑强に抵抗するのを約一時間に亘り激戰漸く共匪を全滅せしめた、この戰鬪において原籍大分縣東國東郡富來町田川秋光一等兵は勇敢にも敵中に突入し大格鬪を演じて一名を逮捕した際、不幸にも左胸部及び背部に貫通銃創を受け名譽の戰死を遂げた、氏の勇猛果敢な行動は日本軍人の龜鑑として卽日上等兵に任ぜられた

圖寧線の共匪百名を擊退

【吉林特電十二日發】十一日午前十一時頃圖寧線○○守備隊大荒溝守備隊長以下○○名は大北溝西南方約六キロの地點において共產匪約百餘名と遭遇し、約二時間に亘る激戰の後敵に多大の損害を與へてこれを西方に擊退した、この戰鬪において我が東畑中尉は左足貫通銃創、中村光上等兵は左脛貫通銃創を受け他に數名の重傷者ある

滿洲國年賀郵便ポスター

滿洲國郵政管理局では二十日から三十日まで年賀郵便を取扱ふことゝなり各地に宣傳ポスターを配布した（寫眞はポスター）

たゞ"好"の一語

大演習陪觀に渡日した王龍江省敎育廳長談

【チチハル】わが陸軍特別大演習陪觀のため渡日中であつた王龍江省敎育廳長、梁龍江縣長は此の程歸齊したが、往訪の記者に「たゞ好の一語でつきる」と冒頭して次の如く語つた

最も感激したのは國民の皇室に對する崇敬の念であつた、陛下の御通路附近に數萬の地方民が土下座して奉拜する有樣を眼のあたりみるに及び、日本の國體が世界に冠たる所以を初めて納得することが出來た、殊に我々一行の陪觀席が貴族院議員と同じく玉座に最も近く龍顏に咫尺し奉る榮譽を與へられたことは、日本の日滿親善に對する誠意もうかゞはれ、たゞ感謝の涙にくれるばかりである、次に吾人の特に學ぶべき點は敎育の普及で、就學兒童が九九・五パーセントに達してゐると聞かされた時我々は支那の衰微した原因と思ひ合せて感慨無量なものがあつた

帝制記念塔除幕式

【奉天】大滿洲帝制を記念する記念塔は奉天省下全中小學校生徒兒童の尊い獻金によりこの程完成したので、十二日奉天城內西華門公園において除幕式が擧行されたが、來賓多數參列し盛大裡に同十一時半解散した（寫眞は除幕式）

因みに事變前六戶十八名の邦人が今日の大敦化への發展の努力……

街通りが明るく市民の懷中は暗く

記念事業に非難の聲が起り双方明るく妥協成立

【奉天】大西關より馬路灣に通ずる鬧のメイン・ストリートを不夜城たらしめんとする市政公署の帝制實施記念事業は、過般來施工を急ぎつゝあつたが此の程その九分通りを竣工し、殘るは只電燈の据付けのみなり今年末から一齊に點燈しやうといふ段取りになつてゐる、然るに此の明るい電燈を繞つて兩側に立並ぶ各戶には一抹の暗影が投げかけられんとしてゐる、それはこの街燈點燈と共に徵收される電燈料で街燈設立當初から早くも問題にされてゐたものであるが、市當局では帝制記念と市街美の一天張りから住民の悲鳴と反對の聲を顧みず、電燈廳に命じ百ワットの電球を點燈することに……工事竣工と共に實施せんとし……たが百ワットを使用されゝば住民の每月負擔する電燈料は六百圓以上に上り、不況の折柄とても、そんなことは出來ぬと數日來住民代表者が市商務會を通じ市當局に陳情を重ねてゐるが、當局では之を受けつけず飽くまで初志を貫徹せんとするので兩側住民は去る九日十日の兩日に亘り市內某所で協議の結果、電燈は六〇ワットにして電燈料を四百圓に下げられたし……

奉天のダーク・サイド

一月—十月の犯罪數

【奉天】本年一月より十月末までの瀋陽警察廳の業績を見ると御多聞にもれず奉天もやはり一月から十月までの犯罪發生總數七百五件の大半八百五十件……罪で殺しい人の世の"盜み"……如實に反映してゐる、最も……多いシーズンは矢張り冬から……されかけた三月、人の氣も……つ花見時ころから五月それ……

五十萬都市目指し建設へ躍進の安東

本年の建築屆出件數

【安東】滿洲陸の玄關安東の發展は建築の旺盛にも現れ領事館へ屆出た建造物登記件數によると、本年は十一月末で既に三百九十一件に達し、昨年度に比しても既に百一件の增加を示して居る、地方政治を中心として發展安東の將來を期して業を起し居を定むる者は著るしい增加傾向を來し本年中にもなほ數十件の屆出がある見込で安東都市計畫も進められ五十萬の安東を目指して實現可能な足どりを進めてゐる

新民居留民が電燈料値下運動

【奉天】新民縣日本居留民會では滿洲公共團體と相呼應して電燈料金値下げ運動を起し、民會並に農務會、商務會は共同して去る二十……保留し數日を出ずして民會にて集合したるところ會社當局が善處するとは欺瞞策に過ぎない吾々は斷然初志を貫徹絕對値下げを繼續要求すべし……

金州會長會議

【金州】當地民政署にては管內全會長、書記並各派出所巡查を召集し恒例の會長會議を十二日午前十時より民政署にて開催したが特に目新しき議題としては各會を以て道路組合を組織し管內各幹線道路の改築速成を期する件及び金州會が現に金州城內に開催し居る魚菜市場の分場を新市街適當の地に設置する件である

奉天驛業務規程內規

日鮮人の私煙館が奉天の盛場に出現

滿人阿片館の悲鳴

【奉天】滿洲國側の阿片……阿片零賣制度の實施により……され更に女招待禁止により……しくその弊害を除去され……たが日鮮人の中にはこの……を巧に掴んで南市場北市……り場に巢を構へ私煙館を……の女招待を雇つて營業を……が增加し之がために嚴し……

大官屯驛の素晴らしい躍進

旅客の輸送をも計畫

【撫順】撫順驛の改築と……工費四萬圓をもつて新築……官屯驛は撫順炭積込驛と……事業の發展に伴ふ石炭及……の他副產物の貨物取扱が……に激增し一日平均十萬圓……入をあげて居り需要期の……に素晴らしい活況を呈し……

死體となつた三人を發掘

撫順東鄉坑殺盤事件

鐵西工業地に派出所を設置

羅津に屋內スケート場計畫

營口金融會精米部新設

戶口門牌改正

子供虐め說諭

"日滿協和の尖端"

安東省公署員歡迎宴で王省長の感激的挨拶

在齊小學兒童通學にバス

圖們驛の構內に國際で倉庫新設

商人も幾分救はれん

圖們商工會マーク募集

四人組强盜

四十四烈士の碑

二十日除幕式を行ふ

日滿兩交換讓

軍犬所長勇退

【遼陽】遼陽に在る關東軍軍犬育成所長貴志少佐は豫て辭表提出中處十日附で愈々勇退と決定した、氏は今後も遼陽に在つて某方面に活躍するこ、因に軍犬育成所長後任には步兵學校敎官松村少佐が補せられたと

總局寫眞班

【羅津】鐵路總局では躍進する北滿の現況を廣く內地へカメラ紹介するため弘報課勤務友成達雄氏外二名の寫眞班を派遣し九日より十日迄四日間に亘り土里、雄基、羅津、清津を撮影した

會と催し

遼陽央米煙公司新工場長披露宴　十三日午後六時から玉家本店に日滿官民を招き新工場長ホークス氏の新任披露宴

奉天滿鐵社員會聯合會役員會　十年度評議員の選擧方法に關し十二日午後四時三十分鐵道事務所室にて

各地人事

陳隆懿氏（前本溪縣長）海城縣長に轉任のため十一日午前九時奉發列車にて赴任

今井榮量氏（前營口商議會頭）內地引揚げのため十一日午後二時四十分發列車で東京へ

營口驛新任三助役　十一日各機關に就任挨拶

八田滿鐵副總裁　十二日來奉同日飛行機にて北安へ

清水鐵道部次長　同上

下津春五郎氏（鐵路總局總務處長）十一日赴連、十三日歸奉の豫定

伊澤道雄氏（鐵路總局次長）北黑線開通式出席のため同日北行

三浦運一氏（醫大敎授）臺灣における醫學會に出席せる同氏は十二日安奉線にて歸奉

橋本傳右衞門氏（京都帝大農學部長）十二日ひかりにて新京より來奉ヤマトホテルへ

加藤完治氏（國民高等學校長）同上

鈴木和志理氏（會社員）同上

土肥原奉天特務機關長　十二日あじあにて大連より歸奉

山岡鐵道部電氣課長　同新京より來奉

家庭

留守中の火の用心

ストーヴ・火鉢・瓦斯の始末

お玄關の一歩前で主婦の心得帳

これから外出の機會が増すにつけて、留守中の火の用心は何より肝要です。ストーヴ、火鉢、瓦斯とそれぞれ氣を配らなければなりませんが、とにかくお玄關を出る前に、ちよつと「火事」といふ觀念を呼び起すだけで、そのときどきの御注意は完全に行渡るわけです

ストーヴの始末に就て　大切なのは決して蓋や戸口を開け放しにもしないこと、何時石炭の飛びガラが近所のものに燃えつかないとも限りません。ストーヴの火力は非常に強いのですから、近所に新聞紙とか、セルロイド製品かと可燃性の物を置かない事は心懸けるべきことでせう。よくストーヴのまはりに洗ひ物を乾したまゝ外出なさる方がありますが、之も必ず三尺以上は離しておくことです。

次は火鉢の始末に就て　これはなるべく片隅に寄せないやうに、片隅に置いた爲に、壁に吊してあつた衣類が落ちて大事に到つたといふ例はかなり多いのですから。火鉢の火はよく灰で埋め、なほその上に藥罐か鐵瓶をのせておければ之に越したことはありません。それからお正月の煮たき物は、長い時間を要することが多く、どうかするとつ

瓦斯の火を止めないで　掛けつぱなして外出することがあるものですが、よく注意しないと鍋の物を焦げつかせるばかりでなく、過度の熱が何處に燃え移らないとも限りません。つい先ごろ大連の淺間町に起つた火災は、オンドルの爐に大鍋を掛けてごとごと火を焚いたところ、鍋の中の水がカラッポになり、鍋蓋から壁紙へと火が燃え移つたものだと云はれてゐます。神棚や佛壇のお燈明も是非消してから外出すること、お線香の火も粗末には出來ません。

以上一家の主婦として　くれぐれも心得ておいて頂きたいものボーイや女中に任せずに自ら先に立つて注意して下さい。火事の豫防といひ、發火時の手當といひ、すべて婦人の力で成し遂げられます。大連消防署では、近く電話番號が變るので新しい電話番號のカードを作製して各家庭へお届けすると云つてゐますが、火事の電話は先づ町名、番地、名前、附近の目標の順序で」火事だ－」は最後でけてです。

煤拂ひ

けふは義士討入り記念日ですが討入りの前日大高源吾が煤拂ひのさゝを賣り歩きながら兩國橋の上で其角に逢つた話は有名です、昔は大掃除は師走に於ける行事の一つでした。押しつまつてからはいろいろたてこみますから比較的まだ餘裕のある今のうちに出來たなら大體の天井や棚の後、額の裏等の大掃除をしておくのも合理的なやり方だと思ひます。ついでに疊は布に酢をしめして拭き、その後を清水を固くしぼつて拭く、襖は破れた所を貼りつけ、同じ紙がなかつたら白い紙を貼つてあとから模樣を續けて描いておくと分らない壁の下部が汚れたり落ちかゝつたりしてゐる時に、腰の方にだけずつと壁紙を貼つてしまふと綺麗になりますし障子貼り等もしてしまひませう。

師走行事の一つ

簡易榮養獻立

紫藤孝子

	調理	材料(分量五人分)		主な榮養素
朝	しじみ味噌汁	しじみ	一〇〇匁	蛋白質
		みそ	五〇匁	
	淺漬大根	淺漬	一本	
晝	豆もやし	もやし	一三〇匁	ビタミンC
	豚肉いため煮	豚肉	三十匁	蛋白質・脂肪
	香物	糸切り		
	ライスカレー	牛肉	五十匁	蛋白質・脂肪
		玉葱	大一ケ	ビタミンB・C
		人參	小一本	ビタミンA・B・C
		ジヤガ芋	中三ケ	
		バター		ビタミンA・B・C
夕	ハム	ハム	二十匁	蛋白質・脂肪
	玉葱細切り	玉葱	中一ケ	
	福神漬	福神漬	二十五匁	

實費　朝二十一錢　晝十六錢　夕三十七錢　計七十四錢

調理法　ライスカレー＝牛肉と玉葱を三分角に切り、人參もジヤガ芋も皮をむき同樣に切つて鍋にバターをとかし牛肉をいため鳶色になつた時器に出しておく。同じ鍋に肉のいためた汁が殘つてゐる所へバターを少し入れメリケン粉を加へ(大サジ四、五杯位)ていため、カレー粉小サジ三、四杯を入れ湯を徐々にさし(六合位)その中へ切つてある野菜といためた牛肉を入れて煮込む。時々かきまぜ、材料が軟かくなつた時、鹽胡椒で味をつける。そして御飯の上からかけ、ハムと玉葱のみじん切りをそへる。

新春の盛装を彩る 勅題"池邊の鶴"

◇…洋髪と帶の結び方・案

◇…明春の御勅題「池邊の鶴」をお正月の盛装の洋髪と帶の結び方に表現しました。以前は勅題の髪といへば先づ髷に技巧を凝したものですが昨今はあまりゴチヤゴチヤした髷はやりませんので ゆるやかなウエーヴで池邊のなごやかな新春の氣分を出しました。左のびんはごく自然に半ば耳をかくし、右は耳たぶをすつかり出してもみ上げの後れ毛をカールしないで、わざとそのまゝ下げた所に新鮮味があります。

◇…髪飾りは縁起のよい紅珊瑚をあしらひました。帶は昔の「ふくら雀」によく似た結び方ですか、兩端をピンとあげて大空に飛翔する鶴の姿をうつして見ました。垂れはあまり襞をとると蒸らしくなりますから心持襞をよせて恰好をとつてあります。この結び方は名古屋帶では無理で、金銀糸をふんだんに使つた芯の固くない丸帶か、袋帶か適當です。(内田秀子氏案)

家庭顧問

妻の結婚同意書が出來ない

【問】突然で甚だ恐れ入りますが私事今の家内と約一ケ年前結婚し最近迄入籍致さずに居りましたが愈々出産期も近づきましたので先月廿一日付(届書には月日記入せず)私の原籍地福岡市役所へ結婚届を出したのですが少し違ふ所が有り同月二十九日返送して參りました。處が其の日に家内の父親が死亡しました。母親は以前死亡して居るし家内の實兄は生存して居るのですけど行方不明で家内の方の結婚同意書出來ず、從つて入籍も出來ないのぢや無いかと思ひます。さうなると、出來た子供の籍はどうしたらいゝのでせうか、私等の結婚届は不可能でせうか、又出來るとしたら如何なる方法をしたらいゝのでせうか、子供を私の庶子に入籍致しておいて後に實子になほす事が出來るでせうか。(開原・YE生)

理由を附せば婚姻届は受理されます

【答】奥樣が二十歳未滿なればこの場合その後見人又は親族會の同意を要します、これは婚姻の要件です。又戸主たる實兄の同意は親族會又は後見人が代つてこれを行ひますが併し戸主の同意は婚姻の要件ではありませぬ唯戸主の同意なくして爲された結婚に對しては戸主は婚姻の日より一年内に離籍又は復籍を拒絶し得るに過ぎませぬ、故に戸籍吏に對して戸主たる實兄の行方不明にして同意を得られないこと及び兒の出生すべきことを述べて戸主の同意なくとも婚姻届を受理せらるゝ樣申請しなさい次に結婚前に兒が出生した場合は一應貴下の庶子として入籍するの外ありませぬが併し後で正式に婚姻届を出されたならば其の庶子は之に從つて當然嫡出子たる身分を取得せらるゝことになります。(寺島由松)

生後二年十月て物を言はぬ

【問】生後滿二年十ケ月の男の子ですが今日に至るまで一ことものを云ひませぬ、發育は普通以上で、他人の云ふ事は何でも解します。先日醫師に診て頂きましたが別に缺陷はなく唯言語が遲いのだと申されました。心配でなりませんがこのまゝ放つて置いてよいでせうか(大連M生)

啞ではなく發語が遲いのか

【答】普通小兒は生後三、四ケ月も經つと意味のない發音をなすもので、意味ある單語を發するのは一誕生前後ですが、小兒によつてはこの發語が非常に遲れることがあります、啞ではないかと兩親が心配して醫師につれて行つても中々容易にわからぬことがあります。しかし啞の小兒は大抵聾を伴うてゐるもので、貴方のお子樣は他人のいふことがよく解るといふのですから恐らく啞ではなくて、唯發語が遲れてゐるのでせう、一應專門醫に就てよく發聲器の缺陷の有無をしらべ、別に缺陷がなければ遲くとも話すやうになるでせうから安心されてよいと思ひます(池田嘉一郎)

聲が嗄れた時

風をひいて聲が嗄れた時には、お砂糖を濃くしたお湯に、レモン半個の汁を搾り込んで、熱いのをふうふういひながら飲むと、實によく効きます。これは身體も溫まりますから、風も早く治ります。

滴下式珈琲調理器

來春から發賣

コーヒーの普及につれてコーヒー調理器(メーカー)の發達は實に素晴らしいものがあります。十七世紀の初頭イギリス人ビユーターがコーヒーサービングスポットを考案して以來煎じ出し式や煮出し式から浸出式、濾過式へと、世界各國それぞれ自慢のメーキングスタイルの創造を競つてゐますが、特に十九世紀の末葉フランスで發明された滴下式(ドリップド)コーヒーメーカーは、その後コーヒーの挽き方の科學的研究と相俟つて本格的な改良が施され遂に理想的な調理器として大戰後の歐米各國に非常な勢ひで普及されつゝあります。

茲數十年間に急速なテンポで發達したわが國のコーヒー界にも、幾つかの發明がコーヒー・メーカーの上に加へられましたが、最近この滴下式(ドリップド)コーヒーメーカーに更に徹底的な改良を施して特許を得た人があり、わがコーヒー界のために氣を吐いてなりますが、いよいよ來春から、これが發賣されることになつたさうです。なほ、滴下式メーカーには家庭用と營業用とがありますが、やがてこの最新式の調理法によつて當地のコーヒーファンの舌鼓が高鳴る日も近きにあることでせう。(合原滋氏談)

學藝

時評　十二月の文藝【2】

淺原六朗

「行動」は、近最文學雜誌として、いろいろな意味での活氣と問題を提供しはじめてゐる。これは中央公論や、改造、新潮などゝちがつて、雜誌の誕生が新らしく、それだけ新らしい時代精神をうけ容れ易いからであらう。文藝復興の叫び聲のたかい現在において、かうした雜誌が活動しはじめたことは意味のあることでもある。

●●●井上友一郎の「資本」は、新らしい作家にふさはしい新らしい素材によつて、作品を勇敢に書きすゝめてゐる。

丸の内あたりに出來た興行館を中心にして、ブローカアや、女興行師などのインチキをさりまぜたカラクリを描いたものだが作家がこの種の素材に手を染めはじめたことは、社會的、積極的な意義を生ずることから云つても正しい。この作品は、その意義にふさはしいほど、作品として成功はして居らないが、來年度に於けるこの作家の活動は期待される、と共に新文學運動もこの種の物から發展しなければ恐らく本當にはならないであらう。

●●●德田一穗の「餘韻」は、新らしい作家としては、少し張りのない心境的なものを書きすぎてゐる、お父さんの秋聲氏ならば、その獨特な心境性に於て、年輩の冴えと共に、許されるが、一穗君は、まだ年齡から云つても、その種の心境的なものを書く時代ではない、もつと激しく強い感情をもつて、時代に呼びかけて欲しい。

●●●本庄陸男と云ふ作家は、本年度に於て目だつた作家であるが、處女作の頃からみると、この「逆流」などは、ずつと力がぬけて、艶もなくなつてゐる。書き方も古い形式で、表現もくどすぎて、持つて廻りすぎた感觸だ。

若い新らしい作家であるかぎりもつと力をこめて、作品に情熱を注ぐべきだ。

●●●榊山潤の「退屈」は堂々たる力作感はなかつたが、個人經驗的な面白さが、奇矯な性格の女を對象に描きだされてゐた。然し井上友一郎をのぞいて、榊山、德田、本庄などの若い作家群が今こそ全力をその作品に傾投すべきときに當つて、かうした力感の弱い作品を發表してゐることは、どの點からみても、ほめたことは云はれない。

●●●これらの作品から、芹澤光治良の「グレシヤムの法則」に行くと、この作家の堅實な精神が、全篇を貫きつゝ、社會性のある素材を、しつくりと取り扱つてゐることは、注目に値された。インチキな商賣上手な醫者と、商賣氣のない學者とを對象的に描いて、所謂、惡貨は良貨を驅逐すると云ふグレシヤムの法則の適用をみせたものだが、意圖が意圖だけに終らず、文學の具體性にまで描いたことは、立派

"日本思想叢書"

大連圖書館　K・K生

【下】

◆…この叢書のうち、既刊のものは次の十篇である

一、「十七條憲法」聖德太子撰、辻善之助譯註(定價一〇錢)
二、「古語拾遺」齋部廣成撰、加藤玄智譯註(二五錢)
三、「新論」會澤安撰、宇野哲人譯註(六〇錢)
四、「祝詞宣命」山田孝雄譯註(四〇錢)
五、「古事記」太安萬呂撰、次田潤譯註(八〇錢)
六、「萬葉集」大伴家持撰、久松潛一譯註(五〇錢)
七、「弘道館記述義」藤田彪撰、深作安文譯註(五五錢)
八、「中朝事實」山鹿素行撰、深作安文譯註(一圓)
九、「日本書紀精粹」舍人親王撰、黑板勝美譯註(一圓五〇錢)
十、「神皇正統記」北畠親房撰、平泉澄譯(七五錢)

なほ未刊のものは次の二篇である。「直毘靈」本居宣長撰「御歷代詔勅」

◆…この叢書は一般人の理解に容易ならしむるやうにとの趣意でそれぞれ專門の學者に委囑して、本人の校訂の外に、詳細なる註解と現代語譯が附してある。且つ、本文の初めには、著作の由來、諸本の異同、註釋書などの親切な解題が加へられてある。日本の古典として最も信頼して讀めるもので當局の意向は、定價も成るべく低廉にして、萬人の手に渡るやうにとのつもりであらうが、あまり廣告などにも見えず、この叢書の刊行を知らない人に多いやうであるから、こゝにこれを紹介する次第である。(發賣所東京霞ケ關文部省内、社會教育會館)

野獸派とドラン【三】

後藤眞吉

回想たまたま三十年前のフランス畫壇を思ふ時、ギユスターブ・モロウの門を出て一九〇〇年初頭新世紀一の跳躍を企て母體フオーブの統率として時代に一エポツクを劃したるアンリー・マチスやベロウ・ピカソの畫業を思ふ時において彼も若くして新進氣鋭のフオービストとして聰つた巨人アンドレー・ドランを想起する。

彼は一八八〇年、巴里近郊シヤトウに生れた。漸く長ずるに及び畫家として立つ可く當時モンマルトルのピカソとドレゲンを知りサン・ミツセルのマチスとも交つて、稅關吏アンリー・ルッソウとも盛んに交友した。これ等若き革命の畫家達によつて目指されるところの野獸主義の人々にも統率者格のマチスに依つて影響されるところ多く、フリエッツもヴラマンクも盛んにマチスの鮮明なる色彩に啓發せられ、ドランもかの闇褐色から解放せられたるが如く明快なる色調を娯ませたがその頃既に死期近き偉大なるエック・スプロヴアンスの巨匠ポール・セザンヌの影響を受け始めた

ドランは他のフオーブの連中に先驅けして、このセザンヌより實に重大なる思想を身をもつて引出した。印象派、自然主義の繪畫の如く自然の一部に額緣をはめて切離したるものではなくて「繪畫は一つの完全なる統一と使命をもつて獨立の世界を作ら」ぬ」即ち繪畫は廣くられたる平面であ…

SPORT スポーツ

スピード・スケーチング（十一）

齋藤兼吉

一萬米 始めは千五百メートルも五千メートルも書かうと企てゝゐたのですが、何分道草を食つたりして冗長になつてしまひますから、四種目の中の二つを略して一萬メートルのことを少し書いて、龍頭蛇尾で失禮させて貰ひます。五百メートルの日本記錄四十七秒二は李聖德君が持つてゐます一萬メートルの世界記錄はノルウエのカールセン君の保持せる十七分十七秒四ですが、これを五百メートル宛に分けてみますと平均五十秒二位であります。茲には三秒の差がありますが、千メートルの日本記錄（同李君保持）は一分四十三秒でありますが、これを五百メートルになほしてみますと五十一秒五であり、一萬メートルの五百メートルよりは少し惡くなつてゐます。

いま 日本の短距離の第一人者李君と世界レコードマンと一萬メートルをレースしますと、四百メートルを辛うじて二周即ち八百メートルだけくつついてゆけるかどうかといふ情ない狀態であります。然し實際レースをしたら恐らくはカールセン等には一周もつけないだらうと思ひます。何故ならカールセン等は一萬メートルの最初の五百メートルを四十七秒よりはずつと早く四十五秒位で走ると思へるからです。これでは如何に日本の一萬メートルが騷いでみたつて、てんで問題にはなりません。

それ 故、日本のスピード・スケーチングが世界を征服するには、一人で二日間に四種目もやる方法は體力の點に於ても技術の點に於ても遠く及ばないから、一種目づゝをねらふ方法の方がより安當だと思ふのです。而して專心一技例へば五百メートルなら五百メートルを中心として徹底的に研究なりトレーニングなりをするのです。千五百メートルにせよ、五千一萬にせよ、自分の適する種目を選んだならば先づ考へねばならぬことは、單獨五百メートルのスピードが前記したやうに相當な速さにならなければ、全距離は見込みがないと思はねばなりません。

若し 最良四十八秒位で走れるやうになつたら、五十秒のペースで何回廻り得るかを試煉する方法をとらねばなりません。而してそれから先を五十メートルでも百メートルでも伸ばすやう努力してみるのです。身體を大切にし攝生を重んじ、かの體力の增進を計らねばなりません。自分に稈よい練習をすることは益々體力を向上し、長い間には自分ながら驚く程な耐久力を附與されるものです

技術 は氷の上でないと磨くことは出來ないから、出來るだけ氷の時季を無駄に過ごさないやうにせねばなりません。日本選手不振の原因の一つは氷のシーズンが短い點にもあるのです。幾度も繰り返して言ふが、體格とか體力はスピード・スケーターの資本であり、スケート・シーズン外でも可成り養成されるものであるから嚴正な生活を送らねばなりません嚴正なる生活は、決して苦しいものではなく、一週間も習慣づければ、寧ろその生活を破ることが破戒でもするやうで却て不快になるものであります。

少年 諸君等は、斯ういふ嚴正な生活を送つてゐる內に知らず識らず社會に立つて活動するに必要なものを體得するでせう。一つの意志は更に強い意志を養ふ力となる。私は體力やスケート技術のことばかりを言ひませんでした大選手たるには人柄たらいひました。確に斯かる生活は、大切な人格の大牢を養成するものだと思ひます。大自然の中に立つて靜かに心を傾けるならば、奇しき運命の囁きを聽き得るでせう。體驗。（をはり）

日本棋院 大手合戰譜【廿四局】

先 三段 加藤三七一
初段 五十川正雄

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八 十九

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

い ろ は に ほ へ と ち り ぬ る を わ か よ た れ そ つ

—【2】—

●二一たノ十三(3分)　○二二たノ十四(9分)　●二三ちノ七(12分)　○二四りノ十(17分)
●二五ぬノ四(4分)　○二六にノ三(10分)　●二七ほノ三(11分)　○二八ほノ四
●二九はノ三(1分)　○三〇にノ二　●三一ほノ二　○三二はノ二(26分)
●三三はノ四(15分)　○三四ろノ二(2分)　●三五ほノ五(4分)　○三六へノ四
●三七とノ三　○三八ほノ六(10分)　●三九ちノ三(3分)　○四〇へノ五(4分)

所要時間累計（白 二時五十五分／黑 一時十七分）

對局者の言葉 （黑）二十一は今利かせないと、後では（よ十二）に遮ぜられます（白）その利かしが惡々しいのですが—

（白）二十四で一と二十三の間に出て行くのは、どちらもまづいし、二十五の方に受けて居ると、黑二十四で大模樣を作られる（白）二十六で（り五）にコスミ出すのは、筋として忍びないので譜のツケを試みましたが、黑廿七

（黑）二十九はこれに限るやうですが、白三十四がうまい手でした（黑）三十五で單に三十七だと、白三十五とノビられて、三十九の押へと（に五）の曲りを見合ひにされる（白）三十八で四十を先きにする

りますので—

戰の跡 ◇黑二十一を此處で一本利かされるのは、白の痛いところ、遡つて白二十の下りが疑義を持たれる所以である◇黑二十三は漠然として取り止めのない感がないでもないが、白から此點にトバレた場合を想定すれば、合點が行くはずである◇白二十四も前述の理由と同じく、黑から今度此處へ臨はれるのは堪らない、新布石法で打進む場合は—舊布石でも其傾向は勿論あるが—殊に對手の打つ絕好點を最初に考へ、これを基礎として自己の着點を決定することが有力である、普通に考へると、黑二十三白二十四の如きは、殆んど根據なき着手のやうに思はれるが、空漠なものでない事は前述の說明で肯定出來るであらう◇黑二十五は當然、白（り五）のコスミを待つて（ぬ七）にトビ、白（ぬ五）黑（を四）といふ調子を求めたので、白もその注文は甘受出來ず、さりとて三十五さか（と六）とか出るのも、黑から押されて氣が利かないので、譜の二十六のツケで變化を求めたのである◇黑二十九、三十一など、普通は俗手とされるが、五、二十三、二十五等の味方の勢力を賴んでの猛襲は、適宜の措置と思はれる◇黑三十五、三十七の運びも俗惡に似て實はこれに限られたる手段、こんな所に若手棋士の專門家としての强味が溢れて居る◇白三十八も手筋、此手で單に四十に押すと、黑三十八とノビられ、白（と四）黑三十九白（り三）の時黑（り四）と切れば白（ち二）黑（と二）白（と一）の妙手—棋經衆妙にある筋—があつて、二十七、三十一の三子は取れる、但し黑（り四）と切らずに（り二）と下からハネられると騷解を極めるが、白の有利

ラヂオ　十四日

新京百キロ（MTCY五六〇KC 午後六時—同十時迄）

六・〇〇（東京より）ニュース
六・二〇 政府公報（滿語）
六・三〇（東京より）趣味の話「義士の討入りに就て」大佛次郎
七・〇〇（大阪より）物語「春琴抄」谷崎潤一郎原作、JOBK文藝部脚色、富田碎花題詩、宮原禎治作曲、菊原琴治地唄、岡田嘉子、松原眞、菊原琴治、菊原初子
七・四五（東京より）忠臣藏週間（その四）講談「義士討入（勢揃ひより討入まで）」一龍齋貞山
八・三〇 時報、ニュース、ローカルニュース
八・四五 國民の時間「關於商標法」（滿語）商標局長 胡靖
九・一五 ニュース、番組豫告（滿語）
九・三〇 演藝「鐵五龍」（滿語）艷春院 桂寶
九・五〇 ニュース（英語）
一〇・〇〇（ハルビンより）北滿の時間（一）講演「ロシア地方議會の役割と意義」スウエトロフ（二）レコード「結婚式の歌」ワグナー作（三）ニュース

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・三〇 各地氣溫通報、ラヂオ體操
七・〇〇 ラヂオ體操
八・三〇（東京より）經濟市況
九・四〇 經濟市況
一〇・〇〇（奉天より）料理献立
一〇・四〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇 時報、經濟市況、ニュース、レコード
一・〇〇（新京より）滿洲音樂
二・〇〇 經濟市況
二・五〇（東京より）經濟市況
三・三〇 經濟市況、ニュース
五・〇〇（東京より）子供の時間 兒童劇「のらくろ曹長」田河水泡作、長谷山峻彦作曲、長谷山雛菊音樂會◇コドモノシンブン
五・三〇 講演「第四回同情週間に際して」大連民政署長御影池辰雄
六・〇〇 ニュース、告知事項、職業紹介事項
六・三〇—八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇 時報、ニュース、告知事項、氣象通報、明日の番組のおしらせ
八・五〇 尺八獨奏本曲「慷月調」大阪 今井百山
引續き滿洲音樂（レコード）

三・二〇 ニュース（日語）
三・三〇（大連より）經濟市況
三・五〇 經濟市況（日語）
四・〇〇 ニュース（鮮語）
四・一〇 ニュース（滿語）
四・二〇 滿語講座、高宮盛逸
四・四〇（奉天より）日語講座 近藤喜助
五・〇〇（ハルビンより）子供の時間お話「義士物語」（矢頭右衛門七）月輪孝雄
五・三〇 氣象通報、番組豫告（日語）
五・三五 氣象通報、番組豫告（滿語）

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・〇〇（大阪より）基礎佛語講座（二十六）目黑三郎
六・三〇（東京より）聖典講義「覘綱經」（十二）文學博士長井眞琴
六・五一（東京より）ラヂオ體操
九・〇〇 氣象通報
一一・〇〇 時報、今日のプログラム發表
一一・〇五 ナンセンス・コメディ「禿色夜叉」第一景ある踏切第二景ある街路、第三景ある廣場、第四景M大學XY光線實驗室、第五景海岸▲配役=貫一（花井敏郎）お宮（吉野富士惠）藥賣る男（鹿井精也）醫者（三井繁）通行人（壽々木辰雄）音樂伴奏、效果高田義男

午後の部

一一・四〇 ニュース
一・〇〇 趣味講座「十二月の歷史」（三）安藤乾幽
三・〇〇 ニュース、職業紹介事項
五・〇〇 お話「入營から除隊まで」步兵第七十八聯隊步兵大尉佐々木高一
五・二〇（東京より）ヲドモの新聞—村岡花子
五・二五（東京より）基礎英語講座（三十八）岡倉由三郎
六・〇〇 ニュース、天氣豫報
六・三〇—八・三〇迄新京百キロと同じ

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

六・五〇（東京より）ラヂオ體操
七・一〇 ラヂオ體操（滿語）
八・三〇（東京より）經濟市況
八・四五（奉天より）天氣實況（日滿語）
九・三〇 演藝（レコード）（滿語）
一〇・〇〇（奉天より）料理献立（日語）
一〇・四〇（東京より）經濟市況
一〇・五九（東京より）時報
一一・〇一 經濟市況
一一・三〇 ニュース（滿語）
一一・四〇（東京より）ニュース

午後の部

一二・〇〇 經濟市況
〇・一五 ニュース（日語）
一・〇〇 演藝「空城計」（滿語）艷春院筱霞
二・〇〇（大連より）經濟市況
二・二〇 成人講座「滿洲國與世界」（滿語）宮內府內務處劉瑤
二・四〇 日用品値段（日滿語）
二・五〇（東京より）經濟市況、ニュース

ラヂオ相談

新京百キロ開始できこえなくなつた

【問】最近內地のラヂオ店より四球のラヂオを買求め店頭に備へ付けて居る、十月三十一日迄卽ち百キロ放送開始前までは雜音も無く、よく聞き取れましたが、今般百キロ放送が開通してより電力が猛烈に强く京城を初め各放送局の演藝その他も前より全然聞えなくなりました、機械に故障もない模樣ですが、如何なる對策を講ずれば宜しいでせうか。（開原H生）

【答】新京百キロ放送は水晶制御式ですから他局の放送聽取に妨害をするやうなことは決してありません、十月二十四日より試驗放送に比較して十一月一日から急に受信狀態が惡くなつたとすれば他に原因があるか、又は受信機の障碍です。（電々會社・係）

スヰツチを入れて音が出て來ない

【問】私はブラスウイック（蓄音機併用）の七球を約三年間使用して居る者ですが、近來特にスヰツチを入れてから長い間約（二分間）たゝないと音が出て來ないのです、その理由並びに修理法（費用も）お判り易くお答へ下さい。（大連市M生）

【答】これは眞空管が温まるまですからカソードが傍熱型での……時間がかゝる譯ですが、現在の眞空管は皆和製でも十秒內外です、眞空管が古い爲ですから新品と取替へると良くなります。（電々會社・係）

トランスとコイルについてお伺ひ

【問】（一）トランスの…次側二百ボルト二十ミリアンペア、二、五ボルト二五アムペア、五ボルト〇、五アムペアで、その…の一對六といふテストトランスを…一にしてはいけないでせうか…（二）スパイダコイルBS…番で二十回、七十五回、三十…なポンピン捲きにしたいので…どうすればよいでせうか。（一商業學徒）

【答】（一）差支はありません。（二）直徑三吋のボビンでしたら十五回、六十回、二十五回位です。（電々會社・係）

トーナメント式 新進棋戰【其六】

第一回戰の三

平手 先 四段 志澤春吉
四段 加藤富久

【圖は二五步迄の局面】

△三五步　▲七二金
△三九飛　▲五五步
△同銀左　▲七六馬

（加藤氏持駒 角桂步）

△三四步　▲七五桂
△七九桂　▲五一飛
△三三步成　▲三八步

（志澤氏持駒）

△同飛　累計七十九手

講評 土居八段

▲加藤君は味方の三筋が急がしくなり、愚圖々々して居られないので、輕く五五步と突き捨て、玉頭を狙ふたはよい。

▲加藤君の三八步の打捨ては四九銀打の先を利かせ、敵の防備を薄くしやうとの意味で、相變らず巧みな指しぶりである。

觀戰記 七段 荻原淳

◇戰機玉頭に移り中盤の佳境志澤氏は敵の步切を利用して三九飛と廻り、三筋立破を企圖したのは、この三九飛で三四角と打つても同馬、同步、三八角打があつて惡い。加藤氏の五五步は、二三飛では三四步と突かれ、次に三五桂を見越されて面白くないので、馬の活用を圖つて虎視眈々敵の玉頭を狙つたのである。次に七五桂は、七九桂の餘儀なきに至らしめ五一飛と轉回したのは三筋の防戰の不可能を感知して五筋より決戰の活路を求める含みてある。志澤氏は三三步成で、三筋突破の目的は貫徹したが、戰ひは玉頭に移つてゐるから樂觀は許されない。局面は緊張した中盤の佳境に入つた

名家聯珠戰（四局の六）

先番 五段 江澤愼二郎
後手 五段 田幡靜時

講評 鹿南 水人

白の三十二は、田幡氏苦心の結晶であつたが、次、黑に三十三と唯一の賴りの四尖きを叩かれては全く何等の效能も表さない。そして、以降三十七までとなつてゐるが、愈々黑の優勢は絕對のものとなつて了つた。

解說 六段 川口直樹

黑の勢ひ大河の流れる如くして、これでは如何に白が懸命に（セキ）を築いて此の流れをせき止めやうとしてもそれは、此の勢力に比して餘りに白の反抗力が小さ過ぎる此の處、白の應手には何の痛痒も感じない。と云つた黑の態たらくである。要するに、これは、白二十八の不甲斐なさを如實に物語るもので、折角苦心の三十二も、田幡氏の苦心に反比例して、黑は餘裕綽々として三十三と叩いて縱橫自在な好手を示してゐる。そして三十七までとなつてゐる。もう、

自由企業にも統制法を考究
實業部が立案審議中

【新京電話】滿洲國では國内に於ける石油、炭礦、採金、電氣、自動車、棉花等各種企業を統制事業として、既に設立された總資本金合計一億三千萬圓に上る全滿の滿洲石油、同炭礦、同採金、同電業、同自動車、同棉花の各會社を特殊會社として統制してゐるが、別に**自由企業なる新興企業、既設企業にも何等かの方法によつて或る程度までの統制監督をなし各種企業の新興を圖らんと目下種々考慮中**であるが、現在に於ては未だ特殊會社の統制法も完成して居らず、單に舊政權時代に採り來りし手數料登記料徴收を目的としてなされてゐたに過ぎず、各種企業の内容等の調査を等閑に附してなり認可申請の方法を現在における統制法の一時的辨法として施行してゐるため、その事務上並びに登記方法等に不便あり、加ふるに各種企業の振興發展に影響する所甚大なるためこれが合理的改正をなし、**國家政策上並びに産業政策上萬全を期すべく目下實業部において關東軍特務部と寄々審議中**の模樣であるが、何分にも國家政策上重大なる法案であるからその實現時期に到達するまでは相當の時日を要するものとみられてゐる

滿洲國からも銀流出し
當局・愼重に對策考慮

【東京特電十三日發】支那は英米への銀流失に懲み平衡税を課して事實上禁止してゐるが、同じ滿洲國から盛んに銀流失が行はれるため滿洲國中央銀行の正貨準備の基礎を危くする恐れなしとせず、財政部及び中銀においては本問題を重視し愼重考慮中と傳へられる

先月埠頭發送高
九割七分の激增

十一月中の大連埠頭發送貨物は關税の改正で前年より九割七分の増加を示し新記録を示現した、即ち發送貨物總噸數は一四八、五一四噸にして前月に比し二一、二三〇噸（一割六分強）の増加を示し、前年同月に比すれば七二、七八三噸（九割七分強）の激增である、これが各線別に就いて見るに社線方面向貨物は冬物並に年の瀬見越諸貨類の殺到及び滿洲國關税率改正に依り斷然優勢を辿り前月に比し一五、二二九噸の増加を示し前年同月に比すれば實に五五、三三八噸の激增振である、國線方面向は新線建設材料輸送は一段落せしも線路の延長に伴ふ沿線の開發人口の増加に依り前月に比し四、六八五噸前年同月に比し一八、二八八噸の増加である、北滿鐵路は讓渡交渉中にも拘らず前月に比し一三二六噸の増加を示し前年同月に比すれば八三三噸の減少を見たがこれは畢竟拉濱線經由運賃の高率によるものと思はる

主要貨物に就てみるに其の首位は麥粉にてセメント之れに次ぎ軍需品鐵材の順位で麥粉は前月に比し二〇、九六三噸、前年同月に比し二七、〇八四噸の激增を示した、之れ該品が從來の免税から有税になつた關係上甲告期日二十一日中に在貨を一掃にするものである、セメントに於ても前月に比し八七七噸前年同月に比し二一、六二一噸の激增軍需品は前月に比し二、〇四五噸前年同月に比し五、一二〇噸の増加鐵材は前月に比し二一〇噸前年同月に比し六、三八四噸の増加を示した、其他貨物に於ては前月に比し木材が一、五五一噸の激減と麻袋、砂糖、紙類の僅かの減少を示した外孰れも増加を辿り殊に煙草が上海港の保税貨物制限のため接續港移動に依り二、八〇二噸の激增を見たここは注目に値する、前年同月に對しては紙類の一四四噸綿系布の四一七噸の減少を除き他は何れも増加の一途を辿り順調に經過した

前月よりの在貨は貨車繰の順調に依り殆んど一掃されしも輸入貨物相變らず優勢を持續し有蓋貨車積の順調に引替へ無側車積に於てはレール四、五七〇噸、橋桁二〇〇噸、木材四〇〇噸、其他一二三〇〇噸、在貨を持越したる狀態である、尚月間發送噸數は新記録にして一日の發送噸數に於ても本年八月十七日の記録を破り本月二十四日四二四車八、八七一噸の新記録に躍進した

▲發送總噸數

本年十一月	一四八、五一四噸
本年十月	一二七、二八四噸
前年十一月	七五、七三一噸

▲主要貨物發送噸數左の如し

品名	本年十一月	前年十一月	増減
麻袋	[illegible]	[illegible]	[illegible]
砂糖	二、〇九〇	一、六八九	四〇一
紙類	一、六九八	一、一二一	五七七
麥粉	二一、〇四二	三、九八八	一七、〇五四
綿系布	一、三〇七	一、七二四	四一七
煙草類	四、一九五	六四〇	三、五五五
棉花	一、二三五	六六	一、一六九
石油類	三、七六六	二、三二三	一、四四三
木材	一、七五五	一、二三五	五二〇
軍需品	一〇、四〇七	五、一八七	五、二二〇
セメント	二四、三三三	二、七一二	二一、六二一
其他	四三、八九五	三七、四〇八	六、四八七
計	一四八、五一四	七五、七三一	七二、七八三

火保率引上げ商議が調査
決定後の成行が問題

數回に亘る慣行委員會により協議檢討された關東州火保協會設置並に同料率協定案を決議すべく關東州保險業者總會は十四日午後一時より外人會館で開かれるが、問題の料率協定案も大體可決を見るものと豫想されこれが實施は一月一日を期して行はれる模樣で同協定案により内定してゐる料率の三割五分乃至五割見當の引上げに關しては、商工會議所方面でも過去の罹災率其他に就き目下鋭意調査研究中で相當の異論あるべく、協定案可決後の成り行きは注目されてゐる

昭和九年の滿洲財界 ㈠

證券界

好惡材料山積し波瀾重疊に推移
高橋財政期待裡に越年

昭和九年中の證券界は上半期は概して無風狀態に經過したが、下半期に入るや軟材料山積し奔落に次ぐ慘落をもつてした、然し一方低金利時代の餘炎なほ熄まず雜株中採算的選擇買は極めて旺盛、就中新興滿洲株に對しては尠からぬ興味をもつて迎へられたが、この傾向は上半期末より漸く反動氣勢に轉じ、殊に一度取引所制度變革問題提起されるや市況に一大衝動を與へ人氣は極度に惡化し諸株一齊に暴落を告げた、次いで下半期末には非增税説擡頭され一部增税説擡頭を契機に茲に市況は全く阻害され新東株は實に一月の高値より六十圓方の大反落を示現し、收拾すべからざる悲觀人氣となつたが高橋藏相の就任を見るや漸く人氣落付き市況も安定するに至つた、九年度中經過を摘記すれば左の如くである

……◇……

新春劈頭の發會は低金利の大勢と商品界の低調見越の軟材料に挾撃され、人氣全く引立たず極めて平穩裡に開始されたが、果然增税問題の報を入れ市況一齊に軟調を辿り、跡米國の平價切下説傳はるや尠からざる衝動を與へ相場は漸く好歩調を呈した

荒木陸相の辭任説起るや一時的に氣勢を殺がれた觀ありしも、一面增税懸念薄らぎ、日産株の先驅高に支援され全面的に買墓はれ、地場株中從來比較的に閑却され勝ちだつた銀行株を初めその他の雜株一齊に暴騰を示し市況著しく活況を呈した、然し三月下旬には日産株の無軌道的な業務擴大による株數增加の現象は嫌氣投げを誘致し、これを動機にまた他面綿業界の前途悲觀も織込まれ主力株は大反落を演じた

……◇……

四月、五月の間は政情不安や東株市場における取組關係等の懸念から益々不透明なる商狀を續けてゐた折柄、日英通商の危機を傳へ市況は茲に極度に悲觀人氣となり、新東株は百六十七圓と年初以來の新安値に低落した。六月に入るや帝人問題漸く表面化し政局不安を助長し、新甫匆々から警戒氣分頗る強く市況極めて閑散を告げてゐた機先、取引所株へ強制擔保制から共同擔保制への轉進説起り新東は一氣に十二圓方の奔落を演じ市場人氣は全く沈衰の態となつた。

……◇……

越えて七月三日突如齋藤内閣總辭職を見たが、すでに鍛錬濟みの市場とて人氣的の衝動極めて輕微に過ぎなかつた。岡田内閣の成立するや却て市場は期待外れの觀を呈し氣迷ひ商狀に推移してゐたが米棉高を動機に商品界の立直りを眺めて、新東株は百四十九圓七十錢の戻り新値を付け市況漸く活況を呈した

地場株にあつても東亞土木株に對して頻りに買氣注がれ押目買の好歩調を辿り、八月下旬二十七圓臺乘せと奔騰し狀勢頗る侮り難いものがあつた。然し九月に入るや滿蘇問題の惡化を傳へられまた增税論の再燃により、加速度的の大量投物をよび諸株一齊に新安値を追ひ、新東株百二十九圓、日産株百十圓と底拔け的の商狀となり、買方算を亂して投げ退き頗る陰慘な場面を示現した。然しやがて玉整理一巡の後市況は買込みの反動により反撥商勢に轉じたが在滿機構問題その他政局不安に禍ひされ再び軟調の一途を辿つた。

……◇……

而してこの市況不昧の折柄十年度不增税を放棄一部增税不可避論の擡頭を見、市況は愈々惡化し買方總投げの場面を展開し軒並に新安値を競ひ、就中新東株、日産株の如きは近年の安値に奔落し半恐慌狀態に陷り、相場の惡化につれ財界悲觀人氣は益々高潮し、利喰ひ以外に買物なく不安氣分漲り投物殺到し、十一月八日遂に新東株百二十圓、日産株百圓共に大塁割れを演じ、突然恐怖相場を現出した。而してこの東株市場救濟策として受渡資金六十萬圓の調達と生保團の投資出動期待に大風一過の跡は稍落付商狀を呈した。かくて内地主力株の非勢に地場株も相當の反落を免れなかつた、即ち五品株及び東亞土木株は十九圓操み、新豆二十一圓五十錢迄賣られたが十一月下旬に至るや藤井藏相の辭任に伴ひ高橋翁再出馬就任を見、財界擧げて好感し、また市況も歡迎相場に次いで愈々本格的強調を告げ、かくて本年度證券界は大波瀾の裡に終始した。

公債・株式・現物・問屋
㊀ 神戸屋株式店
本店 大連敷島町五四二階 電長八五四〇番
支店 大石橋大正街三番地 電長一一番

明春の起債界依然好調持續か
滿鐵社債から吉凶判斷

【東京十三日發國通】明春の起債界をトするものとして注目されてゐた滿鐵社債三千萬圓は愈々十二日賣出されたが、四分三厘パー、條件であつたに拘らず豫約申込みは即日一億八千萬圓、即ち丁度六倍に達する好況を示し一流社債四分三厘時代が完全に到來したことを裏書した、之に依つて明春發行の普通會社債も一流物は四分三厘パーの十年見當の新目標となる譯で一般は四分五厘十年以上が標準となるであらう

社債も六分以上の高利のものは大體借替へが一巡したが五分五厘ものが相當殘つて居り、又電力重工業輸出工業關係會社等の中で之れ迄銀行その他からの借入金に依つて擴張增産設備を行つたものの中に來春社債に振替へるものが多いので、財界に突發的事故でもなき限り明年上半期の起債界は依然好調を續けるものと觀られてゐる

安東市場會社設立準備成る
五萬圓は滿鐵引受け

【安東電話】未だにその誕生を見なかつた安東市場會社は小賣公設市場と雜市場の拮抗問題を契機に急速に誕生を見やうとしてゐる、十二日午後三時より商工會議所で會長島地方事務所長始め地方委員議長大津竣氏ほか二十餘名出席、第一回發起人會を開催した、滿鐵側より安東市場會社設立要綱案、會社定款、販賣規程その他説明應答あり、資本金十萬圓五千株で内二千五百株は滿鐵が、殘りは發起人と公募に依つて充てられる、資本の内譯は

固定資本四萬圓、運轉資金五萬八千圓、創立費二千圓で可急的に設立される豫定で當日創立發起人會を組織し創立委員長大津竣氏、副委員長伊藤氏ほか委員二十三名を擧げ設立第一歩を踏み出した

銀輸入獎勵を財政部へ建議
華商金融界から

【上海特電十三日發】上海華商金融界では在銀の激減に伴ふ恐慌對策として財政部に對し左の建議案を提出した

一、現銀の輸入税を免除すると共に平衡税を仕拂つて輸出した現銀が再び輸入される場合は平衡税を拂戻して輸入獎勵を圖る事

二、資本の逃避を取締り殊に現銀の密輸については財政部と各地商會が合作して取締の有效な期する事

株　水越株式店
大連株式取引人 電長三七八
大連敷島町十六

毛糸操短繼續

【大阪十三日發國通】羊毛工業會理事會の決定により毛糸操短繼續するに略決定したが、新興毛織は從來通りの四割操短は毛糸專門會社にとつて負擔多過ぎるとし三割を希望してゐる

井上製麻專務上京

滿洲製麻會社專務井上輝夫氏は來る十九、二十の兩日に亘つて東京の事務所で開かれる滿洲及び奉天製麻會社總會出席のため十三日出帆たこま丸で上京した

大連商議役員會

大連商議役員會は十五日午後三時半より同所で開かれるが、日本商議、日滿實業協會總會經過報告を附議しなほ全滿定期理事會は十七日午前十時より同所で開催の筈

發明協會移轉

商工會議所内にあつた滿洲發明協會は十三

鈔票受渡減る

大連錢鈔市場に於ける十二月十三日限鈔票受渡高は二百七十一萬、受渡標準百十八圓二十錢、此金額三百二十萬三千二百二十圓にして前限に比し八十錢安、百九十三萬七千五百八十圓の減少である

●渡方　益發合三十一萬、東裕三十三萬、義昌三十四萬、恒裕二十四萬、聚誠和三十萬、外十九店百二十九萬

●受方　儲蓄七十萬、三井七十六萬、義成信二十三萬五千、外十八店百一萬五千

黄塵

◇…新京移民會議に出席した後、現地視察をしてゐた内地の學者實際家たちが續々歸つて行く

◇…今度の會議は十一月二十六日から十二月六日まで十一日間日曜も休まず、朝から夜まで打ちつゞけに議論した、近來にない大會議だつた

◇…結局内地側と滿鐵その他の現地側との間の意見に岐れがあることを明かにした

◇…何分内地側の學者たちは一人一黨、自由の立場にあるだけに自由の發言が出來るのに、滿洲側はそれ〴〵の機關を代表したので奔放の意見が吐けなかつたらしい

◇…それに現實に金を出す當局か、それとも單に指導的意見だけを出すかによつて相違する

◇…さいつて意見だけしか出さぬからといつて資金を出すものより輕いわけでなく、古人も「人が迷つてゐるとき、一言もつてその迷ひを解いてやる者は、千金を與へる以上の仁惠である」といつてゐる

◇…だが、結局において何千萬、何億といふ資金を要する問題だけに、日本政府が腰を入れ出して來ることが先決問題であらう

市場電報（十三日）

銀塊及爲替

倫敦銀塊	二四片一六分九
同　先物	二四片一六分一
紐育銀塊	五四仙四分三
孟買銀塊	六六留比八分五
スチール	三七弗〇分〇
アナコンダ	一〇弗四分三
米英爲替	四弗九四仙四分三
米日爲替	二八弗九〇仙
米支爲替	三五弗二三仙

神戸日米

第一回	二八弗一六分三
第二回	二八弗一六分三
第三回	二八弗一六分三

棉花

●米棉

現物	一三仙八〇
十二月	一三仙五〇
一月	一三仙五一
三月	一三仙五九
五月	一三仙六七
七月	一三仙七七
十月	一三仙七三

●印棉

ベンゴール	一八〇留比
ブローチ	二三七留比

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戸期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

印度麻袋

鐵筋直積	二五留比四分一
青筋直積	二六留比一六分五
爲替相場	七七留比四分三

特産市況（十三日）

賣物續出に大豆暴落

今朝の定期は大豆は賣物續出し落を辿り豆粕、豆油は仕手薄で柄大豆安を眺めて低落を示し梁は奥地筋及び邦商の賣急ぎで落を呈した

◇定期前場（銀建）

▲大豆（暴落）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	四三九〇	四三九〇	四三一〇	四三四〇
一月末	四三一〇	四三一〇	四三一〇	四三六〇
二月末	四三三〇	四三三〇	四三六〇	四三六〇
三月末	四四〇〇	四四〇〇	四三八〇	四四一〇
四月末	四四一〇	四四三〇	四四一〇	四四六〇

出來高　六百六十八車

▲普通大豆（出來不申）

▲豆粕（低落）單位厘

▲豆油（低落）單位錢

▲高粱（暴落）單位厘

▲包米（出來不申）

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四四二〇	四二五〇
保大豆（裸物）	四一八〇	四一三〇

定期喰合高（十二日帳入）

		前日對比較
大豆	五四九六車	六八車
高粱	一一八車	一五車
豆粕	二六五九千枚	二二千枚
豆油	一九九〇百箱	四五百箱

豆粕生産高（十三日）　七七、〇〇〇枚　二六軒

錢鈔
材料落乍ら

鈔票小確り

海外市況は倫敦銀塊十六分一安、紐育銀塊八分一安、孟買銀塊十六分一高、米英クロス八分三安、米日爲替三仙安、米支爲替十二仙高、滙申百三圓、滙煙百五圓四〇、大洋百十三圓二〇、上海標金保合、上海日本向百二十圓、二十一圓臺を入れ當地鈔票は五、六十錢方引締つた

◇定期前場（單位錢）

	寄付	高値	安値	大引
遠期	一八四五	一八六〇	一八一〇	一八四五

出來高　二百五十二萬圓

銀

海外市況は各地銀塊保合、滙申は依然強調を辿り百二、三圓を呈し、上海標金は大體小高下に保合上海日本向百二十、二十一圓臺を入れ▲當市鈔票は五、六十錢に寄りたるも、上伸びず結局保合に引け強含みを告げた▲大洋は百十三圓と強調を續け銀紙の開きによる現物への傾向熄まず▲小洋は連日強調を辿り九十五、六圓唱へを續け、この暴騰打撃を受ける向もあるべく關係各方面では寄々協議中であると

豆

けさ大豆は氣配軟弱筋の折柄奥地筋及思惑の利喰急ぎの賣物續出して十錢乃至十六錢方の暴落を呈した▲豆粕は買氣薄く大豆に伴れて低落商狀を示し豆油は當限納會に手仕舞もの、外仕手薄で崩落▲高粱は奥地筋及邦商の賣物殺到して二十錢乃至二十一錢方の暴落を演じた▲高粱は依然として騰落甚だしく思惑の對象としてゐる▲但し國民の常食だけに不作の際價格の調節も出來ず爲政家の頭を煩はすわけ

株

北濱定期は大株、大新、鐘新、鐘紡、鐘新擧つて強調により跡幾分下押氣味を見たが堅調を呈し▲東京短期に東新二十錢高、日産保合と寄り依然人氣添はず引際は軟弱を告げ▲當市は連れて大新、鐘新強含みながら東新は一圓三十錢、日産一圓九十錢安と軟調を入れ、地場株は閑散保合を辿つた▲臨時議會は無事に終了したもの、早くも來るべき通常議會は解散を豫想され、政局全く混沌たる狀態に春高人氣待望も氣勢揚らず、茲許前途不透明に伸悩みの態である

◇現物前場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
九時	一二八〇〇	一二三一〇	九五〇〇
十時	一二八一五	一二三五〇	九六〇五
十一時	一二八三〇	一二三七〇	九六一〇
十二時半	一二八四〇	一二三八〇	九六一〇

出來高　銀對金六十萬八千五百圓　銀對洋九萬九千圓

株式
内地株區々　地株保合

北濱定期前場は大株一圓二十錢高、大新九十錢高、鐘紡八十錢高、鐘新十錢安に寄り跡強調に引け東京短期は東新二十錢高、日産保合に寄付跡幾分下押し弱保合に大引し

◇前場

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品 寄	二一五	二二七
五品 中	二一四	二二六
五品 引	[illegible]	二二六
奉麻 寄	―	一八二
奉麻 引	―	[illegible]

當市は内地主力株區々大新一圓二十錢高、東新一圓三十錢安、日産一圓九十錢安を報じ地場株は概れ保合を告げた

◇延取引●

◇爲替及受渡日歩

◇羅取引●

五品代行二九四、滿化三二〇、北滿ペイント一六一

株式出來高（十二日）

定	三四〇枚
延	五、九〇〇枚
羅	一八〇枚
合計	六、四二〇枚

商品
綿糸布釘付　麻袋軟調

●麻袋　産地情報は鐵八分一安、靑同事、爲替不變、當市は不相變氣乘薄にて閑散裡に見送る

銘柄	約定期	値段	枚數
鐵筋	一月限	三八六	二〇

出來高　二萬枚

●綿糸布　米棉現物同事、先限一高、印棉四分三高、大阪三品は釘付にて先行不透明に當方は各方面に仕かける向もなく閑散不申

上海爲替情報

【上海十三日發】北方筋は標金、圓共少し買ひ、標金は利義豐、永、大德成等大手の利喰に荒み小堅し、ボンド引二、三月物は外商サッスン賣り外銀は一般に鞘取商内多し

上海標金

寄値	九七二元七
高値	九七四元五
安値	九七〇元〇
止値	九七二元一

大連卸相場（十三日）

果菜類　野菜類一般的に入

爲替相場

鮮銀

手形交換高（十三日）

市場電報

錢鈔

北滿で射止めた 一丈二尺の猛虎
〝思出の討匪行地に再び疾驅〟と 猛獸狩に長谷部將軍も參加

本社主催の日滿聯合大猛獸狩は今や日滿獵界は固より一般の間に於ても最も興味ある壯擧として各方面に話題を投げ、又北滿銃獵の經驗者よりは續々本社へ經驗談が寄せられつゝあるが

嘗て 三間房、ハルピン攻撃に鬼將軍の名を轟かせ、目下市内聖德街に悠々自適の日を送る名將長谷部少將邸に北滿で銃獵された猛獸の皮が秘藏されてゐるとの知らせに接したので、直に將軍邸を訪れると、應接間に見事な大虎の皮が一枚と豹の皮が二枚ソファーに敷かれてゐる、何れも北滿で射ち止められたものであるが、うち虎と豹一頭とは今回本社が猛獸狩を行ふ吉林省の産とは長谷部少將の談

虎は 昨年冬吉林省牡丹嶺に於て銃獵されたもので、本社の猛獸狩について長谷部少將は次の如く語つた

貴社今回の催しは時局柄最も有意義なものと考へられ、自分も是非參加したいと思つてゐる、獵場に豫定されてゐる京圖線、拉濱線方面はかつて自分が匪賊討伐に出動した地區であり、自分としては思ひ出深い土地である、かつての匪賊討伐の地に今は猛獸狩が行はれるかと思ふと感慨無量である、躍進する滿洲國の姿、治安維持された滿洲國の姿が目の前に浮び上つて、この上の喜びはない、是非猛獸狩に參加して思ひ出の土地で思ふ存分の腕をふるつて見たい、自分が持つてゐる虎は

昨年 冬手に入れたもので、こんな大きな虎はさうざらには居ないが、小さいものは相當ゐるから豫想以上の成功を收めるだらう、寫眞―長谷部少將（向つて左）と大虎の皮

豪快・猛獸狩を語る【下】 野崎薫
回春の秘藥と鹿
猛獸狩のコツは生死一如の心境

鹿 滿洲の鹿類には、滿洲赤鹿（馬鹿）滿洲鹿（梅花鹿）ノロシカ（麞子）シベリヤエルクシカ（堪達罕）西比利亞麝香鹿（香麞）の五種がある

◇…そのうち京圖線拉濱線の獵場に棲息してゐないものはシベリヤエルクシカのみで、他の四種は棲息してゐる。併し滿洲赤鹿や滿洲鹿は、その袋角が古來支那で騒がれた不老回春の妙藥、近頃流行のホルモン劑の處方に使はれるので、その交換價額が黄金に匹敵するといはれ、此の獲物は昔から獵師に狙はれたので、今では非常に稀にしか見られない。尤も滿洲鹿は家畜のやうに飼はれて種の保存が行はれて居り、滿洲赤鹿は毎年小興安嶺、大興安嶺には相當數の獵獲はある

◇…ノロシカは極めて普通に見られるもので、京圖線大平嶺あたりでは、列車の窓から三頭位の群が遊んでゐるのが眺められる。まづ確實な獲物の一つに數へてよからう。狩獵に際し注意を要するのは、驚いて飛び出すと歩幅が十米近くに延びるので、仲々仕止め惡いので、まだ先方で氣が付かずにゐる所か、聞き耳を立てた位の所を一發で斃すのが樂である。この鹿は晝は隱れ夜出る習性をもつてゐるが、曇天には日中でも出てゐる。

◇…京圖線某地の山に入つた時警備兵が僅か半時間の内に一人で二頭仕止めて來た。三八式單銃で三百米位で發射したと言つてゐた肉は煮ては臭味があつて駄目だが、いて食べるか、成吉斯汗鍋、エキゾチックなところでコーカサス風のサソリーク（これは酢と鹽を混ぜたものに一晩漬けて金串にさして燒く）など舌の豪快味を滿喫するに充分であらう。

◇…麝香鹿は人の近づかれないやうな高い岩角の聳え立つた所にゐるもので、夜になると下界の森林中の草の生えた所や、水を飲む場所に降りて來る。その通路が一定してゐるので、獵師は罠で捕るのであるが、成牡の腹部には性の關係のある麝香嚢を有し、これが又例の回春の秘藥の處方に使はれるので貴重視せられてゐる。

狼と豺 滿洲産犬科のものでは、狼と云はれるオホカミ、豺狗と云はれるアカオホカミが猛獸と云つてよからう。兩種とも吉林森林地帶には棲息してゐる。習性其他については傳説にも説かれて居り、南滿新聞にも普通に棲息してゐるものであるから端折ることにしやう。

滿洲猪 滿洲の野猪は大型で、立派な牙を持つてゐるので他地方産の猪から區別せられてゐる。年によつて猪の多い年と少い年がある。牙の長さは顎骨から拔きされないで骨折してゐるにも拘らず、長さ十吋、直徑一吋八分の五といふレコードがある。

◇…仁田の四郎以來猪狩は勇壯豪快なものに數へられてゐるが、先日本紙で紹介された逸見先生の猪獵の心得は狩獵者にとつて誠に適切な好指針で、他に蛇足を加ふ可き何者もない。

× × ×

◇…要するに猛獸狩のコツはあの氣魄、驚ずか驚されるか、生か死か、その一瞬の男の精魂を打ち込んで狙ひを定むる時、身心水の如く鎭まり、的を外づすやうなことは絶對にない。命賭ての勝負の一瞬である。この一瞬の心構へは日本人は誰でも持つてゐる筈だ。

◇…滿朝の圍場行圍の故事にも比す可き聖代の壯擧猛獸狩に參加する銃士諸氏の獵運と健闘を祈りて筆を擱く（了）

晴れ着を血に染め 判官夫人殺さる
白晝、大連市楓町の自宅で 魚行商人が發見

慘劇 天低く垂こめた十三日午後二時、市内楓町一二九番地地方法院民事部判官田中欣市氏の自宅に於て田中判官夫人きよ（四三）さんの慘殺死體が出入りの滿人魚屋によつて發見され、あわたゞしい師走の巷に又々血なまぐさき戰慄を撒き散らした

事件は――十三日午後二時頃、南山麓一帶に魚行商を行つてゐる滿人某がかれて出入りをしてゐる田中判官邸に赴き勝手口のドアーをひいたところ、常に閉ざゝれてゐる筈のドアーが苦もなく開いたので何心なく中に入つた處、臺所より見通しのきく表八疊の室に鮮血に染まつて打ち斃れてゐるきよ夫人の姿を發見、あわてふためいて隣家の大連取引所長小林和介氏方に飛び込み留守居の老婆に急報、かくて老婆より大連署にこの慘劇が知らされたもので、大連署では直に檢察局の指揮を仰いで附近一帶に非常線を張ると同時に司法主任以下現場に急行、檢察局よりは池内首席檢察官、高井檢察官が出張、手配によつて小崗子、沙河口水上各署司法係も急遽現場に集合池内檢察官指揮の下に嚴重なる檢證が行はれた、鮮血飛び散る慘劇の兇行現場は表玄關より二間並んだ奧の八疊で、きよ夫人は外出着をまとひ、前左額部を斧やうの兇器で强打され、前頭部が殆ど斬離されんとする程、晴れの外出着も血にまみれ、東向きに打ち斃されてゐたが、檢察官を始め一同豫て知り合ひの田中判官夫人のこの變りはてた傷ましい姿には流石に暗然として涙をのむのであつた、傷は左前額部の外に兩手に小さな傷が二三ケ所發見されたがその他の箇所には發見されず、頭部の一撃が夫人の生命を斷つたものと見られる

英靈卅八體 十五日大連着

北滿各地の討匪行において名譽の戰死を遂げた故陸軍歩兵中尉田中良氏以下勇士の遺骨三十八體は來る十五日午前七時二十分大連驛に到着同午前十時出帆のあめりか丸にて内地へ歸還することゝなつた

怨恨の兇劇か
被疑者として某滿人指名手配 足跡の外手掛りなし

池内、高井檢察官は嚴重なる檢證を行ふと同時に隣家の小林和介氏方應接室に臨時搜査本部を置き各署司法係を督勵犯人の手掛りを得ることに努めたが、檢證の結果兇行は十三日午前十一時頃行はれたものと推定、發見されるまでに約三時間の經過があるものと見られるが、當時の模樣を想像するに當日臥龍臺の友人を訪れるべき豫定であつた夫人は――右訪問豫定に關しては田中判官が證明――午前十一時頃外出の用意を終つたところ、何者とも知れぬ怪漢が勝手口より侵入、奧六疊に在つたきよ夫人に對して斧を揮つて兇行を演じ悠々と裏門より逃走したものと思惟される、尚現場檢證の結果、屋内にアサヒ印地下足袋の跡を發見、犯人の足跡と思はれるがこの外何等の手掛りなく、白晝大膽なる兇行を演じた犯人が滿人であるか日本人であるか判然としないが、搜査本部では有力なる聞き込みによつて最近田中邸に二三回出入した事のある某滿人を有力なる被疑者として即刻指名手配した、兇行原因に關しても目下の處何等盗まれたる形跡もなく、又田中氏は民事部判官の職にあり逆うらみを買ふ危險性が多分にあるので强盗に非ずして怨恨によるものではないかとの意見が強い

戰慄の家 田中判官宅…×印が慘劇の行はれた部屋

悲痛・公判を續行
令息令孃が涙の言葉

兇行當日田中判官は民事の單獨公判があるため午前九時頃法院に登廳、公判中に留守宅の悲報を知つたが公判は中止することを得ず、悲しみを胸に秘めて公判を續け午後三時過ぎ漸く自宅に駈けつけたが、流石豪氣の判官も變りはてた夫人の姿に聲もなく唯池内、高井檢察官、寺田大連署長等の挨拶に對しても唯「お騒がせして濟まない」と一言を洩らしたのみであつた、又午後三時半神明高女一年生の令孃が茂木教諭にともなはれて驅つけ、又長男實君は少し遲れて歸宅したが

朝出るときは元氣だつたお母樣がこんなにならうとは…僕と妹とは今朝七時學校へ行く時にお母樣にお會ひしたのが最後でした、夢みたいです

と語つてゐたが、令孃は茂木教諭の自宅に引きとられた

滿洲の北端を 處女列車は馳る
慶祝に沸く北安鎭

【北安鎭にて豐村特派員十二日發】ハルピン、チチハルを底邊とする二等邊三角形の頂點北安鎭から遠く○○○○江岸○○○をつなぐ二百八十五キロ、滿洲國最北の鐵道○○○○線は約二年の歳月と巨萬の經費を投じて文化の勝鬨をあげ、愈々來る十五日黑河に於いて盛大なる○○○○を擧行するの運びとなつたが、これに先だち十三日午前八分二十分參列者をのせた處女列車が北安鎭より輝かしき壯途に上る事となり、十二日午後一時三十時八田滿鐵副總裁が飛行機で到着したのを始め、午後二時チチハルより全權大使代理内田チチハル領事、龍江省長代理盧作業廳長等續いて同八時にはハルピンより知名士が續々と來着、新線の起點北安鎭は歳末の慌しき中に開通祝賀の歡喜のるつぼと化してゐる

歡呼に送られ 一路處女車北行

【北安鎭豐村特派員十三日發電】龍江省の中原からソ滿國境へ貫通征服の悦びに溢るゝ北黑線の處女列車は十三日午前八時二十分北安驛頭湧き立つ歡呼に送られて滑るが如くプラットフォームを離れて北行した、十三日夜は孫吳驛に一泊し十四日午後一時半黑河に到着の豫定である

凌源電報局 十六日開通式

【奉天十三日發國通】滿洲電々會社凌源電報局では電話交換業務開始に伴ひ來る十六日午前十一時より同地滿洲小學校に於て澤田奉天管理所長出席の下に開通式を擧行する事となつた

上水道の敷設に 無斷で家屋を破壞
關東長官に賠償請求

關東廳の上水道敷設に當り〝民家を破壞し廢家同然にして無謀にも復舊工事を顧みない〟といふので國家の代表新任關東長官南次郎大將が民事訴訟の被告となつて大連地方法院民事部に訴へられた―大連市山縣通一六〇岩井仁吉氏は石山綠護士を代理に南關東長官を相手取り二千五百圓の損害賠償請求訴訟を十三日午前地方法院に提出したが理由は

原告岩井氏は周水會同家屯二三三に六百二十九坪の支那人住宅として稀に見る宏壯な貸家を所有してゐるが、去る九月關東廳では上水道擴張配水管敷設に當り無謀にも原告並に借家人に無斷で正門から家屋の中央十二坪及び門塀九間を破壞して配水管の敷設をなした、而して工事終了後、破壞個所の復舊工事をなさず放置しこれが爲め廢家同然となり、家主たる原告は二千五百圓の損害を蒙つたので國家の代表者たる南大將を相手取つて請求するといふにある

四倍の敵を擊退
東端中尉ら傷つく

【吉林特電十二日發】十一日午前十一時頃圖寧線○○守備隊第○○隊長東端中尉以下は大北溝四南方六十キロの地點に於いて約四倍の數を有する共産匪と遭遇し約二時間に亘る激戰の結果敵に多大の損害を與へてこれを西方に撃退したが、この戰鬪において我が東端中尉は左足貫通銃創、中村光上等兵は左上膊部貫通銃創を受け他に數名の重傷者ある見込みなるも未だ詳細判明せず

滿洲からSOS
誘拐された大阪の女給

【大阪特電十三日發】「私は二人の女に欺されて新京へ賣られて行きます救けて下さい」との救ひを求める手紙が堺市熊野町金物商金田卯三郎方に數日前舞込んだので直に堺署を通じて手配中新京日本橋通六五坂井寄政方に誘拐されて行くものであるとが判明した、SOSの主は心齋橋某カフエ女給加藤貞子（二三）と云ひ朋輩女給東浦君枝（二三）高槻芳子（二九）等に欺かれて五日大連着の扶桑丸で既に渡滿した後であるので十三日關係筋に向け手配電報を發した

キーロフ事件 刑死者追悼
在奉白系露人が

【奉天電話】ソ聯中央執行委員長キーロフ氏殺害事件はソ聯各方面に多大の衝動を與へ赤、白兩系間の話題の中心となつて居るがソ聯政府では右は反政府派の策動と見て多數の人物を銃殺に處したので一方この情報に接した在奉白系露人間には早くも犧牲者の追悼會を擧行し反赤熱を高潮すべく白系軍事聯盟支部が中心となつて目下準備を進めつゝある、これに對し赤系露人は多大の注目を拂つて居る

安樂椅子

大連中央郵便局の年末臨時採用は十日で締切つたが、ドッとおし寄せた應募者數なんと三百餘名。

◇

大正六年生れの十七歳から明治十一年生れの五十七歳まで、大學、專門學校卒業程度五十名を筆頭に、凡る社會層を網羅してゐるが、この中には勳六等陸軍歩兵少尉といふ厳しい肩書の變り種もあり、應募者の八割までが所謂滿洲景氣に憧れて漫然と渡滿したものであるのには銓衡に當つた係員を吃驚させてゐる

◇

十一月末除隊した東北出身の兵隊さん、軍服帶劍のまゝ歩調も正しく荒船局長の前に進み〝故郷が凶作で非常に難儀してゐるからこちらで働いて少しでも送金したい〟と朴訥な話に感激した荒船さん〝採用します〟と即答した、すると急に直立不動で〝自分は大變うれしくあります〟と擧手の禮。

◇

局長思はず立ち上り〝ウエヘッ！〟と恐縮、それでも後で〝軍人はさつぱりして氣持がいゝね〟。

由比正雪 (116)

悟道軒圓玉演
武田一路畫

誠意

降りしきる雪を喜びながら百姓は門の內に入つた。熊澤次郎八は何う成行くかと寒さも厭はず此の返答を待ち受けたのは彼の深草の少將とか云ふエロい男に比べると是こそ雪と墨の相違です。

やがて竹の小笠に雪を凌ぎつゝそれへ出たは先刻取次に出た中江の老母。

「さぞお寒い事でございませう。伜與左衞門改めてあなたにお目にかゝると申して居ります。これへお通りあそばせ」

言はれて熊澤が、

「これは御母堂にござりますか、自分の願ひを先生は御承知下されたか」

「御面會の上何やらお話し申すとの事でございます。先づ／＼こちらへお出でなされ」

と熊澤を玄關に伴れて行く、そこへ先刻の百姓が盥へ湯を汲んで來てくれた。熊澤は草鞋をとり足を洗ひ風除合羽を脫ぎ、老母の案內にて庭に面した一室に通る。

「さぞ冷えたであらう。サア／＼手を焙ためるが宜い」

と百姓が手焙りを搬び入れ又行燈に火を點す。熊澤は其親切を喜び禮を述べて居る所へ出てまゐつたは中江與左衞門、

「不肖の手前を斯くまでにお慕ひ下さるは冥加至極に存ずる。併し先刻申せし如く手前學術は勿論、日常の行爲も人を薰陶する程の德もござらぬが、手前が年來身に行つて聊か會得いたしたる事どもをお話しいたす。それにて宜しくば當家に御滯在なされるやう」

と斯う申した。師にはなることは出來ぬが、自分が實行したことでこれが正理だと思つたことをお話しするとは眞に奥床しい。

熊澤次郎八は大いに喜び、これも偏に御老母の斡旋、又當家出入りの者の盡力によるところと深く禮を申した。時に彼の者は、

「熊澤さんとやら、人は無學では出世をすることは出來なからう。百姓だと云つて無學ではいかねえ。おまへさんが中江先生に就て學問を修める事になつたも、わしが學問があつたからだ。何故と云ふに中江樣さへ阿母樣の言ふことは決して背かれない。それを知つて居るから阿母樣をして說かしました。お人の言つた事に、將を射んと欲せば先づ馬を射よ、おまへさんは馬士から中江樣の事を聞いて訪れて來さしつた。そこでわしも馬を射て中江樣を說落してうまく／＼行つた、あゝ學問の効めは大したものだ」

と馬のやうに長い頭を撫でた。

熊澤次郎八は念願叶つて中江與左衞門に就いて學事にいそしみ、其間には僕の如く働いて居る。

此の與左衞門は號を藤樹と云ふ、それは當家に數百年を經たる藤の大樹がある、それで藤樹と申したとの事。小學校の教科書にもありますが、近江聖人と云はれた程の篤行家で陽明學者でした。

御承知の如く王陽明は知行合一を主張した。善と知つたら直に行へ、如何なる世に益ある說を吐くも行ひに表れぬ內は知つたとは云へない。理想ばかり高くも實地に行はれねば莫迦者が夢を見てゐるも同一だと云はれた。

熊澤次郎八は玆で陽明學を修めて二年餘り經たが、桐原に遺した母が病氣との知らせに藤樹先生の許を辭して桐原に歸り、妹と共に母の介抱をした。

孝は百行の本と申して、親を大切にする人ならずば成功はせぬ。藤樹先生も孝行者、子が親を大事にするは見ても聞いても心地が快い、拙老なぞは興信所の調査を俟たず、彼の人は親孝行だと聞けば何んな巨額な金でも有りさへすれば直に貸します。

さて熊澤次郎八は母の病氣の看護をなしつゝ學問したが家計は頗る困難、とは云へ母には好める食物を與へて心を安めるやうにいたしたが、自分どもは稗の飯と糠味噌汁が常食、幸ひに母の病氣は全快した。

滿日案內

● 三行一回 金壹圓貳拾錢
● 被雇度 金 九拾錢
● 五行一回 金 貳圓
● 十行一回 金 四圓
● 十五行一回 金 六圓
● 二十行一回 金 八圓
● 姓名在社 金五拾錢增
電話は 三六九五 四四九一番

人事

- 定隆　至急居所知せ兵事關係ある故今後時々通信せよ　ダイ三ロ
- 求人　男十七—廿二迄確保要履歷書持參來談午後自三時至七時踊場大連會館電七五三一
- 店員　入用廿歲迄位にて運送に經驗ある者　電四四二七
- 配達　注文取、日本人及食堂給仕娘募集　東公園町三五 技術會館食堂
- 小店　員入用要市內確保　大正通 石川誠光堂
- 女店　員募集美しき廿歲前後の可成百貨店勤務者を求む　月給五十圓　西通七八 ミス上海
- 少女　店員入用年齡十七歲履歷書持參本人來談　浪速町 明治製菓賣店
- サー　ビスガール募集御希望の方は本人來談下さいませ　日活館
- 女中　入用年齡十六七歲位を望む本人來談　臥龍臺六五 富家 電二一八五三
- 女中　入用本人來談　西通 朝日舍 電三四九三番
- 女中　入用本人來談　伏見町六二 垂井
- 女給　數名募集十七八歲以上　山縣通市場横　大連[illegible] 電二一[illegible]九

教授

- 邦文　タイピスト短期養成　大連市大山通 小林又七支店
- 邦文　タイピスト養成 午前・午後・夜間　山縣通日本タイプライター會社
- タイ　ピスト英文邦文華文短期養成英邦文速記英語印書　西廣場映樂館横電四三〇八英學會
- 習字　速成　三河町 池內 電八六七五番
- 圍碁　有段者數名親切教授會費月二圓一日廿錢、浪速町鈴木三階電話三五一九番大連棋院

貸家

- 貸家　南向アパートスチーム六四半、四半溫室其他完備　貸三三圓　電二一八八五番
- 住宅　サツマ溫泉上眺望日當良上八、六、下玄關、應接、八六、地下室付貸六〇　電六六五〇
- 貸家　新築光風臺電停近八、六三、二風呂付貸三五圓其他有　桃源臺三前田電二一九一一
- 新築　初音町一八六番地南向日當良し疊八、六湯殿付貸三〇圓　電話二二八八四番
- 貸家　長春臺二四七家具付日當良三階建下六、四、中、洋、六八、上六、四半、溫室貸七〇電七二八三
- 貸間　賄付八六疊一間貸合宿も有閑靜日當良家族的に御世話致します　霧島町五十二番地堤

下宿

- 下宿　勤人の方、當方七疊半に二人組を希望す賃二〇圓　惠比須町三七 鶴田
- 高等　下宿　敷島廣場北側一丁左　北海館
- 高級　御下宿(スチーム附)並に間宿(食事付一圓)　エビス町一六〇西檢番通　大進館

賣買

- 白帆　・天帆此の印に限ります　高級ト紙紙は
- 包紙　と紐各種　拓茂洋行紙店 電五四三九番
- 塵紙　各種卸商　大連市伊勢町三五拓茂洋行紙店
- 算盤　と帳簿　拓茂洋行紙店 電五四三九番
- ミシ　ン貴金屬ダイヤ買入及擔保融通　天神町二八　女子商業前太平社電二二三六一
- ミシ　ン高價買ひます　常盤橋河島ミシン電話六六八四
- 刀劍　研白鞘鑑定賣買自家製銷止打粉有り　大連市磐城町五八 南海堂研磨所
- ピア　ノ、オルガン中古賣買修理調律荷造外一般　電話九七五三聖德街五丁目三細井
- フヨ　一品書畫骨董高價買受　イワキ町 新古齋 電七四三五
- 疊の　御用命は[illegible]親切安價[illegible]店　近江町三三 三陽[illegible]店電三三一七三

電話と金融

- 電話　賣買並に金融月賦取扱名義變更せずとも貸出　西通三五電話六六六三大連案內社
- 電話　の賣買は弊商會へ御用願ひます(電三八才[illegible]番)　西通九三 電話商會
- 電話　並に金融一般商人簡易に御相談に應ず　丸太商會 電二九四二〇
- 電話　賣買金融は正直洋行に限る、西廣場三河町入口　電話八七六五・五五五七番
- 內密　低利簡單に急ぐ御用立致します　伊勢町百〇九(霊水ホテル前)　佐藤電八五九六
- 商人　に限り日掛金融但一口百圓以上千圓迄　西公園町二九 電二二九一八 多田商會
- 小切　手先日附割引本人直接御來談、天神町二八　大洋社 電話二二三六一番
- 債券　勸業復興公債賣買並金融債券新聞參錢株式現物店　西通三五電話六六六三大連案內社
- 商品　券 三越五分引買入 各店商品券高價買入　西通三五電車通四階建大連案內社
- 金融　信用貸勤人の方極秘低利大口小口一般金融恩給　沙河口元町三 松光社電九九二七
- 金融　會社員に小口信用御用達を致します電話〇二二八　早苗町八一番地の二旭洋行 梶田

醫院・治療・名藥

- 淋病　藥、大學ミッテルの出現不思議に良く効く御試しあれ　大連沙河口大正通八五 三共商會
- モミ　治療お望の方は　電話六六八八番へ

食料品

- 牛乳　バター、クリーム　大連牛乳株式會社電四五三七番
- 牛乳　バタ、クリーム アイスクリーム　滿洲牧場 電話六一三四番

雜件

- 貸衣　裳 婚禮用 葬儀用　日隆町 さかひや電五四三七番
- 印書　邦文タイプライター印書應需　大連市大山通 小林又七支店
- 印書　邦文タイプライターの印書いたします　山縣通日本タイプライター會社
- 內地　土產は遼東百貨店支那みやげ部へ　電話三一七一番

映畫案內

中央館
十日より十七日迄
トーキー最大最高藝術映畫
生きとし生けるもの
大日方傳・川崎弘子主演
サウンド・坂東好太郎主演
殿樣と隱密
メトロ大作日本版哄笑篇
極樂兵隊さん

第二松竹館
十三日より四日間上映
オール・トーキー
生きとし生けるもの
大日方傳・川崎弘子
大塚君代
オール・サウンド版
殿樣と隱密
坂東好太郎・光川京子
小笠原章二郎共演

映樂館
十三日封切 十一時半より入替なし
晝夜三回
阪妻の阿彌陀時雨
コロンビア日本版青空天國
オールトーキー伊藤大輔作
建設の人々
鈴木傳明・山田五十鈴主演

大阪商船出帆

各汽船切符發賣所は 大連合地 ツーリスト・ビューロー

電話大連四三〇七、新京三六、奉天四〇八八
門司、神戶(大阪)行午前十時出帆
うすりい丸 十二月十四日
亞米利加丸 十二月十五日
はるびん丸 十二月十七日
扶桑丸 十二月十八日
しあとる丸 十二月二十日
うらる丸 十二月廿一日
ばいかる丸 十二月廿三日
たこま丸 十二月廿五日
上海、福州(長沙丸) 十二月十九日
基隆高雄行(福建丸) 十二月卅一日
天津行 日東丸 十二月十六日
橫濱行 日東丸 十二月廿一日
紐育行 急行船 關西丸(御斷客) 十二月十八日

日清汽船大連出帆

專屬荷扱 國際運輸株式會社
電話本社三三三、吾妻橋四〇三 支店
青島上海行(華山丸 十二月十九日)(嵩山丸 十二月廿九日)
代理店 大阪商船大連支店

大連汽船出帆

山縣通 電話代表七一三一番
青島上海行(青島丸 十二月十四日)(大連丸 十二月十七日)午前十一時
天津行(天津丸 十二月十五日後一時)(長平丸 十二月十七日後四時)(塘沽止)
龍口行 龍平丸 十二月十八日後六時
基隆高雄行(山東丸 十二月十四日)(山西丸 十二月廿八日後四時)
敦賀新潟伏木行(河北丸 十二月十七日後五時)(河南丸 十二月二十七日)
芝罘清津雄基行 遼河丸 十二月十八日
壺蘆島行 日東丸 十二月十四日正午

川崎汽船出帆

代理 山下汽船支店 電話六六八四番
運賃橫濱行一等三十圓並等十七圓
淸水、橫濱行(船客及貨物)
吳淞丸(大連發 十二月十五日)(橫濱着 十二月廿二日)
高雄丸(大連發 十二月廿一日)(橫濱着 十二月廿八日)

阿波共同汽船

山縣通 電話四三六九二・四六〇〇一番
芝罘、威海衛、青島行(第十六共同丸) 十二月十五日午後七時
芝罘、威海衛、仁川行(第廿六共同丸) 十二月十七日午後七時
芝罘行(第十八共同丸) 十二月十六日午後六時
鎭南浦、仁川行 長山丸 十二月十四日
天津行 長山丸 十二月廿一日
青島行 早隆丸 十二月十七日

島谷汽船出帆

代理店大三商會 電話四三七二一、四三二二番
朝海丸 十二月十四日北海道行
日本海丸 十二月廿二日北海道行
明石丸 一月五日北海道行
寄港地＝鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、舞鶴、新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽
北鮮新潟直航線
鮮海丸 新潟直航(案內書送呈)
雄基發 毎月九の日午前九時
清津發 毎月九の日午後五時
新潟着 毎月一の日正午
日滿各主要驛て船車通券發賣

日本郵船 近海郵船 朝鮮郵船出帆

紐育行 鳴門丸 一月八日
漢堡行 松江丸 十二月八日
李浦行 だあばん丸 一月八日
長崎鹿兒島行 千歲丸 十二月十五日前十一時
橫濱行 宮浦丸 十二月十五日
天津行 勝浦丸 十二月十六日
鎭南浦仁川行 岩手丸 十二月[illegible]日
基隆高雄行 岐阜丸 十二月廿三日
青島、仁川行 會寧丸 十二月十四日
仁川、博多、長崎、鹿兒島、三角行
淸津丸 十二月廿三日
水路圖誌海圖販賣所
近海郵船、朝鮮郵船
代理店 日本郵船大連出張所
山縣通電話三三九六・七二九六・七七三番

松浦汽船出帆

加賀町 電話六二七・六二六番
芝罘行 昌平丸 十二月十五日後六時
芝罘、威海衛、仁川行 利通號 十二月十四日午前六時
門司、廣島、尾道、宇野今治行 照國丸 十二月廿八日午後四時
門司着 十二月廿一日前六時
廣島着 十二月一日前六時
高濱今治着 十二月一日後三時
尾道宇野着 十二月三日後四時
廣島、愛媛、岡山三縣人二割引

日本海航路敦賀行

◎滿洲丸 每月六、十六、廿六日 雄基發前九時、淸津發後五時
◎天草丸 每月一、十一、廿一日(大月ハ卅一)
◎國鐵及滿鐵主要驛並にジヤパンツーリストビユーローにて敦賀經由內地主要驛行連絡切符發賣
北日本汽船株式會社